

注3

大学番号：国062

[平成29年度設置]

計画の区分：学部・学科の設置

注1

事前伺い

鳥取大学 地域学部 地域学科
鳥取大学 農学部 生命環境農学科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 鳥取大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務企画部企画課

職名・氏名 企画課長 カワムラ マサル 川村 優

電話番号 0857-31-6745

（夜間） 0857-31-6745

F A X 0857-31-5035

e-mail ma-seisaku@adm.tottori-u.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部 □□学科

（◇◇学部（平成◇◇年度より学科名称変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

地域学部

＜地域学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	8
3. 施設・設備の整備状況、経費	23
4. 既設大学等の状況	24
5. 教員組織の状況	27
6. 留意事項等に対する履行状況等	46
7. その他全般的事項	47

農学部

＜生命環境農学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	51
2. 授業科目の概要	55
3. 施設・設備の整備状況、経費	86
4. 既設大学等の状況	87
5. 教員組織の状況	90
6. 留意事項等に対する履行状況等	108
7. その他全般的事項	109

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

国立大学法人 鳥取大学

(2) 大 学 名 鳥取大学

(3) 大学の位置

〒680-8550
鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
学 長	(テシマ リョウタ) 豊島 良太 (平成29年4月)		
学 部 長	(フジイ タダシ) 藤井 正 (平成29年4月)		
学 科 長	(フジイ タダシ) 藤井 正 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
地域学部 地域学科	文学、教育学・保育学、法学、経済学、社会学、社会福祉学、美術	4年	170人	-	680人	
地域創造コース 学士(地域学)		4	60	-	240	
人間形成コース 学士(地域学)		4	55	-	220	
国際地域文化コース 学士(地域学)		4	55	-	220	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

【地域学科】

対象年度 区 分		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超 過 率	備 考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員		170人	— 人	人	人	人	人	人	人	1.08 倍	
		(—)		()		()		()			
		[若干名]		[]		[]		[]			
志願者数		729	—								
		(—)	(—)	()	()	()	()	()	()		
		[9]	[—]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
受験者数		447	—								
		(—)	(—)	()	()	()	()	()	()		
		[6]	[—]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
合格者数		199	—								
		(—)	(—)	()	()	()	()	()	()		
		[3]	[—]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
B 入学者数		185	—								
		(—)	(—)	()	()	()	()	()	()		
		[2]	[—]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
入学定員超過率 B/A		1.08									

【地域創造コース】

対象年度 区 分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超 過 率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	60人 (ー) [若干名]	ー (ー) [若干名]	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.08 倍	
志願者数	168 (ー) [ー]	ー (ー) [ー]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	119 (ー) [ー]	ー (ー) [ー]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	69 (ー) [ー]	ー (ー) [ー]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	65 (ー) [ー]	ー (ー) [ー]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.08									

【人間形成コース】

対象年度 区 分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超 過 率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	55人 (ー) [若干名]	ー人 () []	ー人 () []	ー人 () []	ー人 () []	ー人 () []	ー人 () []	ー人 () []	1.07 倍	
志願者数	195 (ー) [1]	ー (ー) [ー]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	128 (ー) [1]	ー (ー) [ー]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	63 (ー) [1]	ー (ー) [ー]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	59 (ー) [ー]	ー (ー) [ー]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.07									

【国際地域文化コース】

対象年度 区 分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超 過 率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	55人 (ー) [若干名]	ー人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.10 倍	
志願者数	366 (ー) [8]	ー (ー) [ー]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	200 (ー) [5]	ー (ー) [ー]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	67 (ー) [2]	ー (ー) [ー]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	61 (ー) [2]	ー (ー) [ー]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.10									

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「―」を記入してください。
 - ・ [] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「―」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「―」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

【地域学科】

学 年	対象年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
			春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	185	―	[2]	[―]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
	(―)	(―)	()	()	()	()	()	()	()	()	
2 年次					[]	[]	[]	[]	[]	[]	
					()	()	()	()	()	()	
3 年次							[]	[]	[]	[]	
							()	()	()	()	
4 年次									[]	[]	
									()	()	
計	185		[2]		[]		[]		[]		
	(―)		()		()		()		()		

【地域創造コース】

学 年	対象年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
			春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	65	―	[―]	[―]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
	(―)	(―)	()	()	()	()	()	()	()	()	
2 年次					[]	[]	[]	[]	[]	[]	
					()	()	()	()	()	()	
3 年次							[]	[]	[]	[]	
							()	()	()	()	
4 年次									[]	[]	
									()	()	
計	65		[―]		[]		[]		[]		
	(―)		()		()		()		()		

【人間形成コース】

学 年	平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		平成 3 1 年度		平成 3 2 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	59 [-] (-)	— [-] (-)							
2 年次									
3 年次									
4 年次									
計									

【国際地域文化コース】

学 年	平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		平成 3 1 年度		平成 3 2 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	61 [2] (-)	— [-] (-)							
2 年次									
3 年次									
4 年次									
計									

- (注) ・ 数字は、平成 2 9 年 5 月 1 日現在の数字を記入してください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
- ・ () 内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

【地域学科】

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	185 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0 人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	185 人	0 人					0.00 %

【地域創造コース】

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	65 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0 人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	65 人	0 人					0.00 %

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	59 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0 人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	59 人	0 人					0.00 %

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	61 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0 人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	61 人	0 人					0.00 %

・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）」

・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学

7

2 授業科目の概要

<地域学部 地域学科>

(1) 授業科目表

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考			
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手				
全 学 共 通 科 目	人 門 科 目	大学入門ゼミ	1前	2			26	27	8	1	0	兼1			
		情報リテラシ	1前	2								兼3			
		キャリア入門	1前・後		1							兼1			
	主 題 科 目	【人間と文化】													
		応用倫理学入門	1・2・3後		2									兼1	
		子どもの生活とものづくり	1・2・3前		2		1								
		子どもが育つ学校づくり～教育実践論～	1・2・3後		2									兼1	
		発達と教育の心理学	1・2・3前・後		2		2	1						全学共通科目の改編により、担当教員を変更（29）	
		彫刻入門	1・2・3前		2		1								
		舞台芸術を楽しむ	1・2・3後		2		1								
		名作戯曲の創造的読解	1・2・3前		2									兼1	
		アメリカ手話入門Ⅰ	1・2・3前		2									兼1	
		アメリカ手話入門Ⅱ	1・2・3後		2									兼1	
		はんに研究	1・2・3後		2		1								
		書いて見る文字の歴史	1・2・3前		2		1								
		民法を学ぼう－不法行為法編－	1・2・3後		2			1							
		鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」	1・2・3前		2		1							兼14	
		社会で活かせる人間関係力	1・2・3後		2									兼2	
		野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」	1・2・3後		2			1						兼10	
		20世紀史Ⅰ	1・2・3前		2									兼1	
		20世紀史Ⅱ	1・2・3後		2									兼1	
		西洋史読本Ⅰ	1・2・3前		2									兼1	
		西洋史読本Ⅱ	1・2・3後		2									兼1	
		メディア論	1・2・3前・後		2									兼1	
		鳥取銀行講座「マーケティング基礎」	1～4①		1									兼1	
		鳥取銀行講座「マーケティング実践」	1～4②		1									兼1	
		鳥取銀行講座「マーケティング論」	1～2・3前		2									兼4	
		現代社会とスポーツ	1・2・3後		2									兼1	
		刑事法入門	1・2・3前		2									兼1	
		考古学	1・2・3前		2				1						全学共通科目の改編により、科目を追加（29）
		バリアフリー支援入門	1・2・3前		2									兼1	
		グローバル時代の社会と国家	1・2・3前		2		2								全学共通科目の改編により、科目を追加（29）
		【人間と科学】													
		企業とものづくり実践	1～2・3後		2										兼1
		データハンドリング入門	1・2・3前		2										兼1
		問題分析・計画立案入門	1・2・3後		2										兼1
		数理ファイナンスの基礎	1・2・3後		2										兼1
		情報エレクトロニクスの最先端トピックス	1・2・3後		2										兼16
		メカライフの世界	1・2・3後		2										兼15
		ものづくり体験実習 ＝イメージを形にする＝	1～2・3前		2										兼1
		バイオテクノロジーの最前線	1・2・3後		2										兼9
		未来を拓く先端化学	1・2・3前		2										兼14
	科学リテラシー	1・2・3前・後		2										兼1	
	農業科学入門	1・2・3後		2										兼2	
	P Cセキュリティ入門	1・2・3前		2										兼1	
	コンピュータネットワーク入門	1・2・3前		2										兼1	

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考			
					必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
全 学 教 主 共 養 題 目	学 科 目	主 題 科 目	初心者のためのコンピュータプログラミング入門	1・2・3後		2								兼1		
			【人間と環境】													
			”生きる”－「食・バイオ・環境」の化学	1・2・3後		2									兼9	オムニバス
			乾燥地の農業と緑化	1・2・3前		2									兼6	オムニバス
			動物の病気について	1・2・3前		2									兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)
			分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1・2・3前		2									兼1	
			森の生態学入門	1・2・3前		2									兼2	オムニバス
			分子細胞生物学概論	1・2・3前		2									兼2	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)
			きのこ学入門＋世界遺産の自然	1・2・3前		2									兼2	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
			動物の感染症とがん	1・2・3後		2									兼2	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
			【健康と生命】													
			人として(すてきなあなたになるために)－	1・2・3後		2									兼1	全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)
			放射線科学	1・2・3後		2									兼1	
			医学と生命科学	1・2・3前		2									兼15	オムニバス
			脊椎動物のかたちと働き	1・2・3後		2									兼2	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)
			脳の世紀－脳・心・病氣－	1・2・3前		2									兼15	オムニバス
			ウエルネスとシェイプアップ	1・2・3前・後		2									兼1	
			微生物の世界	1・2・3前		2									兼2	オムニバス
			健康科学と応急手当	1・2・3前		2									兼1	
			健康と疾病	1・2・3前		2									兼7	オムニバス
			スポーツサイエンス入門	1・2・3後		2				1					兼3	オムニバス
			スポーツ生理学入門	1・2・3後		2				1						
			世界のスポーツ・健康文化論	1・2・3前		2									兼1	
			鳥大発・イノベーション創造論－『発明家』が未来をつくる－	1・2・3前		2									兼1	集中
			動物のメタボリックシンドロームとよくみられる疾患	1・2・3前		2									兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
			比較腫瘍学概論	1・2・3後		2									兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
			【世界と地域】													
			鳥取砂丘学	1・2・3前		2				2					兼7	オムニバス
			鳥取の海の幸を学ぶ	1・2・3後		2									兼7	オムニバス
			鳥取学～とっとり再発見～	1・2・3後		2									兼16	オムニバス
			鳥取大学を知る	1・2・3前		2				2					兼13	オムニバス
			起業プランニング論	1・2・3後		2				1					兼1	全学共通科目の改編により、教員を変更 (29)
			社会安全政策論	1・2・3前		2									兼8	オムニバス
			地域防災学	1・2・3前		2									兼11	オムニバス
			デザインプロジェクト	1・2・3後		2									兼1	
			とっとり暮らし早期体験学習	1・2・3前		2									兼2	
			鳥取の歴史に学ぶ	1・2・3前		2									兼11	オムニバス
			日本文学と地域文化	1・2・3後		2					1				兼14	オムニバス
			地域社会づくりの最前線Ⅰ	1・2・3前		1					1				兼6	オムニバス
			地域社会づくりの最前線Ⅱ	1・2・3前		1					1				兼7	オムニバス
地球環境問題Ⅰ	1・2・3前		2									兼2	オムニバス			
地球環境問題Ⅱ	1・2・3後		2									兼1				
メキシコ事情	1・2・3前		2									兼1				
ラテンアメリカとカリブ海諸国事情	1・2・3後		2									兼1				
国際理解 (グローバル・スタディーズ)Ⅰ	1・2・3前・後		2				1									
国際理解 (グローバル・スタディーズ)Ⅱ	1・2・3前・後		2				1									
海外安全マネジメント	1・2・3前・後		2									兼1				
地域文化遺産・鳥取と民藝	1・2・3前		2									兼5	集中			
地方創生対策体験学習	1・2・3前		2				2					2	全学共通科目の改編により、教員を変更 (29)			
起業入門	1・2・3後		1				4					兼1	集中			
ビジネスプラン入門	1・2・3後		1									兼1	集中 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)			
起業とプロトタイピング	1・2・3後		2									兼1	集中 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)			
												兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更し、「人間と科学」から変更 (29)			

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専任教員等の配置						備 考		
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手				
全 学 教 養 通 科 目	主 題 科 目	【教養ゼミナール】 7つの習慣ー成功には原則が あった！ー	1・2・3前		2								兼1		
		ロジカルライティング・プレゼ ンテーション入門	1・2・3前		2								兼1		
		生きることを楽しむために	1・2・3前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を削除（29）	
		複雑な社会をシュミレーション する	1・2・3前		2								兼1		
		「分子生物学に魅せられた 人々」「細胞夜話」を読む	1・2・3前		2								兼1		
		『だれが原子をみたか』を読む Ⅰ	1・2・3前		2								兼1		
		読書を楽しむ	1・2・3後		2								兼1		
		ボードゲームと恋愛論	1・2・3前		2								兼1		
		宮沢賢治を読むⅠ	1・2・3前		2								兼1		
		女性研究者に学ぶ	1・2・3前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を削除（29）	
		日本の名誉を読む	1・2・3前		2								兼1		
		『だれが原子をみたか』を読む Ⅱ	1・2・3後		2								兼1		
		科学技術と『リスク社会』	1・2・3後		2								兼1		
		クライシスノベルで危機管理	1・2・3後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を削除（29）	
		ボードゲームと友情論	1・2・3後		2								兼1		
		論語を学ぶ	1・2・3後		2								兼1		
		宮沢賢治を読むⅡ	1・2・3後		2								兼1		
		『同性婚 だれもが自由に結婚 する権利』を読む	1・2・3前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加（29）	
	西洋史読本Ⅰ	1・2・3前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加（29）		
	中川鶴太郎の「ゴム物語」を読 むⅠ	1・2・3前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加（29）		
	西洋史読本Ⅱ	1・2・3後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加（29）		
	中川鶴太郎の「ゴム物語」を読 むⅡ	1・2・3後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加（29）		
	トポロジー入門	1・2・3後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加（29）		
	キ ャ リ ア 科 目	地域就業論	1・2・3後		2								兼1		
		理系学生のためのグローバル キャリアデザイン	1・2・3前		2								兼11	オムニバス	
		社会人入門ー社会が求める人材	1・2・3前・後		2								兼1		
		就業体験学習	1・2・3前		2								兼1	集中	
		地域公共メディア論	1・2・3前		2								兼2		
		地域公共メディア実習	1・2・3前		1								兼2	集中	
		基 幹 科 目	人文・社会分野												
			科学哲学	1・2・3前・後		2								兼1	隔年開講のため、今年度は未開講（29）
			言語哲学	1・2・3前・後		2								兼1	
			現代と倫理	1・2・3後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を削除（29）
			社会思想史	1・2・3後		2								兼1	担当教員の退職により、科目を削除（29）
			日本人と宗教												
	宗教学		1・2・3後		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更（29）	
	哲学・倫理学		1・2・3前		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加（29）	
	哲学入門		1・2・3前・後		2								兼1	全学共通科目の改編により、「哲学・倫理学」に統合（29）	
	倫理学		1・2・3前		2								兼1	全学共通科目の改編により、「哲学・倫理学」に統合（29）	
	教育学概論		1・2・3後		2				1						
教育社会学	1・2・3後			2				1							
高等教育論	1・2・3前・後			2								兼1			
社会心理学	1・2・3前			2								兼1			
心理学	1・2・3後			2				1				兼1	全学共通科目の改編により、教員を変更（29）		
オペラ入門	1・2・3後			2								兼1	担当教員の退職により、科目を削除（29）		
合唱入門	1・2・3前		2			1									
芸術入門	1・2・3前後		2			1	2	3				全学共通科目の改編により、科目を追加（29）			
芸術学（美術）ー	1・2・3前		2				1					全学共通科目の改編により、「芸術入門」に統合（29）			

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数		専任教員等の配置					備 考		
					必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教			助 手
全 学 教 基 共 養 通 科 目 目			文学	1・2・3前後		2		1	1				兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加（29）
			英米文学～英詩を読むⅠ～	1・2・3前		2							兼1	全学共通科目の改編により、「文学」に統合（29）
			英米文学～英詩を読むⅡ～	1・2・3後		2							兼1	全学共通科目の改編により、「文学」に統合（29）
			フランス文学	1・2・3前		2							兼1	全学共通科目の改編により、「文学」に統合（29）
			日本の古典文学	1・2・3後		2			1					全学共通科目の改編により、「文学」に統合（29）
			日本近代文学	1・2・3前		2			1					全学共通科目の改編により、「文学」に統合（29）
			日本語構造論	1・2・3後		2		1						隔年 全学共通科目の改編により、科目を追加（29）
			日本語記号論	1・2・3後		2		1						隔年開講のため今年度は未開講（29）
			憲法学	1・2・3前・後		2				1				
			民法学入門	1・2・3後		2							兼1	担当教員の退官により、科目を削除（29）
			民法学Ⅰ【財産法】	1・2・3前		2				1				
			民法学Ⅱ【家族法】	1・2・3後		2				1				
			環境社会学	1・2・3後		2			1					
			社会・経済統計－数字に見る日 本の経済社会－	1・2・3前		2			1					
			社会学入門	1・2・3後		2			1					担当教員の死去により、科目を削除（29）
													3	
				政治学	1・2・3前後		2			1			兼2	全学共通科目の改編により、配当学期を変更及び教員 を追加（29）
				生命倫理と法	1・2・3後		2			1				
				法学入門	1・2・3前		2						兼1	
				基礎経済学Ⅰ	1・2・3前		2			1				全学共通科目の改編により、「経済学」へ統合（29）
				基礎経済学Ⅱ	1・2・3後		2			1				全学共通科目の改編により、「経済学」へ統合（29）
				経営戦略論										
				経営管理論	1・2・3前		2				1			全学共通科目の改編により、科目名を変更（29）
				経済学	1・2・3前・後		2			1			兼2	全学共通科目の改編により、教員を変更（29）
				西洋政治史Ⅰ	1・2・3前		2						兼1	
				西洋政治史Ⅱ	1・2・3後		2						兼1	
				世界システム論Ⅰ	1・2・3前		2						兼1	全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合（29）
				世界システム論Ⅱ	1・2・3後		2						兼1	
				地図入門	1・2・3前		2						兼1	全学共通科目の改編により、科目を削除（29）
				地理学の世界	1・2・3前		2			1			兼1	オムニバス
				歴史学	1・2・3前後		2			2	1		兼1	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を 追加（29）
				歴史学Ⅰ	1・2・3後		2			1				全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合（29）
				歴史学Ⅱ	1・2・3前		2				1			全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合（29）
				情報倫理A	1・2・3前・後		2						兼1	
				情報倫理B	1・2・3後		2						兼1	全学共通科目の改編により、科目を削除（29）
				国際政治学	1・2・3前		2						兼1	集中
				人権保障論	1・2・3後		2				1			全学共通科目の改編により、科目を追加（29）
				自然分野										
				数学										
				幾何概論	1・2・3後		2						兼1	
			代数学入門	1・2・3後		2						兼1		
			解析入門Ⅰ	1・2・3前		2						兼3		
			解析入門Ⅱ	1・2・3後		2						兼1		
			物理学											
			物理学入門Ⅰ	1・2・3前		2						兼1		
			物理学入門Ⅱ－基礎電磁気学－	1・2・3後		2						兼1		
			化学											
			化学Ⅰ	1・2・3前		2						兼2		
			化学Ⅱ	1・2・3後		2						兼2		
			化学C	1・2・3後		2						兼1		
			生物学											
			生物学概論Ⅰ	1・2・3前		2						兼2		
			生物学概論Ⅱ	1・2・3後		2						兼1		
			地学											
			地球科学（社会で活用するた めの基礎）	1・2・3前		2						兼1		
			地球科学（地質・地形・固体地 球物理学の基礎）	1・2・3前		2						兼6	オムニバス	
			地球科学（天文・海洋・気象学 の基礎）	1・2・3前		2						兼5	オムニバス	

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
全 学 共 通 科 目	教 養 科 目	地球科学（新しい地球観の基礎）	1・2・3後		2							兼6 オムニバス
		地球科学（ジオパークと自然災害・防災の基礎）	1・2・3後		2							兼10 オムニバス
	外 国 語 科 目	英語										
		コミュニケーション英語A	1前	1								兼6
		コミュニケーション英語B	1前	1				1				兼3
		実践英語A	1後	1								兼6
		実践英語B	1後	1								兼5
		総合英語Ⅰ	2前	1			1	1		1		兼3 授業計画の見直しにより、担当教員を変更(29)
		総合英語Ⅱ	2後	1				1				兼4
		第二外国語										
		ドイツ語基礎Ⅰ	1前		1							兼1
		ドイツ語基礎Ⅱ	1後		1							兼2
		フランス語基礎Ⅰ	1前		1							兼1
		フランス語基礎Ⅱ	1後		1							兼1
		中国語基礎Ⅰ	1前		1							兼3
		中国語基礎Ⅱ	1後		1							兼3
		韓国語基礎Ⅰ	1前		1							兼1
		韓国語基礎Ⅱ	1後		1							兼1
		スペイン語基礎Ⅰ	1前		1							兼1
		スペイン語基礎Ⅱ	1後		1							兼1
		ドイツ語応用Ⅰ	2前		1							兼1
		ドイツ語応用Ⅱ	2後		1							兼1
		フランス語応用Ⅰ	2前		1							兼1
		フランス語応用Ⅱ	2後		1							兼1
		中国語応用Ⅰ	2前		1							兼2
		中国語応用Ⅱ	2後		1							兼2
		韓国語応用Ⅰ	2前		1							兼2
		韓国語応用Ⅱ	2後		1							兼2
		スペイン語応用Ⅰ	2前		1							兼1
		スペイン語応用Ⅱ	2後		1							兼1
	Ⅰ健康 スポーツ 科目	健康スポーツ科学実技	1前・後	1								兼5

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
専 門 科 目	地域学系科目	地域学入門	1前	2			1	5 2	3			オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更 (29)	
		地域学総説A	3前	1			4	3 2	2			オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更 (29)	
		地域学総説B	3前		1		4	3 2	2			オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更 (29)	
		地域学総説C	3前		1		4	3 2	2			オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更 (29)	
		融合ラボ	3前・後		1		1	2				担当教員の異動及び授業計画の見直しにより、担当教員を変更 (29)	
		地域フィールド演習	1前・後		1		2 20	2 19					
	実践科目	地域調査プロジェクト	2通	4			24	17	6	1		担当教員の死去、異動及び授業計画の見直しにより、担当教員を変更 (29)	
		海外フィールド演習A	2前・後		2 1		1	2					
		海外フィールド演習B	2前・後		2		1	1	1			授業計画の見直しにより、単位数を変更 (29)	
		海外フィールド演習C	2前・後		1		1	1	1			授業計画の見直しにより、科目を追加 (29)	
		インターンシップA	3前・後		2		1						
		インターンシップB	3前・後		1		1						
		インターンシップC	3前・後		1		1						
		専門ゼミⅠ	3前	2			26	29 27	8	1		授業計画の見直しにより、担当教員を変更 (29)	
	専門ゼミⅡ	3後	2			26	27 29	8	1		授業計画の見直しにより、担当教員を変更 (29)		
	卒業研究	4通	8			26	27	8	1		授業計画の見直しにより、担当教員を変更 (29)		
	学部基礎科目	地域の課題と創造	1前		2		5 6	9 6	2			担当教員の死去及び授業計画の見直しにより、担当教員を変更 (29)	
		地域社会論	1前		2		4	1 5				オムニバス 担当教員の死去により、担当教員を変更 (29)	
		地域調査法	1後		2		6	9 6	2			担当教員の死去及び授業計画の見直しにより、担当教員を変更 (29)	
		西欧近代史	2前		2		1					オムニバス	
		建築史	2後		2							兼1	
		芸術文化形成論	1後		2			1					
		児童福祉論	1後		2			1					
		比較教育	3前		2							兼1	
		人と自然の関係史	2前		2			1					
		環境教育論	3前		2							兼1	
		地質学	2前		1							兼1	
		流域地形学	2前		2							兼1 授業計画の見直しにより、科目を追加 (29)	
		地形学Ⅰ	2前		4							兼1 授業計画の見直しにより、科目を削除 (29)	
		地形学Ⅱ	2前		4							兼1 授業計画の見直しにより、科目を削除 (29)	
		生態学Ⅰ	2前		1							兼1	
		生態学Ⅱ	3後		1							兼1	
		自然災害論	3後		2							兼1	

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
専 門 科 目	地 域 創 造 コ ー ス 目 録	自治体政策過程論	1後 1前	2			1	1					オムニバス
		地域計画論	1後	2			2	1					オムニバス 授業計画の見直しにより、開講時期 を変更（29）
		統治機構論	1後	2				1					
		都市地域論	1後	2			1						
		社会福祉	1後	2				1					
		企業と地域	1後	2				1					
							5	9					担当教員の死去及び授業計画の見直しにより、担当教 員を変更（29）
		基礎ゼミ	1後	2			6	6	2				
		産業立地論	2前	2			1						
		地域経済論	2後 2前	2			1						
		現代日本の政治過程	2後	2				1					授業計画の見直しにより、開講時期を変更（29）
		農村地域論	2後	2				1					
		自治法論	2前	2				1					
		住民組織論	2前	2			4	1					授業計画の見直しにより、担当教員を変更（29）
		創造地域論	2前	2				1					兼1 授業計画の見直しにより、担当教員を変更（29）
		マーケティング入門	2前	2				1	1				オムニバス
		行政評価論	2前		2		1						
		都市再生論	2後		2		1						
		多文化共生社会論	2前		2		4	1					担当教員の死去により、担当教員を変更（29）
		ジェンダーと法	2前		2			1					
		都市圏整備論	2後		2		1						
		ワークショップ入門	2後		2				1				
		地域資源創生論	2前		2			1					兼1 授業計画の見直しにより、担当教員を変更（29）
		地域福祉	2後		2			1					
		福祉行財政	2前		2			1					
		社会保障法	2後		2			1					兼1 オムニバス
		地域創造ゼミⅠ	2前		2			2	2				
		地域創造ゼミⅡ	2後		2			1	2				
		地域創造特殊講義	2前		2								兼1
		文化政策論	3前		2				1				兼1 授業計画の見直しにより、担当教員を変更（29）
		政策評価論	3後		2		1						
		比較地域論	3後		2		1	1					兼1 オムニバス
		地域振興論	3前		2		1						
		地域プロジェクト論	3後		2			1					兼1 授業計画の見直しにより、担当教員を変更（29）
		地域財政論	3後		2		1						
		経営戦略論	3後 2後		2				1				
地域政治学	3前		2				1				授業計画の見直しにより、開講時期を変更（29）		
むらおこし論	3前		2				1						
地理情報基礎演習	3後		2		1	1					オムニバス		
行政法	3前		2			1							
地域参画論	3前		2			1							
情報メディア法	3後		2				1						
社会的起業論	3前		2		1								
ソーシャルマーケティング論	3後		2					1					
コミュニティ創造支援論	3前		2					1					
地域包括ケア論	3前		1				1				兼1 オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を 変更（29）		

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
専 門 科 目	人 間 形 成 コ ー ス 目 録	地域教育学入門	1後	2			11	10 11	3			兼1	担当教員の異動により、兼任教員に変更 (29)
		学習社会論	1後	2								兼1	オムニバス
		学習デザイン論	1後	2			3		1			兼1	オムニバス 教職課程認定の際の指摘により、 教員を追加 (29)
		生涯発達論	2前	2				1					
		家族支援論	3後	2				1					
		障害児教育学総論											
		障害児教育福祉論	3後	2			1						教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更 (29)
		人間形成ゼミ	4通	2			11	10 11	3			兼1	担当教員の異動により、兼任教員に変更 (29)
		学習科学論	1前		2			2					オムニバス
		人間と教育-教職入門-	1後		2							兼1	
		教育史	1後		2			1				兼1	担当教員の異動により、兼任教員に変更 (29)
		地域教育史	3前		2			1				兼1	担当教員の異動により、兼任教員に変更 (29)
		教育原論											
		教育思想研究	1前		2			1					教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更 (29)
		生徒指導・進路指導論											
		ガイダンス論	3前		2			1					教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更 (29)
		特別活動 (初等)											
		特別活動の研究	3前		2			1				兼1	教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更 (29)
		道德教育の理論と方法											担当教員の異動により、兼任教員に変更 (29)
		道德教育の研究	3前		2			1				兼1	オムニバス 教職課程認定の際の指摘により、 科目名を変更及び教員を追加 (29)
		人権教育論	2前		2				1			兼1	担当教員の異動により、兼任教員に変更 (29)
		教育評価	2前		2			1					
		教育実習指導 (初等)							10				
		教育実践の基礎 (初等)-	3前		1			11	11	3		兼1	オムニバス 教職課程認定の際の指摘により、 科目名を変更 (29) 担当教員の異動により、兼任教員 に変更 (29)
		教職実践演習 (小)	4後		2			3	1			兼1	担当教員の異動により、兼任教員に変更 (29)
		保育・教職実践演習	4後		2			1	2				オムニバス
		初等教育実習Ⅰ	3～4通		4			1					
		子どもの精神保健	2後		2							兼1	
		教育心理学	1前		2			1					
		認知心理学	2後		2				1				
		生理心理学	3後		2					1			
		心理統計学	2前		2				1				
		発達心理学	2後		2			1					
		子どもの理解と発達相談	3後		2							兼1	
		英語学習の基礎	1後		2			1					
		国語学習の基礎	1後		2			1	1				オムニバス
数学学習の基礎	1後		2			1							
科学学習の基礎	2前		2			1							
生活科学学習の基礎	2前		2			1							
社会科学学習の基礎	2前		2				1						
音楽学習の基礎	1後		2				1						
造形学習の基礎	2前		2					1					
生活・総合学習の基礎	2後		2			1				兼1			
ものづくり学習の基礎	1後		2			1							
健康スポーツ学習の基礎Ⅰ (演習)	2前		1				1						
ものづくり学習指導論	2前		2							兼1			
算数学習指導論													
数学学習指導論	2後		2				1				教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更 (29)		
初等理科学習指導論													
科学学習指導論	2後		2					1			教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更 (29)		

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
専 門 成 コ ー ス 目 録	人 間 形 成 コ ー ス 目 録	体育学習指導論											
		健康スポーツ学習指導論	2後		2			1					教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）
		社会科学学習指導論	2後		2			1					兼1 オムニバス 教職課程認定の際の指摘により、 教員を追加（29）
		国語学習指導論	3前		2			1					
		家庭科学学習指導論											
		生活科学学習指導論	3前		2		1						
		音楽学習指導論	3前		2			1					
		図画工作学習指導論											
		造形学習指導論	3後		2				1				兼2
		生活・総合学習指導論	3前		2		1	1					兼1 教職課程認定の際の指摘により、教員を追加（29）
		英語学習指導論	3前		2								兼1
		カリキュラム論	2後		2		1						
		地域教育政策論	2後		2								兼1
		教育と社会											
		社会変動と教育	2前		2			1					教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）
		生涯学習論	2前		2								兼1
		学習とテクノロジー	2前		2			1					
		書写教育論	3前		2		1						
		算数教育心理学											
		数学学習心理学	3前		2			1					教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）
		生活科学技能演習	2後		2		1						
		造形技能演習	2前		2				1				
		音楽技能演習Ⅰ	2前		1			1					
		音楽技能演習Ⅱ	2後		1			1					
		書写技能演習	2後		2		1						
		社会的養護	2後		2								兼1
		病弱児等の生理・病理・心理											
		病弱児等の生理・病理	1後		2				1				兼1 オムニバス 教職課程認定の際の指摘により、 科目名を変更及び教員を追加（29）
		視覚聴覚障害教育論Ⅰ（視覚障 害）	1前		1		1						
		視覚聴覚障害教育論Ⅱ（聴覚障 害）	1前		1		1						
		重複障害児教育総論											
		障害児福祉論	1前		2								兼1 教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）
		肢体不自由児等の生理・病理・心 理											
		肢体不自由児等の生理・病理	2前		2				1				兼1 オムニバス 教職課程認定の際の指摘により、 科目名を変更及び教員を追加（29）
		知的障害児等の教育診断	2前		2		1						
		知的障害児等の指導法	2前		2		1						
		知的障害児等の教育課程	2後		2		1						
		知的障害児等の心理・生理・病理											
		知的障害児等の心理	2前		2		1						兼1 オムニバス 教職課程認定の際の指摘により、 科目名を変更及び教員を追加（29）
		障害児教育原論	1後		2		1						
病弱児等の保健と指導	2後		2				1				授業計画の見直しにより、科目を追加（29）		
病弱児等の教育課程・指導法													
病弱児等の保健と教育課程・指導 法	2後		2				1				教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）		
特別支援学校教育実習	2通		3		1								
障害児の発達診断法演習	3前		2		1								
肢体不自由児等の教育課程・指導 法													
肢体不自由児等の保健と教育課 程・指導法	3前		2				1				教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）		
障害児の教育と保育													
障害児保育（演）	3後		2		1						教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）		
保育内容（人間関係）の理論と方 法Ⅰ													
人間関係の保育	1後		2			1					教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）		
保育内容（環境）の理論と方法Ⅰ													
環境の保育	1後		2		1						教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）		
保育学原論	1後		2		1								
保育内容（表現）の理論と方法Ⅰ													
表現の保育	2前		2			1	1				オムニバス 教職課程認定の際の指摘により、 科目名を変更及び教員を追加（29）		
保育内容（健康）の理論と方法Ⅰ													
健康の保育	2前		2			1					教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）		
保育の課程と方法	2前		2		1								
小児保健（演）	2前		1								兼1		

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	人間形成コース科目	小児栄養（演）	2前		2								兼1
		社会的養護内容（演）	2後		1								兼1
		保育内容（言葉）の理論と方法Ⅰ											
		言葉の保育	2後		2		1	1					オムニバス 教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）
		保育実習指導Ⅰ	2通		2		1	2					オムニバス
		保育実習Ⅰ	2通		4		1	2					
		乳児保育（演）	3前		2			1					
		健康スポーツ学習の基礎Ⅱ（実技）	3前		1			1					
		幼児の理解と発達相談	3前		2								兼1
		保育内容（言葉）の理論と方法Ⅱ											
		言葉の保育特論	3前		2		1	1					オムニバス 教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）
		保育内容（人間関係）の理論と方法Ⅱ											
		人間関係の保育特論	3後		2			1					教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）
		保育内容（表現）の理論と方法Ⅱ											
		表現の保育特論	3後		2				1				教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）
		保育内容（環境）の理論と方法Ⅱ											
		環境の保育特論	3後		2		1						教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）
		保育内容（健康）の理論と方法Ⅱ											
		健康の保育特論	3後		2			1					教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）
	初等教育実習Ⅱ	3～4通		4		1							
	保育者論	3後		2			1						
	保育心理学	3後		1			1						
	保育内容総論	3後		1		1							
	相談援助	3後		1								兼1	
	保育相談支援	3後		1								兼1	
	保育実習Ⅱ	3通		2		1	2						
	保育実習Ⅲ	3通		2		1	2						
	保育実習指導Ⅱ	3後		1		1	2					オムニバス	
	保育実習指導Ⅲ	3後		1		1	2					オムニバス	
国際地域文化コース科目	アカデミック・リーディング・ライティング1	1前	2			4	4	4				授業計画の見直しにより、担当教員を変更（29）	
	アカデミック・リーディング・ライティング2	2後	2			2	2	4				授業計画の見直しにより、担当教員を変更（29）	
	国際地域文化序説	1後	2			3	3	1				オムニバス	
	グローバルゼーション論	1前	2			1							
	世界システム論	1後	2									兼1	
	日本語と文化	1前	2			1							
	現代文化社会論	2前	2			1						兼1	
	英語学概論	3後		2				1				授業計画の見直しにより、担当教員を変更（29）	
	英語圏文学と文化	2前		2			1						
	英米文学講読	3後		2			1						
	社会言語学入門	1前		2				1					
	アメリカ研究入門	1後		2			1						
	国際交流と異文化理解	3前		2		1							
	ヨーロッパ芸術文化史	3後		2		1							
	フォークロアと民族文化	2前		2		1							
	東アジア地域史	1後		2			1						
	東アジア文化史	2前		2			1						
	アメリカ地域文化論	3前		2			1						
	アフリカ地域文化論	2後		2			1					隔年	
	実践英語Ⅰ	2前		2		1			1				
	実践英語Ⅱ	2後		2		1			1				
	スピーチコミュニケーション	3前		2								兼1	
	日英語比較文法論	2前		2								兼1	
	英米文学形成論	2後		2								兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必	修	選 択 自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
専 門 科 目	実践外国語（中国語・韓国語）Ⅰ	3前		2			1				隔年
	実践外国語（中国語・韓国語）Ⅱ	3後		2			1				
	食文化論	2前		2			1				
	伝統文化論	3後		2			1				
	西欧における宗教と社会	3後		2		1					集中
	国際地域文化調査実習（グローバル）Ⅰ	3前		1			1				
	国際地域文化調査実習（グローバル）Ⅱ	3後		1			1				集中
	日本語と地域	2後		2		1					集中
	日本語と近代	3前		2		1					
	日本古典文学概論	1前		2			1				兼1
	日本近代文学概論	1後		2			1				
	日本古典文学	3前		2			1				兼1
	日本近代文学	2前		2			1				
	日本現代文学	3前		2			1				兼1
	日本古典文学講読	2後		2			1				
	漢文学講読	3前		2							兼1
	中国古典文化論	2前		2							
	書写書式演習	2後		2		1					兼1
	書道教育論	3前		2		1					
	日本近代史	3後		2		1					兼1
	日本史概論	1前		2		1					
	歴史・文化遺産論	1後		2			3				オムニバス
	考古学入門	2後		2			1				
	考古資料調査法	3前		2			1				集中
	古環境調査法	3後		2			1				
	文化財保存修復概論	2前		2			1				集中
	歴史資料保存論	3後		2			1				
	国際地域文化調査実習（日本）Ⅰ	3前		1		1	3				集中
	国際地域文化調査実習（日本）Ⅱ	3後		1		1	3				
	アートマネジメント論	2前		2		1					兼1
	文化施設マネジメント論	2後		2		1					
	ビジュアル・アーツ入門（アーツ入門科目）	1前		2		1	1	1			オムニバス
	パフォーミング・アーツ入門（アーツ入門科目）	1後		2		2		1			
	ビジュアル・アーツ実践（デザイン）	3前		2		1					オムニバス
	芸術学実践	3前		2			1				
	ビジュアル・アーツ実践（視覚メディア）	3前		2				1			兼1
	アートマネジメント実践	3後		2		1					
	パフォーミング・アーツ実践（音楽）	3後		2		1					兼1
	パフォーミング・アーツ実践（身体表現）	3後		2				1			
	ダンスと多文化コミュニティ	2前		2				1			兼1
	視覚メディアと多文化コミュニティ	2後		2				1			
	デザインと多文化コミュニティ	2後		2		1					兼1
	音楽と多文化コミュニティ	2前		2		1					
	国際地域文化調査実習（創造性）Ⅰ	3前		1		1		1			集中
	国際地域文化調査実習（創造性）Ⅱ	3後		1		1		1			
	国際地域文化特殊研究Ⅰ	3前		2		1	1				兼1
	国際地域文化特殊研究Ⅱ	3後		2		1	1				
	国際地域文化特殊講義Ⅰ	2前		2							兼1
	国際地域文化特殊講義Ⅱ	2前		2							
	外国語としての日本語コミュニケーションⅠ	2前		2							兼1
	外国語としての日本語コミュニケーションⅡ	2後		2							

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
専 門 科 目	資 格 関 係 科 目	教職入門（中等）	1後			2						兼1	教職課程認定の際の指摘により、科目名を変更（29）
		特別活動（中等）	3前			2						兼1	
		道徳教育論（中等）	3前			2	1						
		生徒指導論	2前			2						兼1	
		教育相談（中等）	2後			2						兼1	
		教育実習指導（中等）											
		教育実践の基礎（中等）	3前			1		1					
		中等教育実習Ⅰ	3～4通			4	1						
		中等教育実習Ⅱ	4通			2	1						
		教職実践演習（中・高）	4後			2		1					
		公民学習指導論Ⅰ	2後			2		1				兼1	
		公民学習指導論Ⅱ	3後			2		1				兼1	
		地理・歴史学習指導論Ⅰ	2前			2		1				兼1	
		地理・歴史学習指導論Ⅱ	3前			2		1				兼1	
		国語学習指導設計Ⅰ	2後			2		1					
		国語学習指導分析Ⅰ	2前			2		1					
		国語学習内容学研究	3後			2		1					
		国語学習指導設計Ⅱ	3後			2	1						
		国語学習指導分析Ⅱ	3前			2	1						
		英語学習指導設計Ⅰ	2後			2						兼1	
		英語学習指導分析Ⅰ	2前			2						兼1	
		英語学習内容学研究	3後			2						兼1	
		英語学習指導設計Ⅱ	3後			2						兼1	
		英語学習指導分析Ⅱ	3前			2						兼1	
		学校経営と学校図書館	1前			2						兼1	
		学校図書館メディアの構成	1前			2						兼1	
		学習指導と学校図書館	1前			2						兼1	
		読書と豊かな人間性	1後			2						兼1	
		図書メディアの活用	1後			2						兼1	
		博物館概論	2前			2						兼1	
		博物館資料論	2後			2						兼1	
		博物館展示論	2前			2						兼1	
		博物館の活用と教育Ⅰ	2後			1		1					
		博物館の活用と教育Ⅱ	2後			1		1					
		博物館実習Ⅰ	3前			1		1					
		博物館実習Ⅲ	3通			1	1						
		外国語としての日本語教育の実践Ⅰ	2前			2						兼1	
		外国語としての日本語教育の実践Ⅱ	2後			2						兼1	

- （注）・ 認可申請書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成28年度に認可（届出）された大学等は設置認可（届出）時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成○年○月 提出予定」と記入してください。）
- ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必 修	選 択	自 由	計 (A)	必 修	選 択	自 由	計	
科目 44	科目 404	科目 37	科目 485	科目 44 [0]	科目 403 [Δ1]	科目 37 [0]	科目 484 [Δ1]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	日本語記号論	2	1～4後	一般	選択	隔年開講のため（平成30年度開講）(29)
2	科学哲学	2	1～4前後	一般	選択	隔年開講のため（平成30年度開講）(29)

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	ものづくり体験実習－イメージを形にする－	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
2	動物の病気について	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
3	分子細胞生物学概論	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
4	人として（すてきなあなたになるために）	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
5	脊椎動物のかたちと働き	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
6	生きること楽しむために	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
7	女性研究者に学ぶ	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
8	クライシスノベルで危機管理	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
9	現代と倫理	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
10	社会思想史	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
11	哲学入門	2	1～4前後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
12	倫理学	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
13	オペラ入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
14	芸術学（美術）	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
15	英米文学～英詩を読むⅠ～	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
16	英米文学～英詩を読むⅡ～	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
17	フランス文学	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
18	日本の古典文学	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
19	日本近代文学	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
20	民法入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
21	社会学入門	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
22	基礎経済学Ⅰ	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
23	基礎経済学Ⅱ	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
24	世界システム論Ⅰ	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
25	地図入門	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
26	歴史学Ⅰ	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
27	歴史学Ⅱ	2	1～4前	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
28	情報倫理B	2	1～4後	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
29	地形学Ⅰ	1	2前	専門	選択	授業計画の見直しのため。代替措置有(29)
30	地形学Ⅱ	1	2前	専門	選択	授業計画の見直しのため。代替措置有(29)

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見…地形学の科目について、1単位の科目「地形学Ⅰ」「地形学Ⅱ」を2科目実施する予定であったが、授業計画を再考し、2単位の科目「流域地形学」を1科目実施するよう変更した。開設形態の変更であり、授業内容の変更はないため、学生の履修への影響はない。

学生への周知方法…履修の手引きにより周知している。配付した手引きには科目の変更を反映している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{32}{485} = \boxed{6.59} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 その他のうち、 附属病院 51,492㎡			
	校 舎 敷 地	250,060 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	250,060 ㎡				
	運動場用地	123,946 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	123,946 ㎡				
	小 計	374,006 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	374,006 ㎡				
	そ の 他	9,321,100 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,321,100 ㎡				
	合 計	9,695,106 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,695,106 ㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 別途附属病院 72,428㎡			
		132,192 ㎡ (132,192 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	132,192 ㎡ (132,192 ㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	地域学部地域学科			
	11 室	12 室	13 室	0 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	地域学部 地域学科			73 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	図書、学術雑誌及び視聴覚資料は、学部及び学科単位での特定不能なため、鳥取地区全体の数 機械・器具及び標本は、地域学部地域学科	
		〔うち外国書〕冊	〔うち外国書〕種	電子ジャーナル〔うち外国書〕					
		地域学部地域学科	541,091 [112,417] (541,091 [112,417])	9,944 [2,513] (9,944 [2,513])					4,040 [4,040] (4,040 [4,040])
		計	541,091 [112,417] (541,091 [112,417])	9,944 [2,513] (9,944 [2,513])					4,040 [4,040] (4,040 [4,040])
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		鳥取地区		
	4,380 ㎡		663 席		463,083 冊				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				鳥取地区		
	2,261 ㎡		武道館、弓道場、陸上競技場、野球場、テニスコート、ラグビー兼サッカー場、水泳プール						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	－ 千円	－ 千円	図書購入費	－ 千円	－ 千円	－ 千円	
		共 同 研 究 費 等	－ 千円	－ 千円	設備購入費	－ 千円	－ 千円	－ 千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	－ 千円	－ 千円	－ 千円	－ 千円	－ 千円	－ 千円			
	学生納付金以外の維持方法の概要		－						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学 学 校 名 称	鳥 取 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
《 A C 対象学部等》	年	人	年次 人	人		倍			
地域学部									
地域学科	4	170	－	680	学士 (地域学)	1.08	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	
地域創造コース	4	60	－	240	学士 (地域学)	1.08	平成29年度	同上	
人間形成コース	4	55	－	220	学士 (地域学)	1.07	平成29年度	同上	
国際地域文化コース	4	55	－	220	学士 (地域学)	1.1	平成29年度	同上	
地域政策学科	4	－	－	－	学士 (地域学)	－	平成16年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
地域教育学科	4	－	－	－	学士 (地域学)	－	平成16年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
地域文化学科	4	－	－	－	学士 (地域学)	－	平成16年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
地域環境学科	4	－	－	－	学士 (地域学)	－	平成16年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
<学部>									
医学部									
医学科	6	105	2年次 5	655	学士 (医学)	1.00	昭和24年度	鳥取県米子市西町 86番地	
生命科学科	4	40	－	160	学士 (生命科学)	1.03	平成2年度	同上	
保健学科						1.01	平成11年度	同上	
看護学専攻	4	80	3年次 2	324	学士 (看護学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入 学定員を変更
検査技術科学専攻	4	40	－	160	学士 (保健学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入 学定員を変更
工学部									
機械物理系学科	4	115	－	460	学士 (工学)	1.01	平成27年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	
電気情報系学科	4	125	－	500	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
化学バイオ系学科	4	100	－	400	学士 (工学)	1.03	平成27年度	同上	
社会システム土木系学科	4	110	－	440	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
機械工学科	4	－	－	－	学士 (工学)	－	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止
知能情報工学科	4	－	－	－	学士 (工学)	－	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止
電気電子工学科	4	－	－	－	学士 (工学)	－	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止
物質工学科	4	－	－	－	学士 (工学)	－	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止
生物応用工学科	4	－	－	－	学士 (工学)	－	平成元年度	同上	平成27年度から学生 募集停止

土木工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
社会開発システム工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止
応用数理工学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	平成7年度	同上	平成27年度から学生募集停止
農学部									
生命環境農学科	4	220	—	880	学士 (農学)	1. 05	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
生物資源環境学科	4	—	—	—	学士 (農学)	—	平成11年度	同上	平成29年度から学生募集停止
共同獣医学科	6	35	—	210	学士 (獣医学)	1. 02	平成25年度	同上	
獣医学科	6	—	—	—	学士 (獣医学)	—	昭和24年度	同上	平成25年度から学生募集停止
<大学院>									
持続性社会創生科学研究科									
地域学専攻	2	20	—	40		0. 75	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	
地域創生コース	2	10	—	20	修士 (地域学)	0. 60	平成29年度	同上	
人間形成コース	2	10	—	20	修士 (教育学)	0. 90	平成29年度	同上	
工学専攻	2	165	—	330	修士 (工学又は学術)	1. 18	平成29年度	同上	
農学専攻	2	46	—	92	修士 (農学)	0. 78	平成29年度	同上	
国際乾燥地科学専攻	2	20	—	40	修士 (農学又は学術)	0. 95	平成29年度	同上	
地域学研究科									
地域創造専攻	2	—	—	—	修士 (地域学)	—	平成19年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	平成29年度から学生募集停止
地域教育専攻	2	—	—	—	修士 (教育学)	—	平成19年度	同上	平成29年度から学生募集停止
医学系研究科									
修士課程									平成6年度、医学研究科から名称変更
臨床心理学専攻	2	6	—	12	修士 (臨床心理学)	1. 66	平成21年度	鳥取県米子市西町86番地	
博士課程									
医学専攻	4	30	—	120	博士 (医学)	1. 00	平成16年度	同上	
博士前期課程									
生命科学専攻	2	10	—	20	修士 (生命科学)	1. 00	平成6年度	同上	平成16年度、生命科学系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	2	11	—	22	修士 (再生医科学)	1. 76	平成15年度	同上	
保健学専攻	2	14	—	28	修士 (保健学)	0. 99	平成16年度	同上	
博士後期課程									
生命科学専攻	3	5	—	15	博士 (生命科学)	0. 33	平成8年度	同上	平成16年度、生命科学系専攻から名称変更
機能再生医科学専攻	3	7	—	21	博士 (再生医科学)	0. 42	平成15年度	同上	
保健学専攻	3	4	—	12	博士 (保健学)	1. 58	平成20年度	同上	

工学研究科									
博士前期課程									
機械宇宙工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
情報エレクトロニクス専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
化学・生物応用工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
社会基盤工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
博士後期課程									
機械宇宙工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.38	平成20年度	同上	
情報エレクトロニクス専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.33	平成20年度	同上	
化学・生物応用工学専攻	3	4	-	12	博士 (工学)	1.00	平成20年度	同上	
社会基盤工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.40	平成20年度	同上	
農学研究科									
修士課程									
フィールド生産科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
生命資源科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
国際乾燥地科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
連合農学研究科									
博士課程									
生物生産科学専攻	3	6	-	18	博士 (農学)	0.66	平成元年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	
生物環境科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	1.00	平成元年度	同上	
生物資源科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	0.83	平成元年度	同上	
国際乾燥地科学専攻	3	3	-	9	博士 (農学)	2.77	平成21年度	同上	

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。

・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。

・AC対象学部等についても必ず記入してください。

・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<地域学部 地域学科>

(1) 担当教員表

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	小野 達也 (57)	平成29年4月	地方創生対策 体験学習 社会・経済統計 一数字に見る日本の経済 社会一 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創造 行政評価論 地域調査法 自治体政策過程論 基礎ゼミ 政策評価論 地域創造ゼミⅠ						
専	教授	多田 憲一郎 (56)	平成29年4月	基礎経済学Ⅰ 基礎経済学Ⅱ 鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域調査法 地域の課題と創造 基礎ゼミ 地域経済論 地域振興論 地域財政論 地域創造ゼミⅠ	専	教授	多田 憲一郎 (56)	平成29年4月	基礎経済学Ⅰ 基礎経済学Ⅱ 鳥取県連携講座「くらしの経済・法律講座」 地域学総説A 地域学総説B 地域学総説C 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域調査法 地域の課題と創造 基礎ゼミ 地域経済論 地域振興論 地域財政論 地域創造ゼミⅠ	授業計画の見直しによる担当科目の変更(29)
専	教授	藤井 正 (60)	平成29年4月	鳥取大学を知る 地域フィールド演習 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創造 地域調査法 地域計画論 基礎ゼミ 都市圏整備論 地理情報基礎 演習 都市地域論						
専	教授	家中 茂 (63)	平成29年4月	環境社会学 地域フィールド演習 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創造 地域調査法 基礎ゼミ 住民組織論 社会的起業論	専	教授	家中 茂 (63)	平成29年4月	環境社会学 地域フィールド演習 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創造 地域調査法 基礎ゼミ 社会的起業論	授業計画の見直しによる担当科目の変更(29)

専	教授	山下 博樹 (52)	平成29年4月	地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創造 地域調査法 地域計画論 基礎ゼミ 産業立地論 都市再生論 地域創造ゼミⅡ 比較地域論						
専	教授	仲野 誠 (52)	平成29年4月	社会学入門 融合ラボ 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創造 地域社会論 地域調査法 基礎ゼミ 多文化共生社会論	専	准教授	稲津 秀樹 (33)	平成29年4月	社会学入門 融合ラボ 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創造 地域社会論 地域調査法 基礎ゼミ 多文化共生社会論	設置時就任予定者が平成28年10月に死亡のため、後任補充(29)
専	教授	足立 和美 (64)	平成29年4月	総合英語Ⅰ 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実践の基礎(初等) 英語学習の基礎	専	教授	足立 和美 (64)	平成29年4月	総合英語Ⅰ 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導(初等) 英語学習の基礎	教職課程認定の指図による担当科目名の変更(29)
専	教授	小林 勝年 (57)	平成29年4月	発達と教育の心理学 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実践の基礎(初等) 知的障害児等の教育診断 知的障害児等の心理 障害児の発達 診断法演習 障害児保育(演)	専	教授	小林 勝年 (57)	平成29年4月	発達と教育の心理学 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導(初等) 知的障害児等の教育診断 知的障害児等の心理・生理・病理 障害児の発達診断法演習 障害児の教育と保育	教職課程認定の指図による担当科目名の変更(29)

専	教授	塩野谷 斉 (54)	平成29年4月	地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実践の基礎(初等) 保育・教職実践演習 初等教育実習Ⅰ 環境の保育 保育学原論 保育の課程と方法 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅰ 環境の保育特論 初等教育実習Ⅱ 保育内容総論 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ	専	教授	塩野谷 斉 (54)	平成29年4月	地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導(初等) 保育・教職実践演習 初等教育実習Ⅰ 保育内容(環境)の理論と方法Ⅰ 保育学原論 保育の課程と方法 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅰ 保育内容(環境)の理論と方法Ⅱ 初等教育実習Ⅱ 保育内容総論 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ	教職課程認定の指図による担当科目名の変更(29)
専	教授	住川 英明 (59)	平成29年4月	はんなり研究 書いて見る文字の歴史 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実践の基礎(初等) 国語学習の基礎 書写教育論 書写技能演習 書写書式演習 国語学習指導設計Ⅱ 国語学習指導分析Ⅱ	専	教授	住川 英明 (59)	平成29年4月	はんなり研究 書いて見る文字の歴史 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導(初等) 国語学習の基礎 書写教育論 書写技能演習 書写書式演習 書道教育論 国語学習指導設計Ⅱ 国語学習指導分析Ⅱ	教職課程認定の指図による担当科目名の変更(29) 授業計画の見直しによる担当科目名の追加(29)
専	教授	高橋ちぐさ (64)	平成29年4月	地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実践の基礎(初等) 教職実践演習(小) 科学学習の基礎	専	教授	高橋ちぐさ (64)	平成29年4月	地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導(初等) 教職実践演習(小) 科学学習の基礎	教職課程認定の指図による担当科目名の変更(29)
専	教授	寺川志奈子 (54)	平成29年4月	発達と教育の心理学 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実践の基礎(初等) 教職実践演習(小) 教育心理学 発達心理学 言葉の保育 言葉の保育特論	専	教授	寺川志奈子 (54)	平成29年4月	発達と教育の心理学 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導(初等) 教職実践演習(小) 教育心理学 発達心理学 保育内容(言葉)の理論と方法Ⅰ 保育内容(言葉)の理論と方法Ⅱ	教職課程認定の指図による担当科目名の変更(29)

専	教授	土井 康作 (64)	平成29年4月	子どもの生活 とものづくり 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入 門 人間形成ゼミ 教育実践の基 礎(初等) ものづくり学 習の基礎	専	教授	土井 康作 (64)	平成29年4月	子どもの生活と ものづくり 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導 (初等) ものづくり学習 の基礎	教職課程認定の指図による担当科目名の変更(29)
専	教授	福田 恵子 (53)	平成29年4月	地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入 門 人間形成ゼミ 教育実践の基 礎(初等) 学習デザイン 論 教職実践演習 (小) 生活科学学習 の基礎 生活・総合学 習の基礎 生活科学学習 指導論 生活・総合学 習指導論 生活科学技能 演習	専	教授	福田 恵子 (53)	平成29年4月	地域学総説A 地域学総説B 地域学総説C 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導 (初等) 学習デザイン論 教職実践演習 (小) 生活科学学習の 基礎 生活・総合学習 の基礎 家庭科学習指導 論 生活・総合学習 指導論 生活科学技能演 習	教職課程認定の指図による担当科目名の変更(29) 授業計画の見直しによる担当科目名の変更(29)
専	教授	三木 裕和 (61)	平成29年4月	地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入 門 人間形成ゼミ 教育実践の基 礎(初等) 障害児教育福 祉論 視覚聴覚障害 教育論Ⅰ(視 覚障害) 視覚聴覚障害 教育論Ⅱ(聴 覚障害) 知的障害児等 の指導法 知的障害児等 の教育課程 障害児教育原 論 特別支援学校 教育実習	専	教授	三木 裕和 (61)	平成29年4月	地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導 (初等) 障害児教育学総 論 視覚聴覚障害教 育論Ⅰ(視覚障 害) 視覚聴覚障害教 育論Ⅱ(聴覚障 害) 知的障害児等の 指導法 知的障害児等の 教育課程 障害児教育原論 特別支援学校教 育実習	教職課程認定の指図による担当科目名の変更(29)
専	教授	矢部 敏昭 (62)	平成29年4月	鳥取大学を知 る 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入 門 人間形成ゼミ 教育実践の基 礎(初等) 学習デザイン 論 数学学習の基 礎 中等教育実習 Ⅰ 中等教育実習 Ⅱ	専	教授	矢部 敏昭 (62)	平成29年4月	鳥取大学を知る 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導 (初等) 学習デザイン論 数学学習の基礎 中等教育実習Ⅰ 中等教育実習Ⅱ	教職課程認定の指図による担当科目名の変更(29)

専	教授	山根 俊喜 (60)	平成29年4月	海外フィールド演習A 海外フィールド演習B インターンシップA インターンシップB インターンシップC 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実践の基礎(初等) 学習デザイン論 道徳教育の研究 教育評価 カリキュラム論 道徳教育論(中等) 博物館実習Ⅲ	専	教授	山根 俊喜 (60)	平成29年4月	海外フィールド演習A 海外フィールド演習B 海外フィールド演習C インターンシップA インターンシップB インターンシップC 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導(初等) 学習デザイン論 道徳教育の理論と方法 教育評価 カリキュラム論 道徳教育論(中等) 博物館実習Ⅲ	最終課程認定の附随による担当科目名の変更(29) 授業計画の見直しによる担当科目の追加(29)
専	教授	石谷 孝二 (64)	平成29年4月	彫刻入門 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究						
専	教授	榎木 久薫 (61)	平成29年4月	日本語記号論 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 アカデミック・リーディング・ライティング1 アカデミック・リーディング・ライティング2 国際地域文化序説 日本語と文化 日本語と地域 日本語と近代	専	教授	榎木 久薫 (61)	平成29年4月	日本語記号論 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 アカデミック・リーディング・ライティング2 日本語と文化 日本語と地域 日本語と近代	授業計画の見直しによる担当科目の変更(29)
専	教授	岸本 覚 (49)	平成29年4月	歴史学Ⅰ 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 国際地域文化序説 日本近代史 日本史概論 国際地域文化調査実習(日本)Ⅰ 国際地域文化調査実習(日本)Ⅱ 国際地域文化特殊研究Ⅱ						
専	教授	ケイツ・A・キッペン (63)	平成29年4月	国際理解(グローバル・スタディーズ)Ⅰ 国際理解(グローバル・スタディーズ)Ⅱ 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 アカデミック・リーディング・ライティング2 グローバル・セッション論 国際交流と異文化理解 実践英語Ⅰ 実践英語Ⅱ 国際地域文化特殊研究Ⅰ						

専	教授	五島 朋子 (53)	平成29年4月	舞台芸術を楽しむ 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 アートマネジメント論 パフォーマンス・アーツ入門 (アーツ入門科目) アートマネジメント実践	専	教授	五島 朋子 (53)	平成29年4月	舞台芸術を楽しむ 融合ラボ 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 アートマネジメント論 パフォーマンス・アーツ入門 (アーツ入門科目) アートマネジメント実践	授業計画の見直しによる担当科目の変更(29)
専	教授	内藤 久子 (59)	平成29年4月	専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 ヨーロッパ芸術文化史 フォークロアと民族文化						
専	教授	西岡 千秋 (61)	平成29年4月	合唱入門 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 パフォーマンス・アーツ入門 (アーツ入門科目) パフォーマンス・アーツ実践 (音楽) 音楽と多文化コミュニティ 国際地域文化調査実習(創造性)Ⅰ 国際地域文化調査実習(創造性)Ⅱ						
専	教授	平井 覚 (62)	平成29年4月	専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 ビジュアル・アーツ入門 (アーツ入門科目) ビジュアル・アーツ実践 (デザイン) デザインと多文化コミュニティ	専	教授	平井 覚 (62)	平成29年4月	地域学総説A 地域学総説B 地域学総説C 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 ビジュアル・アーツ入門 (アーツ入門科目) ビジュアル・アーツ実践(デザイン) デザインと多文化コミュニティ	授業計画の見直しによる担当科目の変更(29)
専	教授	柳原 邦光 (61)	平成29年4月	フランス語応用Ⅰ フランス語応用Ⅱ 地域学入門 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 国際地域文化序説 西欧近代史 西欧における宗教と社会	専	教授	柳原 邦光 (61)	平成29年4月	フランス語応用Ⅰ フランス語応用Ⅱ 地域学入門 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 アカデミック・リーディング・ライティング2 国際地域文化序説 西欧近代史 西欧における宗教と社会	授業計画の見直しによる担当科目の変更(29)
					専	教授	川井田祥子 (55)	平成29年4月	地域学総説A 地域学総説B 地域学総説C 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 アカデミック・リーディング・ライティング2 国際地域文化序説 現代文化社会論 文化施設マネジメント論	採用による担当教員の追加(29)

専	准教授	佐藤 匡 (41)	平成29年4月	メカライフの世界 憲法学 民法学Ⅰ【財産法】 民法学Ⅱ【家族法】 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創造 地域調査法 統治機構論 基礎ゼミ 行政法 情報メディア法						
専	准教授	塩沢 健一 (38)	平成29年4月	政治学 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創造 地域調査法 自治体政策過程論 基礎ゼミ 現代日本の政治過程 地域政治学 地域参画論 地域創造ゼミⅠ						
専	准教授	竹川 俊夫 (49)	平成29年4月	地域フィールド演習 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創造 地域調査法 社会福祉 基礎ゼミ 地域福祉 福祉行政財政 地域包括ケア論						
専	准教授	筒井 一伸 (42)	平成29年4月	地理学の世界 海外フィールド演習A 海外フィールド演習B 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創造 地域調査法 地域計画論 基礎ゼミ 農村地域論 地域創造ゼミⅡ 比較地域論 むらおこし論 地理情報基礎演習	専	准教授	筒井 一伸 (42)	平成29年4月	地理学の世界 海外フィールド演習A 海外フィールド演習B 海外フィールド演習C 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創造 地域調査法 地域計画論 基礎ゼミ 農村地域論 地域創造ゼミⅡ 比較地域論 むらおこし論 地理情報基礎演習	授業計画の見直しによる担当科目の変更(29)
専	准教授	馬場 芳 (43)	平成29年4月	野村証券講座「資本市場の役割と証券投資」 経営管理論 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創造 地域調査法 企業と地域 基礎ゼミ マーケティング入門 経営戦略論 地域創造ゼミⅠ						

専	准教授	丸 祐一 (43)	平成29年4月	民法を学ぼう ー不法行為法編ー 生命倫理と法 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と 創造 地域調査法 基礎ゼミ 自治法論 ジェンダーと 法 社会保障法 地域創造ゼミ Ⅱ						
専	准教授	一盛 真 (53)	平成29年4月	融合ラボ 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入 門 人間形成ゼミ 教育実践の基 礎 (初等) 教育史 地域教育史 特別活動の研 究 人権教育論 教職実践演習 (小) 特別活動 (中 等)	兼任 講師	一盛 真 (53)	平成29年4月	地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導 (初等) 教育史 地域教育史 特別活動 (初 等) 人権教育論 教職実践演習 (小) 特別活動 (中 等)	平成29年 3月 他大学へ転出 (29) 教職課程認定の指図による担当科目名の変更 (29) 授業計画の見直しによる担当科目名の変更 (29)	
専	准教授	小笠原 拓 (44)	平成29年4月	地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入 門 人間形成ゼミ 教育実践の基 礎 (初等) 学習科学論 国語学習の基 礎 国語学習指導 論 言葉の保育 言葉の保育特 論 教育実践の基 礎 (中等) 教職実践演習 (中・高) 国語学習指導 設計Ⅰ 国語学習指導 分析Ⅰ 国語学習内容 学研究	専 准教授	小笠原 拓 (44)	平成29年4月	地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導 (初等) 学習科学論 国語学習の基礎 国語学習指導論 保育内容 (言 葉) の理論と方 法Ⅰ 保育内容 (言 葉) の理論と方 法Ⅱ 教育実習指導 (中等) 教職実践演習 (中・高) 国語学習指導設 計Ⅰ 国語学習指導分 析Ⅰ 国語学習内容学 研究	教職課程認定の指図による担当科目名の変更 (29)	
専	准教授	河合 務 (45)	平成29年4月	教育学概論 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入 門 人間形成ゼミ 教育実践の基 礎 (初等) 教育思想研究 ガイダンス論	専 准教授	河合 務 (45)	平成29年4月	教育学概論 地域学入門 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導 (初等) 教育原論 生徒指導・進路 指導論	教職課程認定の指図による担当科目名の変更 (29) 授業計画の見直しによる担当科目名の変更 (29)	
専	准教授	兒島 明 (48)	平成29年4月	教育社会学 融合ラボ 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入 門 人間形成ゼミ 教育実践の基 礎 (初等) 社会変動と教 育	専 准教授	兒島 明 (48)	平成29年4月	教育社会学 融合ラボ 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導 (初等) 教育と社会	教職課程認定の指図による担当科目名の変更 (29)	

専	准教授	鈴木慎一郎 (43)	平成29年4月	地域学入門 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実践の基礎(初等) 音楽学習の基礎 音楽学習指導論 音楽技能演習Ⅰ 音楽技能演習Ⅱ 表現の保育	専	准教授	鈴木慎一郎 (43)	平成29年4月	地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導(初等) 音楽学習の基礎 音楽学習指導論 音楽技能演習Ⅰ 音楽技能演習Ⅱ 保育内容(表現)の理論と方法Ⅰ	教職課程認定の指開による担当科目名の変更(29)
専	准教授	関 耕二 (39)	平成29年4月	スポーツサイエンス入門 スポーツ生理学入門 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実践の基礎(初等) 健康スポーツ学習の基礎Ⅰ(演習) 健康スポーツ学習指導論 健康の保育 健康スポーツ学習の基礎Ⅱ(実技) 健康の保育特論	専	准教授	関 耕二 (39)	平成29年4月	スポーツサイエンス入門 スポーツ生理学入門 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導(初等) 健康スポーツ学習の基礎Ⅰ(演習) 体育学習指導論 保育内容(健康)の理論と方法Ⅰ 健康スポーツ学習の基礎Ⅱ(実技) 保育内容(健康)の理論と方法Ⅱ	教職課程認定の指開による担当科目名の変更(29)
専	准教授	高橋 健司 (52)	平成29年4月	地域フィールド演習 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実践の基礎(初等) 社会科学学習の基礎 社会科学学習指導論 公民学習指導論Ⅰ 公民学習指導論Ⅱ 地理・歴史学習指導論Ⅰ 地理・歴史学習指導論Ⅱ	専	准教授	高橋 健司 (52)	平成29年4月	地域フィールド演習 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導(初等) 社会科学学習の基礎 社会科学学習指導論 公民学習指導論Ⅰ 公民学習指導論Ⅱ 地理・歴史学習指導論Ⅰ 地理・歴史学習指導論Ⅱ	教職課程認定の指開による担当科目名の変更(29)
専	准教授	高橋 千枝 (45)	平成29年4月	発達と教育の心理学 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実践の基礎(初等) 保育・教職実践演習 生活・総合学習指導論 人間関係の保育 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅰ 乳児保育(演) 人間関係の保育特論 保育心理学 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ	専	准教授	高橋 千枝 (45)	平成29年4月	発達と教育の心理学 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導(初等) 保育・教職実践演習 生活・総合学習指導論 保育内容(人間関係)の理論と方法Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅰ 乳児保育(演) 保育内容(人間関係)の理論と方法Ⅱ 保育心理学 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ	教職課程認定の指開による担当科目名の変更(29)

専	准教授	田中 大介 (41)	平成29年4月	心理学 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入 門 人間形成ゼミ 教育実践の基 礎(初等) 生涯発達論 認知心理学 心理統計学	専	准教授	田中 大介 (41)	平成29年4月	心理学 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入 門 人間形成ゼミ 教育実習指導 (初等) 生涯発達論 認知心理学 心理統計学	教職課程認定の附属による担当科目名の変更(29)
専	准教授	畑 千鶴乃 (44)	平成29年4月	地域学総説A 地域学総説B 地域学総説C 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入 門 人間形成ゼミ 教育実践の基 礎(初等) 児童福祉論 家族支援論 保育・教職実 践演習 保育実習指導 Ⅰ 保育実習Ⅰ 保育者論 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導 Ⅱ 保育実習指導 Ⅲ	専	准教授	畑 千鶴乃 (44)	平成29年4月	地域学総説A 地域学総説B 地域学総説C 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入 門 人間形成ゼミ 教育実習指導 (初等) 児童福祉論 家族支援論 保育・教職実 践演習 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅰ 保育者論 保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ 保育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ	教職課程認定の附属による担当科目名の変更(29)
専	准教授	溝口 達也 (52)	平成29年4月	地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入 門 人間形成ゼミ 教育実践の基 礎(初等) 学習科学論 数学学習指導 論 学習とテクノ ロジー 数学学習心理 学	専	准教授	溝口 達也 (52)	平成29年4月	地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入 門 人間形成ゼミ 教育実習指導 (初等) 学習科学論 算数学習指導論 学習とテクノ ロジー 算数教育心理学	教職課程認定の附属による担当科目名の変更(29)
専	准教授	李 素妍 (38)	平成29年4月	専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 歴史・文化遺 産論 文化財保存修 復概論 歴史資料保存 論 国際地域文化 調査実習(日 本)Ⅰ 国際地域文化 調査実習(日 本)Ⅱ						
専	准教授	茨木 透 (61)	平成29年4月	専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 アフリカ地域 文化論 食文化論 伝統文化論						
専	准教授	岡村 知子 (35)	平成29年4月	日本近代文学 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 アカデミッ ク・リーディ ング・ライ ティング2 日本近代文学 概論 日本近代文学 日本現代文学	専	准教授	岡村 知子 (35)	平成29年4月	日本近代文学 地域学入門 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 アカデミック・ リーディング・ ライティング1 日本近代文学概 論 日本近代文学 日本現代文学	授業計画の見直しによる担当科目名の変更(29)

専	准教授	久保 堅一 (38)	平成29年4月	日本の古典文学 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 アカデミック・リーディング・ライティングⅠ 日本古典文学概論 日本古典文学 日本古典文学講読						
専	准教授	高田 健一 (47)	平成29年4月	鳥取砂丘学 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 国際地域文化序説 歴史・文化遺産論 考古学入門 考古資料調査法 国際地域文化調査実習(日本)Ⅰ 国際地域文化調査実習(日本)Ⅱ 博物館の活用と教育Ⅰ 博物館の活用と教育Ⅱ 博物館実習Ⅰ						
専	准教授	筒井 宏樹 (38)	平成29年4月	芸術学(美術) 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 芸術文化形成論 ビジュアル・アーツ入門 (アーツ入門科目) 芸術学実践						
専	准教授	中 朋美 (41)	平成29年4月	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 海外フィールド演習A 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 アメリカ研究入門 アメリカ地域文化論 国際地域文化特殊研究Ⅰ						
専	准教授	中原 計 (40)	平成29年4月	鳥取砂丘学 地域学入門 地域学総説A 地域学総説B 地域学総説C 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 国際地域文化序説 人と自然の関係史 歴史・文化遺産論 古環境調査法 国際地域文化調査実習(日本)Ⅰ 国際地域文化調査実習(日本)Ⅱ						
専	准教授	長柄 裕美 (60)	平成29年4月	コミュニケーション英語B 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 英語圏文学と文化 英米文学講読						

専	准教授	柳 静我 (47)	平成29年4月	歴史学Ⅱ 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 アカデミッ ク・リーデ ィング・ラ ィディングⅡ 国際地域文化 序説 東アジア地域 史 東アジア文化 史 実践外国語 (中国語・韓 国語)Ⅰ 実践外国語 (中国語・韓 国語)Ⅱ 国際地域文化 調査実習(グ ローバル)Ⅰ 国際地域文化 調査実習(グ ローバル)Ⅱ 国際地域文化 特殊研究Ⅱ						
					専	准教授	竹内 潔 (36)	平成29年4月	地域文化遺産・ 鳥取と民藝 地域学入門 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創 造 地域調査法 基礎ゼミ 創造地域論 文化政策論	採用による担当教員の追加(29)
					専	准教授	村田 周祐 (39)	平成29年4月	地域学総説A 地域学総説B 地域学総説C 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創 造 地域調査法 基礎ゼミ 住民組織論	採用による担当教員の追加(29)
					専	准教授	大元 鈴子 (37)	平成29年10月	鳥取県連携講座 「くらしの経 済・法律講座」 社会思想史 地域資源創生論 地域プロジェクト論	採用による担当教員の追加(29)
専	講師	白石 秀壽 (29)	平成29年4月	地域学入門 地域学総説A 地域学総説B 地域学総説C 地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と 創造 地域調査法 基礎ゼミ マーケティング 入門 ソーシャル マーケティング 論	専	講師	白石 秀壽 (29)	平成29年4月	地域調査プロ ジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創 造 地域調査法 基礎ゼミ マーケティング 入門 ソーシャルマー ケティング論	授業計画の見直しによる担当科目の変更(29)

専	講師	東根 ちよ (31)	平成29年4月	地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域の課題と創造 地域調査法 基礎ゼミ ワークショップ 入門 コミュニティ 創造支援論						
専	講師	泉 直志 (33)	平成29年4月	地域学入門 地域学総説A 地域学総説B 地域学総説C 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実践の基礎 (初等) 科学学習指導論	専	講師	泉 直志 (33)	平成29年4月	地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導 (初等) 初等理科学習指導論	教職課程認定の指図による担当科目名の変更 (29) 授業計画の見直しによる担当科目名の変更 (29)
専	講師	武田 信吾 (39)	平成29年4月	地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実践の基礎 (初等) 学習デザイン論 造形学習の基礎 造形学習指導論 造形技能演習 表現の保育 表現の保育特論	専	講師	武田 信吾 (39)	平成29年4月	地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導 (初等) 学習デザイン論 造形学習の基礎 図画工作学習指導論 造形技能演習 保育内容 (表現) の理論と方法Ⅰ 保育内容 (表現) の理論と方法Ⅱ	教職課程認定の指図による担当科目名の変更 (29)
専	講師	谷中 久和 (36)	平成29年4月	生理心理学 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実践の基礎 (初等) 病弱児等の生理・病理 肢体不自由児等の生理・病理 病弱児等の保健と教育課程・指導法 肢体不自由児等の保健と教育課程・指導法	専	講師	谷中 久和 (36)	平成29年4月	生理心理学 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 地域教育学入門 人間形成ゼミ 教育実習指導 (初等) 病弱児等の生理・病理・心理 肢体不自由児等の生理・病理・心理 病弱児等の保健と指導 病弱児等の教育課程・指導法 肢体不自由児等の教育課程・指導法	教職課程認定の指図による担当科目名の変更 (29) 授業計画の見直しによる担当科目名の変更 (29)

専	講師	木野 彩子 (40)	平成29年4月	専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 パフォーマンス・アーツ入門（アーツ入門科目） パフォーマンス・アーツ実践（身体表現） ダンスと多文化コミュニティ 国際地域文化調査実習（創造性）Ⅰ 国際地域文化調査実習（創造性）Ⅱ						
専	講師	佐々木 友輔 (31)	平成29年4月	専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 ビジュアル・アーツ入門（アーツ入門科目） ビジュアル・アーツ実践（視覚メディア） 視覚メディアと多文化コミュニティ						
専	講師	中尾 雅之 (32)	平成29年4月	地域学入門 海外フィールド演習B 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 アカデミック・リーディング・ライティング1 アカデミック・リーディング・ライティング2 国際地域文化序説 英語学概論 社会言語学入門	専	講師	中尾 雅之 (32)	平成29年4月	海外フィールド演習B 海外フィールド演習C 地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 国際地域文化序説 英語学概論 社会言語学入門	授業計画の見直しによる担当科目の変更(29)
専	助教	ギンナン・アレサング・コウジ (34)	平成29年4月	地域調査プロジェクト 専門ゼミⅠ 専門ゼミⅡ 卒業研究 実践英語Ⅰ 実践英語Ⅱ						
兼任	教授	小玉 芳敬 (56)	平成29年4月	鳥取砂丘学 地図入門 地形学Ⅰ 地形学Ⅱ 自然災害論 比較地域論	兼任	教授	小玉 芳敬 (56)	平成29年4月	鳥取砂丘学 地図入門 流域地形学 自然災害論 比較地域論	授業計画の見直しによる担当科目の変更(29)
兼任	教授	永松 大 (48)	平成29年4月	森の生態学入門 鳥取砂丘学 生態学Ⅰ 生態学Ⅱ						
兼任	教授	サージャント トレバー (63)	平成29年4月	スピーチコミュニケーション						
兼任	教授	福安 勝則 (60)	平成29年4月	日英語比較文法論						
兼任	教授	池田 玲子 (59)	平成29年4月	外国語としての日本語コミュニケーションⅠ						
兼任	准教授	浅井 秀子 (54)	平成29年4月	建築史						
兼任	准教授	柿内 真紀 (51)	平成29年4月	比較教育 人間と教育－教職入門－ 地域教育政策論 教職入門（中等）	兼任	准教授	柿内 真紀 (51)	平成29年4月	比較教育 学習デザイン論 人間と教育－教職入門－ 地域教育政策論 教職入門（中等）	授業計画の見直しによる担当科目の追加(29)

兼任	准教授	大谷 直史 (48)	平成29年4月	環境教育論 学習社会論 生活・総合学 習の基礎 生活・総合学 習指導論 生涯学習論						
兼任	准教授	武田 元有 (47)	平成29年4月	世界システム 論						
兼任	准教授	和田 綾子 (59)	平成29年4月	英米文学形成 論						
兼任	准教授	御館 久里恵 (43)	平成29年4月	外国語として の日本語教育 の実践 I						
兼任	講師	菅森 義晃 (35)	平成29年4月	地質学						
兼任	講師	石本 雄真 (35)	平成29年4月	教職実践演習 (小) 子どもの理解 と発達相談 生徒指導論 教育相談 (中 等)						
兼任	講師	中村 尚子 (63)	平成29年4月	障害児福祉論	兼任	講師	中村 尚子 (63)	平成29年4月	重複障害児教育 総論	授業計画の見直しによる担当科目名の変更(2期)
兼任	講師	宍道 勉 (73)	平成29年4月	学校経営と学 校図書館 学習指導と学 校図書館 読書と豊かな 人間性						
兼任	講師	石黒 祐子 (53)	平成29年4月	学校図書館メ ディアの構成 図書メディア の活用						
兼任	講師	(未定)	平成30年4月	地域創造特殊 講義						
兼任	講師	(未定)	平成30年4月	ものづくり学 習指導論						
兼任	講師	(未定)	平成30年4月	英語学習指導 分析 I						
兼任	講師	(未定)	平成30年4月	小児保健 (演)						
兼任	講師	(未定)	平成30年4月	小児栄養 (演)						
兼任	講師	(未定)	平成30年4月	中国古典文化 論						
兼任	講師	(未定)	平成30年4月	国際地域文化 特殊講義 I 国際地域文化 特殊講義 II						
兼任	講師	(未定)	平成30年4月	博物館概論						
兼任	講師	(未定)	平成30年4月	博物館展示論						
兼任	講師	(未定)	平成30年10月	英語学習指導 設計 I						
兼任	講師	(未定)	平成30年10月	子どもの精神 保健						
兼任	講師	(未定)	平成30年10月	社会的養護 社会的養護内 容 (演)						

兼任	講師	(未定)	平成30年10月	外国語としての日本語コミュニケーションⅡ							
兼任	講師	(未定)	平成30年10月	博物館資料論							
兼任	講師	(未定)	平成30年10月	外国語としての日本語教育の実践Ⅱ							
兼任	講師	(未定)	平成31年4月	幼児の理解と発達相談							
兼任	講師	(未定)	平成31年4月	漢文学講読							
兼任	講師	(未定)	平成31年4月	生活・総合学習指導論							
兼任	講師	(未定)	平成31年4月	英語学習指導論 英語学習指導分析Ⅱ							
兼任	講師	(未定)	平成31年10月	相談援助 保育相談支援							
兼任	講師	(未定)	平成31年10月	英語学習内容学研究 英語学習指導設計Ⅱ							
					兼任	講師	乾 道夫 (39)	平成29年4月	道徳教育の理論と方法		
					兼任	講師	福代 明 (53)	平成29年4月	社会科学学習指導論 公民学習指導論Ⅰ 公民学習指導論Ⅱ 地理・歴史学習指導論Ⅰ 地理・歴史学習指導論Ⅱ		
					兼任	講師	関 あゆみ (48)	平成29年4月	病弱児等の生理・病理・心理 肢体不自由児等の生理・病理・心理 知的障害者等の心理・生理・病理		

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AO教員審査)を受けてください。**AO教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
13 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
26 (26)	27 (29)	8 (8)	1 (1)	62 (64)	26	29	8	1	64	26 [0]	27 [0]	8 [0]	1 [0]	62 [0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 一① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

(注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。

・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。

・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。

・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充状況」の欄にその数字を記載してください。

- ・専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

該当なし

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計(A) + (C)				後任補充状況の集計(B) + (D)							
辞任等した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)			
2	人	必修	7 科目	必修	7 科目	必修	0 科目	必修	0 科目		
		選択	13 科目	選択	9 科目	選択	4 科目	選択	0 科目		
		自由	1 科目	自由	0 科目	自由	1 科目	自由	0 科目		
		計	21 科目	計	16 科目	計	5 科目	計	0 科目		

- (注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見…2名のうち1名については、後任を補充し、担当予定だった科目を後任が実施することとしている。また、もう1名については、担当予定だった科目を当該教員が非常勤講師として担当するほか、他の専任教員が交替で担当することとしている。以上により、担当予定科目は全て予定どおり実施することとしているため、学生の履修への影響はない。

学生への周知方法…後任補充等上記の対応については速やかに決定したことから、学生への周知は特段行わない。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)				
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	該当なし			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)				
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)				

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<地域学部 地域学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況
教育内容等を所掌する委員会として、教務部会を設置した。 ※規則は別紙のとおり

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
4月に1回開催（委員9名の全員が参加）
毎月1回の定例開催、その他必要に応じて臨時開催予定。

c 委員会の審議事項等

- (1) 教務関係諸規則に関する事
- (2) 教育課程表、授業計画、時間割等の作成に関する事
- (3) 学生の異動に関する事
- (4) 非常勤講師による授業実施計画に関する事
- (5) 卒業判定に関する事
- (6) 既修得単位の認定に関する事
- (7) 教育実習、介護等体験、インターンシップ、博物館実習等に関する事
- (8) 成績優秀者の表彰及び授業料免除に関する事
- (9) 留学生の派遣、受け入れに関する事
- (10) 研究生、科目等履修生、特別聴講学生等に関する事
- (11) 人権教育に関する事
- (12) その他学部長から依頼のあった事項

② 実施状況

a 実施内容

- ・ 「人権教育講演会」開催：平成28年7月19日、参加者76人
- ・ FD研修会（第1回）開催：平成28年7月28日、参加者48人
- ・ FD研修会（第2回）開催：平成29年1月26日、参加者50人

今年度も同様にFD研修会を開催予定。（開催時期等は検討中）

b 実施方法
検討中

c 開催状況（教員の参加状況含む）
未実施

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
未実施

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期
未実施（学期終了後に実施する。）

b 教員や学生への公開状況、方法等
ホームページにより公表予定

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

計画どおりに実施しており、設置の趣旨・目的の実現に向けて、設置後1年目の状況は順調に進んでいるといえる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定（検討中）

b 公表方法

未定（検討中）

③ 認証評価を受ける計画

・平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 9月 1日)

鳥取大学地域学部教務部会規則

平成19年3月20日

鳥取大学地域学部規則第14号

(趣旨)

第1条 鳥取大学地域学部及び地域学研究科の管理運営に関する規則（平成18年鳥取大学地域学部規則第10号）第13条第2項の規定に基づき，鳥取大学地域学部教務部会（以下「部会」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(任務)

第2条 部会は，次に掲げる事項を審議する。

- (1) 教務関係諸規則に関すること
- (2) 教育課程表，授業計画，時間割等の作成に関すること
- (3) 学生の異動に関すること
- (4) 非常勤講師による授業実施計画に関すること
- (5) 卒業判定に関すること
- (6) 既修得単位の認定に関すること
- (7) 教育実習，介護等体験，インターンシップ，博物館実習等に関すること
- (8) 成績優秀者の表彰及び授業料免除に関すること
- (9) 留学生の派遣，受け入れに関すること
- (10) 研究生，科目等履修生，特別聴講学生等に関すること
- (11) 人権教育に関すること
- (12) その他学部長から依頼のあった事項

(組織)

第3条 部会は，次に掲げる者を持って組織する。

- (1) 学部長が指名する教授1名
 - (2) 各コースから選出された教員1人
 - (3) その他学部長が必要と認めた教員
- 2 前項第1号及び第2号の部会員の任期は2年とし，再任を妨げない。ただし，欠員が生じた場合の後任者の任期は，前任者の残任期間とする。

(部会長)

第4条 部会に部会長を置き，前条第1項第1号の部会員をもって充てる。

- 2 部会長は，部会を招集し，その議長となる。
- 3 部会長に事故があるときは，部会長があらかじめ指名した部会員がその職務を代理する。

(会議)

第5条 会議は，委員の過半数をもって開くものとする。

- 2 議事は，出席した委員の過半数の同意をもって決し，可否同数のときは，議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第6条 部会が必要と認めたときは，部会員以外の者の出席を求め，その意見を聴くことができる。

(事務)

第7条 部会の事務は，本学部事務部において処理する。

附 則

- 1 この規則は，平成19年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行により，第3条第1項第2号に規定する最初の委員となる者の任期は，同条第2項の規定にかかわらず，委員の半数は平成20年3月31日とする。

附 則（平成21年1月22日鳥取大学地域学部規則第1号）

この規則は，平成21年4月1日から適用する。

附 則（平成29年3月19日鳥取大学地域学部規則第3号）

- 1 この規則は、平成29年4月1日から施行する。
- 2 この規則施行による改正後の鳥取大学地域学部教務部会規則第3条の規定にかかわらず、平成29年3月31日に地域環境学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、平成29年3月31日に現に地域環境学科の専任の教員として在職する者であって、平成29年4月1日以降に本学部以外の鳥取大学の部局に異動し、地域環境学科の教員を併任することとなった者（当該教員の退職等による後任として採用され、地域環境学科の教員を併任することとなった者を含む。）のうち、地域環境学科から選出された者2人を委員として加えることができる。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

国立大学法人 鳥取大学

(2) 大 学 名

鳥取大学

(3) 大学の位置

〒680-8550

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
学 長	(テシマ リョウタ) 豊島 良太 (平成29年4月)		
学 部 長	(タムラ フミオ) 田村 文男 (平成29年4月)		
学 科 長	(イノサコ コウジ) 猪迫 耕二 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
農学部 生命環境農学科 学士(農学)	農学	4年	220人	- 年次人	880人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	220人 (-) [若干名]	- 人	人	人	人	人	人	人	1.05 倍	
志願者数	663 (-) [5]	- (-) [-]	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
受験者数	631 (-) [3]	- (-) [-]	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
合格者数	260 (-) [-]	- (-) [-]	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
B 入学者数	233 (-) [-]	- (-) [-]	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.05									

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	233 [-] (-)	- [-] (-)							
2 年次									
3 年次									
4 年次									
計	233 [-] (-)								

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	233 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0 人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	233 人	0 人					0.00 %

(注)・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)」により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<農学部 生命環境農学科>

(1) 授業科目表

【国際乾燥地農学コース】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
入 門 科 目	大学入門ゼミ	1①～②	2			28	22	6	10	0	兼1 オムニバス
	情報リテラシ	1①～②	2								兼2
	キャリア入門Ⅰ	1①～②		2							兼1
	キャリア入門Ⅱ	1③～④		2		7					兼5 オムニバス
全 学 共 通 科 目	人間と文化										
	応用倫理学入門	1・2・3・4③～④		2							兼1
	子どもの生活とものづくり	1・2・3・4①～②		2							兼1
	子どもが育つ学校づくり ～教育実践論～	1・2・3・4③～④		2							兼1
	発達と教育の心理学	1・2・3・4①～②・③～④		2							兼3
	名作戯曲の創造的読解	1・2・3・4①～②		2							兼1
	彫刻入門	1・2・3・4①～②		2							兼1
	舞台芸術を楽しむ	1・2・3・4③～④		2							兼1
	アメリカ手話入門Ⅰ	1・2・3・4①～②		2							兼1
	アメリカ手話入門Ⅱ	1・2・3・4③～④		2							兼1
	はんこ研究	1・2・3・4③～④		2							兼1
	書いて見る文字の歴史	1・2・3・4①～②		2							兼1
	民法を学ぼう～不法行為法編～	1・2・3・4③～④		2							兼1
	鳥取県連携講座 「くらしの経済・法律講座」	1・2・3・4①～②		2							兼15 オムニバス
	社会で活かせる人間関係力	1・2・3・4③～④		2							兼2 オムニバス
	野村証券講座「資本市場の 役割と証券投資」	1・2・3・4③～④		2							兼11 オムニバス
	西洋史読本Ⅰ	1・2・3・4①～②		2							兼1
	西洋史読本Ⅱ	1・2・3・4③～④		2							兼1
	20世紀史Ⅰ	1・2・3・4①～②		2							兼1
	20世紀史Ⅱ	1・2・3・4③～④		2							兼1
	現代社会とスポーツ	1・2・3・4③～④		2							兼1
	メディア論	1・2・3・4①～②・③～④		2							兼1
	鳥取銀行講座「マーケティング基 礎」	1～4①		1							兼1 クォーター制の導入により、科目を追加 (29)
	鳥取銀行講座「マーケティング実 践」	1～4②		1							兼1 クォーター制の導入により、科目を追加 (29)
	鳥取銀行講座 「マーケティング論」	1・2・3・4①～②		2							兼4 オムニバス
	刑事法入門	1・2・3・4①～②		2							兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	考古学	1・2・3・4①～②		2							兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	バリアフリー支援入門	1・2・3・4①～②		2							兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	グローバル時代の社会と国家	1・2・3・4①～②		2							兼2 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	人間と科学										
	企業とものづくり実践	1・2・3・4③～④		2							兼1 全学共通科目の改編により、科目名を変更し、 「世界と地域」へ変更 (29)
	データハンドリング入門	1・2・3・4①～②		2							兼1
	問題分析・計画立案入門	1・2・3・4③～④		2							兼1
	数理ファイナンスの基礎	1・2・3・4③～④		2							兼1
	情報エレクトロニクス の最先端トピックス	1・2・3・4③～④		2							兼16 オムニバス
	メカライフの世界	1・2・3・4③～④		2							兼15 オムニバス
	ものづくり体験実習 ＝イメージを形にする＝	1・2・3・4①～②		2							兼1 全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)
	バイテクノロジーの最前線	1・2・3・4③～④		2							兼9 オムニバス
	未来を拓く先端化学	1・2・3・4①～②		2							兼14 オムニバス
	科学リテラシー	1・2・3・4①～②・③～④		2							兼1
	農業科学入門	1・2・3・4③～④		2			1		1		
	PCセキュリティ入門	1・2・3・4①～②		2							兼1
	コンピュータネットワーク入門	1・2・3・4①～②		2							兼1
	初心者のためのコンピュータ プログラミング入門	1・2・3・4③～④		2							兼1
	人間と環境										
	森の生態学入門	1・2・3・4①～②		2		2					オムニバス
	動物の病気について	1・2・3・4①～②		2							兼2 全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)
	乾燥地の農業と緑化	1・2・3・4①～②		2							兼6 オムニバス

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	択自	由教	授	准教授	講 師	助 教	助 手	
全 学 共 通 科 目	“生きる”-「食・ バイオ・環境」の化学	1・2・3・4③～④		2			4	2	1	1		兼1 オムニバス
	分類・生態から分子まで：昆虫学入門	1・2・3・4①～②		2				1				
	分子細胞生物学概論	1・2・3・4①～②		2			2					オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を 削除 (29)
	きのこ学入門+世界遺産の自然	1・2・3・4①～②		2			2					オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を を追加 (29)
	動物の感染症とがん	1・2・3・4③～④		2								兼2 オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を を追加 (29)
	健康と生命											
	医学と生命科学	1・2・3・4①～②		2								兼15 オムニバス
	健康と疾病	1・2・3・4①～②		2								兼7 オムニバス
	健康科学と応急手当	1・2・3・4①～②		2								兼1
	人として(すてきな あなたになるために)	1・2・3・4③～④		2								兼4 全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)
	脳の世紀-脳・心・病気-	1・2・3・4①～②		2								兼15 オムニバス
	スポーツ生理学入門	1・2・3・4③～④		2								兼1
	スポーツサイエンス入門	1・2・3・4③～④		2								兼4 オムニバス
	世界のスポーツ・健康文化論	1・2・3・4①～②		2								兼1
	ウエルネスとシェイプアップ	1・2・3・4①～②、③～④		2								兼1
	放射線科学	1・2・3・4③～④		2								兼1
	微生物の世界	1・2・3・4①～②		2								兼2
	脊椎動物のかたちと働き	1・2・3・4③～④		2								兼2 オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を を削除 (29)
	鳥大発・イノベーション創造論 -『発明家』が未来をつくる-	1・2・3・4①～②		2								兼1 集中
	動物のメタボリックシンドロームと よくみられる疾患	1・2・3・4①～②		2								兼2 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	比較腫瘍学概論	1・2・3・4③～④		2								兼2 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	世界と地域											
	鳥取砂丘学	1・2・3・4①～②		2			3	1				兼5 オムニバス
	鳥取学～とっとり再発見～	1・2・3・4③～④		2			1					兼15 オムニバス
	鳥取の歴史に学ぶ	1・2・3・4①～②		2								兼11 オムニバス
	日本文学と地域文化	1・2・3・4③～④		2								兼15 オムニバス
	鳥取大学を知る	1・2・3・4①～②		2			3					兼12 オムニバス
	鳥取の海の幸を学ぶ	1・2・3・4③～④		2								兼7 オムニバス
	社会安全政策論	1・2・3・4①～②		2								兼8 オムニバス
	地域防災学	1・2・3・4①～②		2								兼11 オムニバス
	地域社会づくりの最前線Ⅰ	1・2・3・4①～②		1								兼7 オムニバス
	地域社会づくりの最前線Ⅱ	1・2・3・4①～②		1			2			1		兼5 オムニバス
	地域文化資産・鳥取と民藝	1・2・3・4①～②		2								兼5 集中
	とっとり暮らし早期体験学習	1・2・3・4①～②		2								兼2
	起業プランニング論	1・2・3・4③～④		2								兼1
	デザインプロジェクト	1・2・3・4③～④		2								兼1
												4 全学共通科目の改編により、教員を変更 (29)
	地方創生対策体験学習	1・2・3・4①～②		2								兼2 集中
	起業入門	1・2・3・4③～④		1								兼1 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	ビジネスプラン入門	1・2・3・4③～④		1								兼1 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	起業とプロトタイピング	1・2・3・4③～④		2								兼1 全学共通科目の改編により、科目名を変更し、 「人間と科学」から変更 (29)
	国際理解 (グローバル・スタディーズ)Ⅰ	1・2・3・4①～②、③～④		2								兼1
	国際理解 (グローバル・スタディーズ)Ⅱ	1・2・3・4①～②、③～④		2								兼1
	海外安全マネジメント	1・2・3・4①～②、③～④		2								兼1
	アジア・オセアニア・海諸国事情	1・2・3・4③～④		2								兼1
	メキシコ事情	1・2・3・4①～②		2								兼1
	地球環境問題Ⅰ	1・2・3・4①～②		2								兼2 オムニバス
	地球環境問題Ⅱ	1・2・3・4③～④		2								兼1
	教養ゼミナール											
	『だれが原子をみたか』を読むⅠ	1・2・3・4①～②		2								兼1
	『だれが原子をみたか』を読むⅡ	1・2・3・4③～④		2								兼1
	「分子生物学に魅せられた人々」 「細胞夜話」を読む	1・2・3・4①～②		2								兼1
	日本の名著を読む	1・2・3・4①～②		2								兼1
	ボードゲームと恋愛論	1・2・3・4①～②		2								兼1
	ボードゲームと友情論	1・2・3・4③～④		2								兼1
	宮沢賢治を読むⅠ	1・2・3・4①～②		2								兼1
	宮沢賢治を読むⅡ	1・2・3・4③～④		2								兼1
	女性研究者に学ぶ	1・2・3・4①～②		2								兼4 全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)
	論語を学ぶ	1・2・3・4③～④		2								兼1
	読書を楽しむ	1・2・3・4③～④		2								兼1
	ロジカルシンキング・プレゼンテーション入門	1・2・3・4①～②		2								兼1

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
全 学 共 通 科 目	基 幹 人 文 ・ 社 会 分 野	基礎経済学Ⅰ	1・2・3・4①～②		2								兼1	全学共通科目の改編により、「経済学」に統合 (29)
		基礎経済学Ⅱ	1・2・3・4③～④		2								兼1	全学共通科目の改編により、「経済学」に統合 (29)
		経営戦略論												
		経営管理論	1・2・3・4①～②		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更 (29)
		環境社会学	1・2・3・4③～④		2								兼1	
		社会学入門	1・2・3・4③～④		2								兼1	担当教員の死去により、科目を削除 (29)
		歴史学	1・2・3・4①～②③～④		2								兼4	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
		歴史学Ⅰ	1・2・3・4③～④		2								兼1	全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合 (29)
		歴史学Ⅱ	1・2・3・4①～②		2								兼1	全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合 (29)
		西洋政治史Ⅰ	1・2・3・4①～②		2								兼1	
		西洋政治史Ⅱ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
		世界システム論Ⅰ	1・2・3・4①～②		2								兼1	全学共通科目の改編により、「歴史学」に統合 (29)
		世界システム論Ⅱ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
		地理学の世界	1・2・3・4①～②		2			1					兼1	オムニバス
		地図入門	1・2・3・4①～②		2			1					兼1	全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)
												3		
		政治学	1・2・3・4①～②・③～④		2								兼1	全学共通科目の改編により、配当学期を変更及び教員を追加 (29)
		国際政治学	1・2・3・4①～②		2								兼1	集中
		人権保障論	1・2・3・4③～④		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	教 養 科 目	数学												
		幾何概論	1・2③～④		2								兼1	
		代数学入門	1・2③～④		2								兼1	
		解析入門Ⅰ	1・2①～②		2								兼3	
		解析入門Ⅱ	1・2③～④		2								兼1	
		物理学												
		物理学入門Ⅰ	1・2①～②		2								兼1	
		物理学入門Ⅱ－基礎電磁気学－	1・2③～④		2								兼1	
		化学												
		化学Ⅰ	1・2①～②		2								兼2	
		化学Ⅱ	1・2③～④		2								兼2	
		生物学												
		生物学Ⅰ	1・2①～②		2			1					2	
		生物学Ⅱ	1・2③～④		2			2	1	1			兼3	授業計画の見直しにより、担当教員を変更 (29)
		地学						1				1		
		地球科学(社会で活用するための基礎)	1・2①～②		2								兼1	
		地球科学(地質・地形・固体地球物理学の基礎)	1・2①～②		2					1			兼5	オムニバス
		地球科学(天文・海洋・気象学の基礎)	1・2①～②		2								兼5	オムニバス
	地球科学(新しい地球観の基礎)	1・2③～④		2								兼6	オムニバス	
	地球科学(ジ'オ'パークと自然災害・防災の基礎)	1・2③～④		2								兼10	オムニバス	
	外 国 語 科 目	英語												
		コミュニケーション英語 A	1①～②	1									兼8	
		コミュニケーション英語 B	1①～②	1									兼4	
		実践英語 A	1③～④	1									兼4	
実践英語 B		1③～④	1									兼4		
総合英語Ⅰ		2①～②	1									兼7		
総合英語Ⅱ		2③～④	1									兼7		
第二外国語														
ドイツ語基礎Ⅰ		1①～②		1								兼2		
ドイツ語基礎Ⅱ		1③～④		1								兼2		
フランス語基礎Ⅰ		1①～②		1								兼1		
フランス語基礎Ⅱ		1③～④		1								兼1		
中国語基礎Ⅰ		1①～②		1								兼2		
中国語基礎Ⅱ		1③～④		1								兼2		
韓国語基礎Ⅰ		1①～②		1								兼1		
韓国語基礎Ⅱ	1③～④		1								兼1			
スペイン語基礎Ⅰ	1①～②		1								兼2			
スペイン語基礎Ⅱ	1③～④		1								兼2			
健康 科 目 ボ ー	健康スポーツ科学実技	1①～②・③～④	1									兼4		

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
専門科目	基幹科目	国際乾燥地農学概論Ⅰ－農業生産－	2①	1			3 4	2 4					オムニバス 担当教員の昇任により、教員配置 を変更（29） オムニバス	
		国際乾燥地農学概論Ⅱ－生存基盤－	2②	1			2	1		1				
		国際乾燥地農学概論Ⅲ－環境保全－	2③	1				4 3		1	4		オムニバス 担当教員の昇任により、教員配置 を変更（29） オムニバス	
		国際乾燥地農学概論Ⅳ－農村開発－	2④	1			1			1				
		プレゼンテーション演習Ⅰ	2①	1			6 4	7 8		1	2 3		担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
		プレゼンテーション演習Ⅱ	2②	1			6 4	7 8		1	2 3			
		ディスカッション演習Ⅰ	2③	1			6 4	7 8		1	2 3		担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
		ディスカッション演習Ⅱ	3①	1			4 6	8 7	1	3	3 2			
	コース専門科目	展開科目	無機化学	2①		1		1	4					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
			分析化学Ⅰ	2①		1					1			
			分析化学Ⅱ	2②		1					1			担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
			有機化学Ⅰ	2①		1		1						
			有機化学Ⅱ	2②		1		1						担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
			植物生態生理学Ⅰ	2①		1			1			4		
			植物生態生理学Ⅱ	2②		1			1			4		
			植物生理学Ⅱ	2④		1			1					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
			保全生態学	2①		1		1						
			土壌物理学Ⅰ	2①		1		1						担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
			土壌物理学Ⅱ	2②		1		1						
			環境統計学	2①		1			1					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
			農業経済学Ⅰ	2①		1		1						
			農業経済学Ⅱ	2②		1		1						担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
			環境土壌学Ⅰ	2②		1		1	4					
			環境土壌学Ⅱ	2③		1		1	4					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
			水利用学	2②		1			1					
			農業政策学	2②		1		1	4					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
			植物栄養学Ⅱ	2④		1		1	4					
			環境熱力学	2③		1					1			担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
			土質理工学Ⅰ	2③		1			1					
			土質理工学Ⅱ	2④		1			1					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
		水理学Ⅰ	2③		1						1			
		水理学Ⅱ	2④		1							1	担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
		水理学Ⅲ	3①		1							1		
		資材利用学	2③		1		1						担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
		農地保全学Ⅰ	2③		1		1							
		農地保全学Ⅱ	2④		1		1						担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
		地理情報科学	2④		1		1							
		農業経営学Ⅱ	2④		1		1	4					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
		園芸学概論	2④		1		1							
		園芸学各論	3①		1		1						担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
		環境エネルギー学	2④		1			1						
		構造力学Ⅰ	2④		1			1					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
		構造力学Ⅱ	3①		1			1						
		構造力学Ⅲ	3②		1			1					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
		灌漑利水学	2④		1			1						
		マーケティング論	2④		1		1						担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
		食品科学Ⅱ	2④		1		1							
		生化学Ⅰ	2①		1		1	4					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
		生化学Ⅱ	2②		1		1	4						
		栽培技術学Ⅰ	3①		1			1					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
		栽培技術学Ⅱ	3②		1			1						
		国際農村開発学Ⅰ	3①		1		1						担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
		国際農村開発学Ⅱ	3②		1		1							
		農業普及学Ⅰ	3①		1						1		担当教員の昇任により、教員配置を変更（29） 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
		農業普及学Ⅱ	3②		1						1			

科目 区分	授業科目の名称		配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
専 門 科 目	コ ー ス 専 門 科 目	多変量データ解析	3①		1		1						
		環境計測評価学Ⅰ	3①		1			1					
		環境計測評価学Ⅱ	3②		1			1					
		植物分類学	3②		1		2						
		植物育種学Ⅰ	3②		1			1		1			記載漏れのため、追記 (29)
		植物育種学Ⅱ	3③		1			1		1			
		農業造構学	3②		1		1						
		水文学	3④		1			1					
		水利施設設計学	3④		1		1						
							6	7			2		
		国際乾燥地農学演習	2①		1		4	8	1	3			担当教員の昇任により、教員配置を変更 (29)
		国際乾燥地農学実験Ⅰ	2①		1			2					オムニバス 担当教員の昇任により、教員配置を変更 (29)
		国際乾燥地農学実験Ⅱ	2②		1		1	2					担当教員の昇任により、教員配置を変更 (29)
		国際乾燥地農学実験Ⅲ	2③		1			2					
								1					
		国際乾燥地農学実験Ⅳ	3①		1		1	2		1			担当教員の昇任により、教員配置を変更 (29)
							6	7		2			
		国際乾燥地農学実習	2④		4		4	8	1	3			担当教員の昇任により、教員配置を変更 (29)
							6	7		2			
		国際乾燥地農学技術英語Ⅰ	3③		1		4	8	1	3			担当教員の昇任により、教員配置を変更 (29)
							6	7		2			
		国際乾燥地農学技術英語Ⅱ	3④		1		4	8	1	3			担当教員の昇任により、教員配置を変更 (29)
							6	7		2			
		国際乾燥地農学技術英語Ⅲ	4①		1		4	8	1	3			担当教員の昇任により、教員配置を変更 (29)
	専 門 科 目	教 科 に 関 する 科 目	化学実験演習	3①～②		2	1						
			生物学実験演習	3①～②		2	1	2					
			基礎電磁気学	3①		1			1				
			物理学実験演習	3③～④		2	1	5		2			
			地学実験演習	3③～④		2	4	2	1				担当教員の昇任により、教員配置を変更 (29)
			職業指導	3通		4						兼1	
		教 職 関 係 科 目	教職入門 (中等)	1③～④		2						兼1	
			教育学概論	1・2・3・4③～④		2						兼1	
			発達と教育の心理学	1・2・3・4③～④		2						兼2	
			教育社会学	1・2・3・4③～④		2						兼1	
			地域教育政策論	2③～④		2						兼1	
			カリキュラム論	2③～④		2						兼1	
			学習科学論	2①～②		2						兼2	
			学習とテクノロジー	2①～②		2						兼1	
			科学学習指導分析Ⅰ	2①～②		2						兼1	
			科学学習指導分析Ⅱ	2③～④		2						兼1	
			生徒指導論	2③～④		2						兼1	
			教育相談 (中等)	2①～②		2						兼1	
			科学学習指導設計Ⅰ	3①～②		2						兼1	
			科学学習指導設計Ⅱ	3③～④		2						兼1	
			農業科教育法	3通		4						兼1	
			道徳教育論 (中等)	3①～②		2						兼1	
			特別活動 (中等)	3①～②		2						兼1	
			事前事後教育実習	4通		1						兼1	
			中等教育実習Ⅰ	4通		4						兼1	
			中等教育実習Ⅱ	4通		2						兼1	
			教職実践演習 (中・高等)	4③～④		2						兼3	
		に 教 科 又 は 教 職 に 関 する 科 目	学習とカリキュラム	1③～④		2						兼2	教職課程認定申請に当たり中等の科目として不適当との指摘を受けたため、科目を削除 (29)
			生涯学習論	2①～②		2						兼1	教職課程認定申請に当たり中等の科目として不適当との指摘を受けたため、科目を削除 (29)
			比較教育	3①～②		2						兼1	教職課程認定申請に当たり中等の科目として不適当との指摘を受けたため、科目を削除 (29)

【里地山環境管理学コース】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
全 学 共 通 科 目	入 門 科 目	大学入門ゼミ	1①～②	2			28	22	6	10	0	兼1	オムニバス	
		情報リテラシ	1①～②	2								兼2		
		キャリア入門Ⅰ	1①～②		2							兼1		
		キャリア入門Ⅱ	1③～④		2	7						兼5	オムニバス	
	教 科 目	人間と文化												
		応用倫理学入門	1・2・3・4③～④		2								兼1	
		子どもの生活とものづくり	1・2・3・4①～②		2								兼1	
		子どもが育つ学校づくり ～教育実践論～	1・2・3・4③～④		2								兼1	
													2	全学共通科目の改編により、担当教員を変更（29）
		発達と教育の心理学	1・2・3・4①～②・③～④		2								兼3	
		名作戯曲の創造的読解	1・2・3・4①～②		2								兼1	
		彫刻入門	1・2・3・4①～②		2								兼1	
		舞台芸術を楽しむ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅰ	1・2・3・4①～②		2								兼1	
		アメリカ手話入門Ⅱ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
		はんな研究	1・2・3・4③～④		2								兼1	
		書いて見る文字の歴史	1・2・3・4①～②		2								兼1	
		民法を学ぼう～不法行為法編～	1・2・3・4③～④		2								兼1	
		鳥取県連携講座 「くらしの経済・法律講座」	1・2・3・4①～②		2								兼15	オムニバス
		社会で活かせる人間関係力	1・2・3・4③～④		2								兼2	オムニバス
		野村証券講座「資本市場の 役割と証券投資」	1・2・3・4③～④		2								兼11	オムニバス
		西洋史読本Ⅰ	1・2・3・4①～②		2								兼1	
		西洋史読本Ⅱ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
		20世紀史Ⅰ	1・2・3・4①～②		2								兼1	
		20世紀史Ⅱ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
		現代社会とスポーツ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
		メディア論	1・2・3・4①～②・③～④		2								兼1	
		鳥取銀行講座「マーケティング基 礎」	1～4①		1								兼1	クォーター制の導入により、科目を追加（29）
		鳥取銀行講座「マーケティング実 践」	1～4②		1								兼1	クォーター制の導入により、科目を追加（29）
		鳥取銀行講座 「マーケティング論」	1・2・3・4①～②		2								兼4	オムニバス
		刑事法入門	1・2・3・4①～②		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加（29）
		考古学	1・2・3・4①～②		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加（29）
		バリアフリー支援入門	1・2・3・4①～②		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加（29）
		グローバル時代の社会と国家	1・2・3・4①～②		2								兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加（29）
		人間と科学												
		企業とものづくり実践	1・2・3・4③～④		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更し、 「世界と地域」へ変更（29）
		データハンドリング入門	1・2・3・4①～②		2								兼1	
		問題分析・計画立案入門	1・2・3・4③～④		2								兼1	
		数理ファイナンスの基礎	1・2・3・4③～④		2								兼1	
		情報エレクトロニクスの 最先端トピックス	1・2・3・4③～④		2								兼16	オムニバス
		メカライフの世界	1・2・3・4③～④		2								兼15	オムニバス
		ものづくり体験実習 ＝イメージを形にする＝	1・2・3・4①～②		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を削除（29）
		バイオテクノロジーの最前線	1・2・3・4③～④		2								兼9	オムニバス
		未来を拓く先端化学	1・2・3・4①～②		2								兼14	オムニバス
		科学リテラシー	1・2・3・4①～②・③～④		2								兼1	
		農業科学入門	1・2・3・4③～④		2				1		1			
		PCセキュリティ入門	1・2・3・4①～②		2								兼1	
		コンピュータネットワーク入門	1・2・3・4①～②		2								兼1	
		初心者のためのコンピュータ プログラミング入門	1・2・3・4③～④		2								兼1	
		人間と環境												
		森の生態学入門	1・2・3・4①～②		2			2						オムニバス
		動物の病気について	1・2・3・4①～②		2								兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除（29）
		乾燥地の農業と緑化	1・2・3・4①～②		2								兼6	オムニバス
		“生きる”～「食・ バイオ・環境」の化学	1・2・3・4③～④		2			4	2	1	1		兼1	オムニバス
		分類・生態から分子まで：昆虫学入 門	1・2・3・4①～②		2				1					
		分子細胞生物学概論	1・2・3・4①～②		2			2						オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を 削除（29）
		きのこ学入門＋世界遺産の自然	1・2・3・4①～②		2			2						オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を を追加（29）
		動物の感染症とがん	1・2・3・4③～④		2								兼2	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を を追加（29）

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
全 学 共 通 科 目	健康と生命											
	医学と生命科学	1・2・3・4①～②		2								兼15 オムニバス
	健康と疾病	1・2・3・4①～②		2								兼7 オムニバス
	健康科学と応急手当	1・2・3・4①～②		2								兼1
	人として(すてきな あなたになるために)	1・2・3・4③～④		2								兼1 全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)
	脳の世紀ー脳・心・病氣ー	1・2・3・4①～②		2								兼15 オムニバス
	スポーツ生理学入門	1・2・3・4③～④		2								兼1
	スポーツサイエンス入門	1・2・3・4③～④		2								兼4 オムニバス
	世界のスポーツ・健康文化論	1・2・3・4①～②		2								兼1
	ウエルネスとシェイプアップ	1・2・3・4①～②・③～④		2								兼1
	放射線科学	1・2・3・4③～④		2								兼1
	微生物の世界	1・2・3・4①～②		2								兼2
	脊椎動物のかたちと働き	1・2・3・4③～④		2								兼2 オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を を削除 (29)
	鳥大発・イノベーション創造論 ー『発明楽』が未来をつくるー	1・2・3・4①～②		2								兼1 集中
	動物のメタボリックシンドロームと よくみられる疾患	1・2・3・4①～②		2								兼2 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	比較腫瘍学概論	1・2・3・4③～④		2								兼2 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	世界と地域											
	鳥取砂丘学	1・2・3・4①～②		2		3	1					兼5 オムニバス
	鳥取学～とっとり再発見～	1・2・3・4③～④		2		1						兼15 オムニバス
	鳥取の歴史に学ぶ	1・2・3・4①～②		2								兼11 オムニバス
	日本文学と地域文化	1・2・3・4③～④		2								兼15 オムニバス
	鳥取大学を知る	1・2・3・4①～②		2		3						兼12 オムニバス
	鳥取の海の幸を学ぶ	1・2・3・4③～④		2								兼7 オムニバス
	社会安全政策論	1・2・3・4①～②		2								兼8 オムニバス
	地域防災学	1・2・3・4①～②		2								兼11 オムニバス
	地域社会づくりの最前線Ⅰ	1・2・3・4①～②		1								兼7 オムニバス
	地域社会づくりの最前線Ⅱ	1・2・3・4①～②		1		2			1			兼5 オムニバス
	地域文化資産・鳥取と民藝	1・2・3・4①～②		2								兼5 集中
	とっとり暮らし早期体験学習	1・2・3・4①～②		2								兼2
	起業プランニング論	1・2・3・4③～④		2								兼1
	デザインプロジェクト	1・2・3・4③～④		2								兼1
	地方創生対策体験学習	1・2・3・4①～②		2								兼2 集中
	起業入門	1・2・3・4③～④		1								兼1 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	ビジネスプラン入門	1・2・3・4③～④		1								兼1 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	起業とプロトタイピング	1・2・3・4③～④		2								兼1 全学共通科目の改編により、科目名を変更し、 「人間と科学」から変更 (29)
	国際理解 (グローバル・スタディーズ)Ⅰ	1・2・3・4①～②・③～④		2								兼1
	国際理解 (グローバル・スタディーズ)Ⅱ	1・2・3・4①～②・③～④		2								兼1
	海外安全マネジメント	1・2・3・4①～②・③～④		2								兼1
	ラテンアメリカとカリブ 海諸国事情	1・2・3・4③～④		2								兼1
	メキシコ事情	1・2・3・4①～②		2								兼1
地球環境問題Ⅰ	1・2・3・4①～②		2								兼2 オムニバス	
地球環境問題Ⅱ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
教養ゼミナール												
『だれが原子をみたか』を読むⅠ	1・2・3・4①～②		2								兼1	
『だれが原子をみたか』を読むⅡ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
「分子生物学に魅せられた人々」 「細胞夜話」を読む	1・2・3・4①～②		2								兼1	
日本の名著を読む	1・2・3・4①～②		2								兼1	
ボードゲームと恋愛論	1・2・3・4①～②		2								兼1	
ボードゲームと友情論	1・2・3・4③～④		2								兼1	
宮沢賢治を読むⅠ	1・2・3・4①～②		2								兼1	
宮沢賢治を読むⅡ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
女性研究者に学ぶ	1・2・3・4③～④		2								兼1 全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)	
論語を学ぶ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
読書を楽しむ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
ロケ・旅行・プレゼンテーション入門	1・2・3・4①～②		2								兼1	
7つの習慣-成功には原則があった！-	1・2・3・4①～②		2								兼1	
生きること楽しむために	1・2・3・4③～④		2								兼1 全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)	
複雑な社会をシュミレーションする	1・2・3・4①～②		2								兼1	
科学技術と『リスク社会』	1・2・3・4③～④		2								兼1	
クライシスマネジメントで危機管理	1・2・3・4③～④		2								兼1 全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)	

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
全 学 共 通 科 目	教 養 科 目 												

科目 区分	授業科目の名称		配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
全 学 共 通 科 目	教 養 科 目	数学											
		幾何概論	1・2③～④		2							兼1	
		代数学入門	1・2③～④		2							兼1	
		解析入門Ⅰ	1・2①～②		2							兼3	
		解析入門Ⅱ	1・2③～④		2							兼1	
		物理学											
		物理学入門Ⅰ	1・2①～②		2							兼1	
		物理学入門Ⅱ－基礎電磁気学－	1・2③～④		2							兼1	
		化学											
		化学Ⅰ	1・2①～②		2							兼2	
		化学Ⅱ	1・2③～④		2							兼2	
		生物学											
		生物学Ⅰ	1・2①～②		2			1				兼3	
		生物学Ⅱ	1・2③～④		2		1	2		1			
	基 幹・自 然分 野	地学											
		地球科学(社会で活用 するための基礎)	1・2①～②		2							兼1	
		地球科学(地質・地形・ 固体地球物理学の基礎)	1・2①～②		2				1			兼5	オムニバス
		地球科学(天文・海洋・ 気象学の基礎)	1・2①～②		2							兼5	オムニバス
		地球科学(新しい地球観 の基礎)	1・2③～④		2							兼6	オムニバス
		地球科学(ジ'オハ'ークと自然 災害・防災の基礎)	1・2③～④		2							兼10	オムニバス
	外 国 語 科 目	英語											
		コミュニケーション英語 A	1①～②	1								兼8	
		コミュニケーション英語 B	1①～②	1								兼4	
		実践英語 A	1③～④	1								兼4	
		実践英語 B	1③～④	1								兼4	
		総合英語Ⅰ	2①～②	1								兼7	
		総合英語Ⅱ	2③～④	1								兼7	
		第二外国語											
		ドイツ語基礎Ⅰ	1①～②		1							兼2	
		ドイツ語基礎Ⅱ	1③～④		1							兼2	
		フランス語基礎Ⅰ	1①～②		1							兼1	
		フランス語基礎Ⅱ	1③～④		1							兼1	
		中国語基礎Ⅰ	1①～②		1							兼2	
		中国語基礎Ⅱ	1③～④		1							兼2	
		韓国語基礎Ⅰ	1①～②		1							兼1	
		韓国語基礎Ⅱ	1③～④		1							兼1	
	健 康 科 目	スペイン語基礎Ⅰ	1①～②		1							兼2	
		スペイン語基礎Ⅱ	1③～④		1							兼2	
	健 康 科 目	健康スポーツ科学実技	1①～②・③～④	1								兼4	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
専 門 科 目	基 幹 科 目	里地里山論Ⅰ	2①	1		1 4	2		1		オムニバス
		里地里山論Ⅱ	2①	1		2 2	1				オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更 (29)
		里地里山論Ⅲ	2②	1		4		1			オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更 (29)
		里地里山論Ⅳ	2②	1		2	1	1			オムニバス 授業計画の見直しにより、担当教員を変更 (29)
		里地里山演習Ⅰ	2①	1		12 11	4	2	1		オムニバス 担当教員の昇任及び新規採用により、教員配置を変更 (29)
		里地里山演習Ⅱ	2②	1		12 11	4	2	1		オムニバス 担当教員の昇任及び新規採用により、教員配置を変更 (29)
	コ ー ス 専 門 科 目	造林学Ⅰ	2①	1		1					兼1 担当教員の昇任により、教員配置を変更 (29)
		造林学Ⅱ	3①	1		1					
		農山村社会学	2①	1			1		1		
		流域地形学Ⅰ	2①	1		1					
		流域地形学Ⅱ	2②	1		1					
		動物分類学概論	2①	1		1					
		動物分類学各論	2④	1		1					
		保全生態学	2①	1		1					
		簿記論Ⅰ	2①	1		1					
		簿記論Ⅱ	2②	1		1					
		農業経済学Ⅰ	2①	1		1					
		農業経済学Ⅱ	2②	1		1					
		森林政策学	2②	1					1		
		一般地質学Ⅰ	2②	1				1			
		一般地質学Ⅱ	2④	1				1			
		一般地質学Ⅲ	3②	1				1			
		植物分類学	2②	1		2					
		農業政策学	2②	1		1	1				
		食料流通学各論	2②	1			1				
		環境政策学	2③	1			1		1		
		森林保護学	2③	1		1		1			
		樹木医学生理学	2③	1				1			
		食品科学Ⅱ	2④	1		1					
		景観生態学Ⅰ	2③	1		1					
		景観生態学Ⅱ	3③	1		1					
		砂防学Ⅰ	2③	1			1				
		砂防学Ⅱ	2④	1			1				
		木材理学Ⅰ	2③	1			1				
		木材理学Ⅱ	2④	1			1				
		会計学	2③	1		1					
		農業経営学Ⅱ	2④	1		1	1				
		菌類分類学Ⅰ	2③	1		1					
		菌類分類学Ⅱ	2④	1			1				
		地理情報科学	2④	1		1					
		マーケティング論	2④	1		1					
		森林経営学	3①	1					1		
		環境経済学Ⅰ	3①	1		1					
		環境経済学Ⅱ	3②	1		1					
		自然再生論	3①	1		1					
		多変量データ解析	3①	1		1					
		菌類生態学Ⅰ	3①	1		1					
		菌類生態学Ⅱ	3②	1					1		
		果樹園芸学Ⅰ	3①	1		1	1				
		果樹園芸学Ⅱ	3②	1		1	1				
		国際農村開発学Ⅰ	3①	1		1					

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
コース専門科目	展開科目	国際農村開発学Ⅱ	3②		1		1						担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
		農業普及学Ⅰ	3①		1					1				
		農業普及学Ⅱ	3②		1					1				
		森林環境史論	3②		1		1							
		比較里地里山社会学	3②		1			1		1				
		動物生態学	3②		1		1							
		推測統計学	3②		1			1						
		自然災害論	3③		1		1							
		蔬菜園芸学Ⅰ	3③		1				1					
		蔬菜園芸学Ⅱ	3④		1				1					
		水文学	3④		1			1						
		森林生態学	3④		1		1							
		造園学	3④		1		1							
		里山森林実習Ⅰ（機械・木材）	2③		1		1	1		1				
		里山森林実習Ⅱ（造林・保護）	3①		1		2							
		里山森林実習Ⅲ（緑地管理）	3②		1		1			1				
		里山生態実習Ⅰ（分類・生態）	3①		1		2							
		里山生態実習Ⅱ（エコツーリズム）	3②		1		2							
		流域システム演習Ⅰ（地理情報・地形）	2④		1		2							
		流域システム演習Ⅱ（流域水文地質）	3②		1			1	1					
								2						
			里地演習Ⅰ（統計解析）	3①		1		1	1		1		担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
								2						
			里地演習Ⅱ（社会調査）	3②		1		1	1				担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
専門科目	教科に関する科目	化学実験演習	3①～②			2	1					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）		
		生物学実験演習	3①～②			2	1	2						
		基礎電磁気学	3①			1			1					
		物理学実験演習	3③～④			2	1	5		2				
						5	1							
		地学実験演習	3③～④			2	4	2	1					
		職業指導	3通			4						兼1		
	教職関係科目	教職入門（中等）	1③～④			2						兼1		
		教育学概論	1・2・3・4③～④			2						兼1		
		発達と教育の心理学	1・2・3・4③～④			2						兼2		
		教育社会学	1・2・3・4③～④			2						兼1		
		地域教育政策論	2③～④			2						兼1		
		カリキュラム論	2③～④			2						兼1		
		学習科学論	2①～②			2						兼2		
		学習とテクノロジー	2①～②			2						兼1		
		科学学習指導分析Ⅰ	2①～②			2						兼1		
		科学学習指導分析Ⅱ	2③～④			2						兼1		
		生徒指導論	2③～④			2						兼1		
		教育相談（中等）	2①～②			2						兼1		
		科学学習指導設計Ⅰ	3①～②			2						兼1		
		科学学習指導設計Ⅱ	3③～④			2						兼1		
		農業科教育法	3通			4						兼1		
		道德教育論（中等）	3①～②			2						兼1		
		特別活動（中等）	3①～②			2						兼1		
		事前事後教育実習	4通			1						兼1		
		中等教育実習Ⅰ	4通			4						兼1		
		中等教育実習Ⅱ	4通			2						兼1		
		教職実践演習（中・高等）	4③～④			2						兼3		
		に教科又は教職に関する科目	学習とカリキュラム	1③～④			2						兼2	教職課程認定申請に当たり中等の科目として不適当との指摘を受けたため、科目を削除（29）
			生涯学習論	2①～②			2						兼1	教職課程認定申請に当たり中等の科目として不適当との指摘を受けたため、科目を削除（29）
			比較教育	3①～②			2						兼1	教職課程認定申請に当たり中等の科目として不適当との指摘を受けたため、科目を削除（29）

【植物菌類生産科学コース】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置					備 考
			必 修	選 択	自 由	教 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
全 学 共 通 科 目	入門 科目	大学入門ゼミ	1①～②	2			28	22	6	10	0	兼1 オムニバス
		情報リテラシ	1①～②	2								兼2
		キャリア入門Ⅰ	1①～②	2								兼1
		キャリア入門Ⅱ	1③～④	2		7						兼5 オムニバス
	教 科 目	人間と文化										
		応用倫理学入門	1・2・3・4③～④	2								兼1
		子どもの生活とものづくり	1・2・3・4①～②	2								兼1
		子どもが育つ学校づくり ～教育実践論～	1・2・3・4③～④	2								兼1
												2 全学共通科目の改編により、担当教員を変更 (29)
		発達と教育の心理学	1・2・3・4①～②・③～④	2								兼3
		名作戯曲の創造的読解	1・2・3・4①～②	2								兼1
		彫刻入門	1・2・3・4①～②	2								兼1
		舞台芸術を楽しむ	1・2・3・4③～④	2								兼1
		アメリカ手話入門Ⅰ	1・2・3・4①～②	2								兼1
		アメリカ手話入門Ⅱ	1・2・3・4③～④	2								兼1
		はんなり研究	1・2・3・4③～④	2								兼1
		書いて見る文字の歴史	1・2・3・4①～②	2								兼1
		民法を学ぼう-不法行為法編-	1・2・3・4③～④	2								兼1
		鳥取県連携講座 「くらしの経済・法律講座」	1・2・3・4①～②	2								兼15 オムニバス
		社会で活かせる人間関係力	1・2・3・4③～④	2								兼2 オムニバス
		野村証券講座「資本市場の 役割と証券投資」	1・2・3・4③～④	2								兼11 オムニバス
		西洋史読本Ⅰ	1・2・3・4①～②	2								兼1
		西洋史読本Ⅱ	1・2・3・4③～④	2								兼1
		20世紀史Ⅰ	1・2・3・4①～②	2								兼1
		20世紀史Ⅱ	1・2・3・4③～④	2								兼1
		現代社会とスポーツ	1・2・3・4③～④	2								兼1
		メディア論	1・2・3・4①～②・③～④	2								兼1
		鳥取銀行講座「マーケティング基 礎」	1～4①	1								兼1 クォーター制の導入により、科目を追加 (29)
		鳥取銀行講座「マーケティング実 践」	1～4②	1								兼1 クォーター制の導入により、科目を追加 (29)
		鳥取銀行講座 「マーケティング論」	1・2・3・4①～②	2								兼4 オムニバス
		刑事法入門	1・2・3・4①～②	2								兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
		考古学	1・2・3・4①～②	2								兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
		バリアフリー支援入門	1・2・3・4①～②	2								兼1 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
		グローバル時代の社会と国家	1・2・3・4①～②	2								兼2 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
		人間と科学										
		企業とものづくり実践	1・2・3・4③～④	2								兼4 全学共通科目の改編により、科目名を変更し、 「世界と地域」へ変更 (29)
		データハンドリング入門	1・2・3・4①～②	2								兼1
		問題分析・計画立案入門	1・2・3・4③～④	2								兼1
		数理ファイナンスの基礎	1・2・3・4③～④	2								兼1
		情報エレクトロニクスの 最先端トピックス	1・2・3・4③～④	2								兼16 オムニバス
		メカライフの世界	1・2・3・4③～④	2								兼15 オムニバス
		ものづくり体験実習 =イメージを形にする=	1・2・3・4①～②	2								兼4 全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)
		バイオテクノロジーの最前線	1・2・3・4③～④	2								兼9 オムニバス
		未来を拓く先端化学	1・2・3・4①～②	2								兼14 オムニバス
		科学リテラシー	1・2・3・4①～②・③～④	2								兼1
		農業科学入門	1・2・3・4③～④	2				1		1		
		PCセキュリティ入門	1・2・3・4①～②	2								兼1
		コンピュータネットワーク入門	1・2・3・4①～②	2								兼1
		初心者のためのコンピュータ プログラミング入門	1・2・3・4③～④	2								兼1
		人間と環境										
		森の生態学入門	1・2・3・4①～②	2			2					オムニバス
		動物の病気について	1・2・3・4①～②	2								兼2 全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)
		乾燥地の農業と緑化	1・2・3・4①～②	2								兼6 オムニバス
		“生きる”-「食・ バイオ・環境」の化学	1・2・3・4③～④	2			4	2	1	1		兼1 オムニバス
		分類・生態から分子まで：昆虫学入 門	1・2・3・4①～②	2				1				
		分子細胞生物学概論	1・2・3・4①～②	2			2					オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を 削除 (29)
		きのこ学入門+世界遺産の自然	1・2・3・4①～②	2			2					オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を 追加 (29)
		動物の感染症とがん	1・2・3・4③～④	2								兼2 オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を 追加 (29)

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
全 学 共 通 科 目	健康と生命											
	医学と生命科学	1・2・3・4①～②		2								兼15 オムニバス
	健康と疾病	1・2・3・4①～②		2								兼7 オムニバス
	健康科学と応急手当	1・2・3・4①～②		2								兼1
	人として(すてきな あなたになるために)	1・2・3・4③～④		2								兼1 全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)
	脳の世紀ー脳・心・病氣ー	1・2・3・4①～②		2								兼15 オムニバス
	スポーツ生理学入門	1・2・3・4③～④		2								兼1
	スポーツサイエンス入門	1・2・3・4③～④		2								兼4 オムニバス
	世界のスポーツ・健康文化論	1・2・3・4①～②		2								兼1
	ウエルネスとシェイプアップ	1・2・3・4①～②・③～④		2								兼1
	放射線科学	1・2・3・4③～④		2								兼1
	微生物の世界	1・2・3・4①～②		2								兼2
	脊椎動物のかたちと働き	1・2・3・4③～④		2								兼2 オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を を削除 (29)
	鳥大発・イノベーション創造論 ー『発明楽』が未来をつくるー	1・2・3・4①～②		2								兼1 集中
	動物のメタボリックシンドロームと よくみられる疾患	1・2・3・4①～②		2								兼2 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	比較腫瘍学概論	1・2・3・4③～④		2								兼2 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	世界と地域											
	鳥取砂丘学	1・2・3・4①～②		2			3	1				兼5 オムニバス
	鳥取学～とっとり再発見～	1・2・3・4③～④		2			1					兼15 オムニバス
	鳥取の歴史に学ぶ	1・2・3・4①～②		2								兼11 オムニバス
	日本文学と地域文化	1・2・3・4③～④		2								兼15 オムニバス
	鳥取大学を知る	1・2・3・4①～②		2			3					兼12 オムニバス
	鳥取の海の幸を学ぶ	1・2・3・4③～④		2								兼7 オムニバス
	社会安全政策論	1・2・3・4①～②		2								兼8 オムニバス
	地域防災学	1・2・3・4①～②		2								兼11 オムニバス
	地域社会づくりの最前線Ⅰ	1・2・3・4①～②		1								兼7 オムニバス
	地域社会づくりの最前線Ⅱ	1・2・3・4①～②		1			2			1		兼5 オムニバス
	地域文化資産・鳥取と民藝	1・2・3・4①～②		2								兼5 集中
	とっとり暮らし早期体験学習	1・2・3・4①～②		2								兼2
	起業プランニング論	1・2・3・4③～④		2								兼1
	デザインプロジェクト	1・2・3・4③～④		2								兼1
												4 全学共通科目の改編により、教員を変更 (29)
	地方創生対策体験学習	1・2・3・4①～②		2								兼2 集中
	起業入門	1・2・3・4③～④		1								兼1 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	ビジネスプラン入門	1・2・3・4③～④		1								兼1 集中 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)
	起業とプロトタイピング	1・2・3・4③～④		2								兼1 全学共通科目の改編により、科目名を変更し、 「人間と科学」から変更 (29)
	国際理解 (グローバル・スタディーズ)Ⅰ	1・2・3・4①～②・③～④		2								兼1
	国際理解 (グローバル・スタディーズ)Ⅱ	1・2・3・4①～②・③～④		2								兼1
	海外安全マネジメント	1・2・3・4①～②・③～④		2								兼1
	ラテンアメリカとカリブ海諸国事情	1・2・3・4③～④		2								兼1
メキシコ事情	1・2・3・4①～②		2								兼1	
地球環境問題Ⅰ	1・2・3・4①～②		2								兼2 オムニバス	
地球環境問題Ⅱ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
教養ゼミナール												
『だれが原子をみたか』を読むⅠ	1・2・3・4①～②		2								兼1	
『だれが原子をみたか』を読むⅡ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
「分子生物学に魅せられた人々」 「細胞夜話」を読む	1・2・3・4①～②		2								兼1	
日本の名著を読む	1・2・3・4①～②		2								兼1	
ボードゲームと恋愛論	1・2・3・4①～②		2								兼1	
ボードゲームと友情論	1・2・3・4③～④		2								兼1	
宮沢賢治を読むⅠ	1・2・3・4①～②		2								兼1	
宮沢賢治を読むⅡ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
女性研究者に学ぶ	1・2・3・4③～④		2								兼1 全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)	
論語を学ぶ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
読書を楽しむ	1・2・3・4③～④		2								兼1	
ロジカルシンキング・プレゼンテーション入門	1・2・3・4①～②		2								兼1	
7つの習慣-成功には原則があった！-	1・2・3・4①～②		2								兼1	
生きること楽しむために	1・2・3・4③～④		2								兼1 全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)	
複雑な社会をシュミレーションする	1・2・3・4①～②		2								兼1	
科学技術と『リスク社会』	1・2・3・4③～④		2								兼1	
クライシスマネジメントで危機管理	1・2・3・4③～④		2								兼1 全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)	

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
全 学 共 通 科 目	教 養 科 目 <												

科目 区分	授業科目の名称		配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
全 学 共 通 科 目	教 養 ・ 自 然 分 野	数学											
		幾何概論	1・2③～④		2							兼1	
		代数学入門	1・2③～④		2							兼1	
		解析入門Ⅰ	1・2①～②		2							兼3	
		解析入門Ⅱ	1・2③～④		2							兼1	
		物理学											
		物理学入門Ⅰ	1・2①～②		2							兼1	
		物理学入門Ⅱ－基礎電磁気学－	1・2③～④		2							兼1	
		化学											
		化学Ⅰ	1・2①～②		2							兼2	
		化学Ⅱ	1・2③～④		2							兼2	
		生物学											
		生物学Ⅰ	1・2①～②		2			1				兼3	
		生物学Ⅱ	1・2③～④		2		1	2		1			
		地学											
		地球科学(社会で活用 するための基礎)	1・2①～②		2							兼1	
		地球科学(地質・地形・ 固体地球物理学の基礎)	1・2①～②		2				1			兼5	オムニバス
		地球科学(天文・海洋・ 気象学の基礎)	1・2①～②		2							兼5	オムニバス
		地球科学(新しい地球観 の基礎)	1・2③～④		2							兼6	オムニバス
		地球科学(ジ'オハ'ークと自然 災害・防災の基礎)	1・2③～④		2							兼10	オムニバス
	外 国 語 科 目	英語											
		コミュニケーション英語 A	1①～②	1								兼8	
		コミュニケーション英語 B	1①～②	1								兼4	
		実践英語 A	1③～④	1								兼4	
		実践英語 B	1③～④	1								兼4	
		総合英語Ⅰ	2①～②	1								兼7	
		総合英語Ⅱ	2③～④	1								兼7	
		第二外国語											
		ドイツ語基礎Ⅰ	1①～②		1							兼2	
		ドイツ語基礎Ⅱ	1③～④		1							兼2	
		フランス語基礎Ⅰ	1①～②		1							兼1	
		フランス語基礎Ⅱ	1③～④		1							兼1	
		中国語基礎Ⅰ	1①～②		1							兼2	
		中国語基礎Ⅱ	1③～④		1							兼2	
		韓国語基礎Ⅰ	1①～②		1							兼1	
		韓国語基礎Ⅱ	1③～④		1							兼1	
		スペイン語基礎Ⅰ	1①～②		1							兼2	
		スペイン語基礎Ⅱ	1③～④		1							兼2	
	健 康 科 目	健康スポーツ科学実技	1①～②・③～④	1								兼4	

科目 区分		授業科目の名称		配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
					必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
コース専門科目	展開科目	蔬菜園芸学Ⅰ	3③		1					1			担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
		蔬菜園芸学Ⅱ	3④		1					1				
		飼料作物学Ⅰ	3③		1		1							
		飼料作物学Ⅱ	3④		1		1							
		農産計測工学Ⅰ	3③		1			1						
		農産計測工学Ⅱ	3④		1			1						
		植物保護科学Ⅰ	3③		1			1						
		植物保護科学Ⅱ	3④		1			1						
		農業経営学Ⅱ	3④		1		1	1						
		森林生態学	3④		1		1							
		分子生物学Ⅰ	3①		1		1							
		分子生物学Ⅱ	3②		1		1							
		先端農学研究Ⅰ	4①		1		7	4	3	3				
		先端農学研究Ⅱ	4②		1		7	4	3	3				
		植物菌類生産科学グローバル演習Ⅰ	4①		1		7	4	3	3				
		植物菌類生産科学グローバル演習Ⅱ	4②		1		7	4	3	3				
		植物菌類生産科学グローバル演習Ⅲ	4③		1		7	4	3	3				
		植物菌類生産科学グローバル演習Ⅳ	4④		1		7	4	3	3				
専門科目	教科に関する科目	化学実験演習	3①～②			2	1					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	兼1	
		生物学実験演習	3①～②			2	1	2						
		基礎電磁気学	3①			1			1					
		物理学実験演習	3③～④			2	1	5		2				
		地学実験演習	3③～④			2	4	2	1					
		職業指導	3通			4								
	教職関係科目	教職入門（中等）	1③～④			2						兼1		
		教育学概論	1・2・3・4③～④			2						兼1		
		発達と教育の心理学	1・2・3・4③～④			2						兼2		
		教育社会学	1・2・3・4③～④			2						兼1		
		地域教育政策論	2③～④			2						兼1		
		カリキュラム論	2③～④			2						兼1		
		学習科学論	2①～②			2						兼2		
		学習とテクノロジー	2①～②			2						兼1		
		科学学習指導分析Ⅰ	2①～②			2						兼1		
		科学学習指導分析Ⅱ	2③～④			2						兼1		
		生徒指導論	2③～④			2						兼1		
		教育相談（中等）	2①～②			2						兼1		
		科学学習指導設計Ⅰ	3①～②			2						兼1		
		科学学習指導設計Ⅱ	3③～④			2						兼1		
		農業科教育法	3通			4						兼1		
		道徳教育論（中等）	3①～②			2						兼1		
		特別活動（中等）	3①～②			2						兼1		
		事前事後教育実習	4通			1						兼1		
		中等教育実習Ⅰ	4通			4						兼1		
		中等教育実習Ⅱ	4通			2						兼1		
		教職実践演習（中・高等）	4③～④			2						兼3		
		に教科又は教員に関する科目	学習とカリキュラム	1③～④			2						兼2	教職課程認定申請に当たり中等の科目として不適当との指摘を受けたため、科目を削除（29）
			生涯学習論	2①～②			2						兼1	教職課程認定申請に当たり中等の科目として不適当との指摘を受けたため、科目を削除（29）
			比較教育	3①～②			2						兼1	教職課程認定申請に当たり中等の科目として不適当との指摘を受けたため、科目を削除（29）

【農芸化学コース】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置						備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手			
全 学 共 通 科 目	入 門 科 目	大学入門ゼミ	1①～②	2			28	22	6	10	0	兼1	オムニバス	
		情報リテラシ	1①～②	2								兼2		
		キャリア入門Ⅰ	1①～②		2							兼1		
		キャリア入門Ⅱ	1③～④		2	7						兼5	オムニバス	
	教 科 目	人間と文化												
		応用倫理学入門	1・2・3・4③～④		2							兼1		
		子どもの生活とものづくり	1・2・3・4①～②		2							兼1		
		子どもが育つ学校づくり ～教育実践論～	1・2・3・4③～④		2							兼1		
												2	全学共通科目の改編により、担当教員を変更（29）	
		発達と教育の心理学	1・2・3・4①～②・③～④		2							兼3		
		名作戯曲の創造的読解	1・2・3・4①～②		2							兼1		
		彫刻入門	1・2・3・4①～②		2							兼1		
		舞台芸術を楽しむ	1・2・3・4③～④		2							兼1		
		アメリカ手話入門Ⅰ	1・2・3・4①～②		2							兼1		
		アメリカ手話入門Ⅱ	1・2・3・4③～④		2							兼1		
		はんな研究	1・2・3・4③～④		2							兼1		
		書いて見る文字の歴史	1・2・3・4①～②		2							兼1		
		民法を学ぼう-不法行為法編-	1・2・3・4③～④		2							兼1		
		鳥取県連携講座 「くらしの経済・法律講座」	1・2・3・4①～②		2							兼15	オムニバス	
		社会で活かせる人間関係力	1・2・3・4③～④		2							兼2	オムニバス	
		野村証券講座「資本市場の 役割と証券投資」	1・2・3・4③～④		2							兼11	オムニバス	
		西洋史読本Ⅰ	1・2・3・4①～②		2							兼1		
		西洋史読本Ⅱ	1・2・3・4③～④		2							兼1		
		20世紀史Ⅰ	1・2・3・4①～②		2							兼1		
		20世紀史Ⅱ	1・2・3・4③～④		2							兼1		
		現代社会とスポーツ	1・2・3・4③～④		2							兼1		
		メディア論	1・2・3・4①～②・③～④		2							兼1		
		鳥取銀行講座「マーケティング基 礎」	1～4①		1							兼1	クォーター制の導入により、科目を追加（29）	
		鳥取銀行講座「マーケティング実 践」	1～4②		1							兼1	クォーター制の導入により、科目を追加（29）	
		鳥取銀行講座 「マーケティング論」	1・2・3・4①～②		2							兼4	オムニバス	
		刑事法入門	1・2・3・4①～②		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加（29）	
		考古学	1・2・3・4①～②		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加（29）	
		バリアフリー支援入門	1・2・3・4①～②		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を追加（29）	
		グローバル時代の社会と国家	1・2・3・4①～②		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加（29）	
		人間と科学												
		企業とものづくり実践	1・2・3・4③～④		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更し、 「世界と地域」へ変更（29）	
		データハンドリング入門	1・2・3・4①～②		2							兼1		
		問題分析・計画立案入門	1・2・3・4③～④		2							兼1		
		数理ファイナンスの基礎	1・2・3・4③～④		2							兼1		
		情報エレクトロニクスの 最先端トピックス	1・2・3・4③～④		2							兼16	オムニバス	
		メカライフの世界	1・2・3・4③～④		2							兼15	オムニバス	
		ものづくり体験実習 ＝イメージを形にする＝	1・2・3・4①～②		2							兼1	全学共通科目の改編により、科目を削除（29）	
		バイオテクノロジーの最前線	1・2・3・4③～④		2							兼9	オムニバス	
		未来を拓く先端化学	1・2・3・4①～②		2							兼14	オムニバス	
		科学リテラシー	1・2・3・4①～②・③～④		2							兼1		
		農業科学入門	1・2・3・4③～④		2				1		1			
		PCセキュリティ入門	1・2・3・4①～②		2							兼1		
		コンピュータネットワーク入門	1・2・3・4①～②		2							兼1		
		初心者のためのコンピュータ プログラミング入門	1・2・3・4③～④		2							兼1		
		人間と環境												
		森の生態学入門	1・2・3・4①～②		2		2						オムニバス	
		動物の病気について	1・2・3・4①～②		2							兼2	全学共通科目の改編により、科目を削除（29）	
		乾燥地の農業と緑化	1・2・3・4①～②		2							兼6	オムニバス	
		“生きる”-「食・ バイオ・環境」の化学	1・2・3・4③～④		2		4	2	1	1		兼1	オムニバス	
		分類・生態から分子まで：昆虫学入 門	1・2・3・4①～②		2			1						
		分子細胞生物学概論	1・2・3・4①～②		2		2						オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を 削除（29）	
		きのこ学入門＋世界遺産の自然	1・2・3・4①～②		2		2						オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を を追加（29）	
		動物の感染症とがん	1・2・3・4③～④		2							兼2	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を を追加（29）	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専任教員等の配置						備 考		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手				
全 学 共 通 科 目	健康と生命													
	医学と生命科学	1・2・3・4①～②		2								兼15	オムニバス	
	健康と疾病	1・2・3・4①～②		2								兼7	オムニバス	
	健康科学と応急手当	1・2・3・4①～②		2								兼1		
	人として(すてきな あなたになるために)	1・2・3・4③～④		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)	
	脳の世紀ー脳・心・病氣ー	1・2・3・4①～②		2								兼15	オムニバス	
	スポーツ生理学入門	1・2・3・4③～④		2								兼1		
	スポーツサイエンス入門	1・2・3・4③～④		2								兼4	オムニバス	
	世界のスポーツ・健康文化論	1・2・3・4①～②		2								兼1		
	ウエルネスとシェイプアップ	1・2・3・4①～②・③～④		2								兼1		
	放射線科学	1・2・3・4③～④		2								兼1		
	微生物の世界	1・2・3・4①～②		2								兼2		
	脊椎動物のかたちと働き	1・2・3・4③～④		2								兼2	オムニバス 全学共通科目の改編により、科目を を削除 (29)	
	鳥大発・イノベーション創造論 ー『発明楽』が未来をつくるー	1・2・3・4①～②		2								兼1	集中	
	動物のメタボリックシンドロームと よくみられる疾患	1・2・3・4①～②		2								兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)	
	比較腫瘍学概論	1・2・3・4③～④		2								兼2	全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)	
	世界と地域													
	鳥取砂丘学	1・2・3・4①～②		2			3	1				兼5	オムニバス	
	鳥取学～とっとり再発見～	1・2・3・4③～④		2			1					兼15	オムニバス	
	鳥取の歴史に学ぶ	1・2・3・4①～②		2								兼11	オムニバス	
	日本文学と地域文化	1・2・3・4③～④		2								兼15	オムニバス	
	鳥取大学を知る	1・2・3・4①～②		2			3					兼12	オムニバス	
	鳥取の海の幸を学ぶ	1・2・3・4③～④		2								兼7	オムニバス	
	社会安全政策論	1・2・3・4①～②		2								兼8	オムニバス	
	地域防災学	1・2・3・4①～②		2								兼11	オムニバス	
	地域社会づくりの最前線Ⅰ	1・2・3・4①～②		1								兼7	オムニバス	
	地域社会づくりの最前線Ⅱ	1・2・3・4①～②		1			2			1		兼5	オムニバス	
	地域文化資産・鳥取と民藝	1・2・3・4①～②		2								兼5	集中	
	とっとり暮らし早期体験学習	1・2・3・4①～②		2								兼2		
	起業プランニング論	1・2・3・4③～④		2								兼1		
	デザインプロジェクト	1・2・3・4③～④		2								兼1		
												4	全学共通科目の改編により、教員を変更 (29)	
	地方創生対策体験学習	1・2・3・4①～②		2								兼2	集中	
	起業入門	1・2・3・4③～④		1								兼1	集中 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)	
	ビジネスプラン入門	1・2・3・4③～④		1								兼1	集中 全学共通科目の改編により、科目を追加 (29)	
	起業とプロトタイピング	1・2・3・4③～④		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目名を変更し、 「人間と科学」から変更 (29)	
	国際理解 (グローバル・スタディーズ)Ⅰ	1・2・3・4①～②・③～④		2								兼1		
	国際理解 (グローバル・スタディーズ)Ⅱ	1・2・3・4①～②・③～④		2								兼1		
	海外安全マネジメント	1・2・3・4①～②・③～④		2								兼1		
	ラテンアメリカとカリブ 海諸国事情	1・2・3・4③～④		2								兼1		
	メキシコ事情	1・2・3・4①～②		2								兼1		
	地球環境問題Ⅰ	1・2・3・4①～②		2								兼2	オムニバス	
	地球環境問題Ⅱ	1・2・3・4③～④		2								兼1		
教養ゼミナール														
『だれが原子をみたか』を読むⅠ	1・2・3・4①～②		2								兼1			
『だれが原子をみたか』を読むⅡ	1・2・3・4③～④		2								兼1			
「分子生物学に魅せられた人々」 「細胞夜話」を読む	1・2・3・4①～②		2								兼1			
日本の名著を読む	1・2・3・4①～②		2								兼1			
ボードゲームと恋愛論	1・2・3・4①～②		2								兼1			
ボードゲームと友情論	1・2・3・4③～④		2								兼1			
宮沢賢治を読むⅠ	1・2・3・4①～②		2								兼1			
宮沢賢治を読むⅡ	1・2・3・4③～④		2								兼1			
女性研究者に学ぶ	1・2・3・4①～②		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)		
論語を学ぶ	1・2・3・4③～④		2								兼1			
読書を楽しむ	1・2・3・4③～④		2								兼1			
ロジカルシンキング・プレゼンテーション入門	1・2・3・4①～②		2								兼1			
7つの習慣-成功には原則があった！-	1・2・3・4①～②		2								兼1			
生きること楽しむために	1・2・3・4①～②		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)		
複雑な社会をシュミレーションする	1・2・3・4①～②		2								兼1			
科学技術と『リスク社会』	1・2・3・4③～④		2								兼1			
クライシスマネジメントで危機管理	1・2・3・4③～④		2								兼1	全学共通科目の改編により、科目を削除 (29)		

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
全 学 共 通 科 目	教 養 科 目 												

科目 区分	授業科目の名称		配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
全 学 共 通 科 目	教 養 ・ 自 然 分 野	数学											
		幾何概論	1・2③～④		2							兼1	
		代数学入門	1・2③～④		2							兼1	
		解析入門Ⅰ	1・2①～②		2							兼3	
		解析入門Ⅱ	1・2③～④		2							兼1	
		物理学											
		物理学入門Ⅰ	1・2①～②		2							兼1	
		物理学入門Ⅱ－基礎電磁気学－	1・2③～④		2							兼1	
		化学											
		化学Ⅰ	1・2①～②		2							兼2	
		化学Ⅱ	1・2③～④		2							兼2	
		生物学											
		生物学Ⅰ	1・2①～②		2			1				兼3	
		生物学Ⅱ	1・2③～④		2		1	2		1			
		地学											
	外 国 語 科 目	地球科学(社会で活用 するための基礎)	1・2①～②		2							兼1	
		地球科学(地質・地形・ 固体地球物理学の基礎)	1・2①～②		2				1			兼5	オムニバス
		地球科学(天文・海洋・ 気象学の基礎)	1・2①～②		2							兼5	オムニバス
		地球科学(新しい地球観 の基礎)	1・2③～④		2							兼6	オムニバス
		地球科学(ジ'オ'ークと自然 災害・防災の基礎)	1・2③～④		2							兼10	オムニバス
		英語											
		コミュニケーション英語 A	1①～②	1								兼8	
		コミュニケーション英語 B	1①～②	1								兼4	
		実践英語 A	1③～④	1								兼4	
		実践英語 B	1③～④	1								兼4	
		総合英語Ⅰ	2①～②	1								兼7	
		総合英語Ⅱ	2③～④	1								兼7	
		第二外国語											
		ドイツ語基礎Ⅰ	1①～②		1							兼2	
		ドイツ語基礎Ⅱ	1③～④		1							兼2	
		フランス語基礎Ⅰ	1①～②		1							兼1	
		フランス語基礎Ⅱ	1③～④		1							兼1	
		中国語基礎Ⅰ	1①～②		1							兼2	
		中国語基礎Ⅱ	1③～④		1							兼2	
		韓国語基礎Ⅰ	1①～②		1							兼1	
		韓国語基礎Ⅱ	1③～④		1							兼1	
		スペイン語基礎Ⅰ	1①～②		1							兼2	
		スペイン語基礎Ⅱ	1③～④		1							兼2	
	健 康 科 目	健康スポーツ科学実技	1①～②・③～④	1								兼4	

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数		専任教員等の配置					備 考		
				必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教			助 手
専 門 科 目	基 礎 科 目	生命環境農学概論	1①	1			7					オムニバス	
		基礎生態学	1①		1		1						
		基礎力学	1①		1				1				
		基礎無機化学	1②		1			1					
		基礎統計学	1②		1			1					
		植物科学	1②		1		1						
		地形・地質学	1②		1		1		1		オムニバス		
		基礎有機化学	1③		1		3		1		オムニバス		
		栽培学概論	1③		1		1						
		土壌学	1③		1		1						
		基礎微生物学	1③		1		1						
							2						
		基礎生化学	1④		1		4	3		4	オムニバス 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）		
		基礎生命科学	1④		1		2	3		1			
	発 展 科 目	系統分類学	1④		1			1			兼1		
		気象学	1④		1								
		食料流通学概論	1④		1			1					
		作物学概論	2②		1					1		兼1 兼1	
		農業経営学Ⅰ	2③		1		1	4					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
		植物生理学Ⅰ	2③	1				1					
		植物栄養学Ⅰ	2③		1		1	4					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
		食品科学Ⅰ	2③	1			1						
		作物学各論	2④		1					1			
		植物病理学概論	2④		1				1				
		植物病理学各論	3①		1				1				
		畜産学Ⅰ	3①		1								
	畜産学Ⅱ	3②		1									
	農業化学Ⅰ	3①		1		1							
	農業化学Ⅱ	3②		1		1							
	学 科 共 通 専 門 科 目	探 求 科 目	6次産業化論	2③		1		2 4	1		4	オムニバス 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）	
			協同組合論	2④		1						兼1	
			事業計画論	3①		1						兼1	
			インターンシップ	3②		2		32 28	21 22	7 6	7 10	兼中 担当教員の昇任及び新規採用により、教員配置を変更（29）	
			地域協働型インターンシップ	3②		2		32 28	21 22	7 6	7 10	兼中 担当教員の昇任及び新規採用により、教員配置を変更（29）	
			現代農林水産業事情Ⅰ	3③		1						兼8 オムニバス	
			現代農林水産業事情Ⅱ	3④		1						兼8 オムニバス	
			野生動物保護管理学	3④		1						兼1	
								32 28	21 22	7 6	7 10	兼中 担当教員の昇任及び新規採用により、教員配置を変更（29）	
			生命環境農学演習Ⅰ	3③		2		32 28	21 22	7 6	7 10	兼中 担当教員の昇任及び新規採用により、教員配置を変更（29）	
		生命環境農学演習Ⅱ	3④		2		32 28	21 22	7 6	7 10	兼中 担当教員の昇任及び新規採用により、教員配置を変更（29）		
		卒業研究	4通		8		32 28	21 22	7 6	7 10	兼中 担当教員の昇任及び新規採用により、教員配置を変更（29）		
		生命環境農学特別講義	4②		1						兼1		
							32 28	21 22	7 6	7 10	兼中 担当教員の昇任及び新規採用により、教員配置を変更（29）		
		海外農学実践科目Ⅰ	2・3・4①・②・③・④		1		32 28	21 22	7 6	7 10	兼中 担当教員の昇任及び新規採用により、教員配置を変更（29）		
							32 28	21 22	7 6	7 10	兼中 担当教員の昇任及び新規採用により、教員配置を変更（29）		
		海外農学実践科目Ⅱ	2・3・4①・②・③・④		2		32 28	21 22	7 6	7 10	兼中 担当教員の昇任及び新規採用により、教員配置を変更（29）		
							32 28	21 22	7 6	7 10	兼中 担当教員の昇任及び新規採用により、教員配置を変更（29）		
		海外農学実践科目Ⅲ	2・3・4①・②・③・④		3		32 28	21 22	7 6	7 10	兼中 担当教員の昇任及び新規採用により、教員配置を変更（29）		
							4						
		食マネジメントⅠ	2・3・4①・②・③・④		2		4 4	2	3		オムニバス・兼中 教育効果充実のため、担当教員を変更（29）		
		食マネジメントⅡ	2・3・4①・②・③・④		2		4 4	2	3		オムニバス・兼中 教育効果充実のため、担当教員を変更（29）		
	食マネジメント演習	2・3・4①・②・③・④		2		1 1	4			兼3 オムニバス・兼中 担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	基幹科目	有機化学Ⅰ	2①	1		1					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
	基幹科目	有機化学Ⅱ	2②	1		1					
	基幹科目	生化学Ⅰ	2①	1		1	1				
	基幹科目	生化学Ⅱ	2②	1		1	1				
	基幹科目	分析化学Ⅰ	2①	1				1			担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
	基幹科目	分析化学Ⅱ	2②	1				1			
	基幹科目	食品科学Ⅱ	2④	1		1					
	基幹科目	植物生理学Ⅱ	2④	1			1				
	基幹科目	発酵生産学Ⅰ	3①	1			1				担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
	基幹科目	発酵生産学Ⅱ	3②	1			1				
	基幹科目	分子生物学Ⅰ	3①	1		1					
	基幹科目	分子生物学Ⅱ	3②	1		1					
	基幹科目	自然科学英語Ⅰ	2①	1		1			1		担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
	基幹科目	自然科学英語Ⅱ	2②	1		6	6	1	2		
	基幹科目	化学系基礎実験Ⅰ	2①	1			6	1	1		
	基幹科目	化学系基礎実験Ⅱ	2②	1			6	1	1		
	基幹科目	農芸化学実験Ⅰ	2③	3		7	6	1	1		担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
	基幹科目	農芸化学実験Ⅱ	2④	3		6	6	1	2		
	基幹科目	農芸化学実験Ⅲ	3①	3		7	6	1	2		
	基幹科目	農芸化学実験Ⅳ	3②	3		6	6	1	2		
	コース専門科目	無機化学	2①	1		1	1				担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
	コース専門科目	植物遺伝学概論	2①	1			1				
	コース専門科目	植物遺伝学各論	2②	1			1				
	コース専門科目	微生物制御学	2②	1		1					
	展開科目	微生物利用学	2③	1		1					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
	展開科目	生化学Ⅲ	2③	1		1					
	展開科目	生化学Ⅳ	2④	1		1					
	展開科目	有機化学Ⅲ	2③	1		1					
	展開科目	有機化学Ⅳ	2④	1		1					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
	展開科目	機器分析学Ⅰ	2③	1		1					
	展開科目	機器分析学Ⅱ	2④	1		1					
	展開科目	機器分析学Ⅲ	3③	1		1					
	展開科目	機器分析学Ⅳ	3④	1		1					オムニバス 教育効果充実のため、担当教員を追加（29）
	展開科目	昆虫科学Ⅰ	3①	1		1					
	展開科目	昆虫科学Ⅱ	3②	1		1					
	展開科目	応用昆虫学	3③	1		1					
	展開科目	栄養科学Ⅰ	3①	1		1					担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
	展開科目	栄養科学Ⅱ	3②	1		1					
	展開科目	食品機能科学Ⅰ	3①	1		1			1		
	展開科目	食品機能科学Ⅱ	3②	1		1			1		
	展開科目	生物活性化学Ⅰ	3①	1			1		1		担当教員の昇任により、教員配置を変更（29）
	展開科目	生物活性化学Ⅱ	3②	1			1		1		
	展開科目	天然物化学Ⅰ	3①	1		1					
	展開科目	天然物化学Ⅱ	3②	1		1					
	展開科目	植物育種学Ⅰ	3②	1			1		1		オムニバス 教育効果充実のため、担当教員を追加（29）
	展開科目	植物育種学Ⅱ	3③	1			1		1		
	展開科目	森林保護学	3③	1		1		1			
	展開科目	遺伝子工学Ⅰ	3③	1			1				
	展開科目	遺伝子工学Ⅱ	3④	1			1				オムニバス 教育効果充実のため、担当教員を追加（29）
	展開科目	植物保護科学Ⅰ	3③	1			1				
	展開科目	植物保護科学Ⅱ	3④	1			1				
	展開科目	植物バイオテクノロジーⅠ	3③	1			1				

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成○年○月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

【国際乾燥地農学コース】

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目 20	科目 281	科目 30	科目 331	科目 20 [0]	科目 276 [△5]	科目 27 [△3]	科目 323 [△8]	

【里地里山環境管理学コース】

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目 18	科目 283	科目 30	科目 331	科目 18 [0]	科目 278 [△5]	科目 27 [△3]	科目 323 [△8]	

【植物菌類生産科学コース】

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目 30	科目 271	科目 30	科目 331	科目 30 [0]	科目 266 [△5]	科目 27 [△3]	科目 323 [△8]	

【農芸化学コース】

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目 32	科目 259	科目 30	科目 321	科目 32 [0]	科目 254 [△5]	科目 27 [△3]	科目 313 [△8]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	日本語記号論	2	1・2・3・4③～④	一般	選択	隔年開講のため（平成30年度開講）(29)
2	科学哲学	2	1・2・3・4①～②・③～④	一般	選択	隔年開講のため（平成30年度開講）(29)

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	ものづくり体験実習－イメージを形にする－	2	1・2・3・4①～②	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
2	動物の病気について	2	1・2・3・4①～②	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
3	分子細胞生物学概論	2	1・2・3・4①～②	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
4	人として（すてきなあなたになるために）	2	1・2・3・4③～④	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
5	脊椎動物のかたちと働き	2	1・2・3・4③～④	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
6	生きること楽しむために	2	1・2・3・4①～②	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
7	女性研究者に学ぶ	2	1・2・3・4①～②	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
8	クライシスノベルで危機管理	2	1・2・3・4③～④	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
9	現代と倫理	2	1・2・3・4③～④	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
10	社会思想史	2	1・2・3・4③～④	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
11	哲学入門	2	1・2・3・4①～②・③～④	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
12	倫理学	2	1・2・3・4①～②	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
13	オペラ入門	2	1・2・3・4③～④	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
14	芸術学（美術）	2	1・2・3・4①～②	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
15	英米文学～英詩を読むⅠ～	2	1・2・3・4①～②	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
16	英米文学～英詩を読むⅡ～	2	1・2・3・4③～④	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
17	フランス文学	2	1・2・3・4①～②	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
18	日本の古典文学	2	1・2・3・4③～④	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
19	日本近代文学	2	1・2・3・4①～②	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
20	民法法入門	2	1・2・3・4③～④	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
21	社会学入門	2	1・2・3・4③～④	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
22	基礎経済学Ⅰ	2	1・2・3・4①～②	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
23	基礎経済学Ⅱ	2	1・2・3・4③～④	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
24	世界システム論Ⅰ	2	1・2・3・4①～②	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
25	地図入門	2	1・2・3・4①～②	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
26	歴史学Ⅰ	2	1・2・3・4③～④	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
27	歴史学Ⅱ	2	1・2・3・4①～②	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
28	情報倫理B	2	1・2・3・4③～④	一般	選択	全学共通科目改編のため。代替措置有(29)
29	学習とカリキュラム	2	1③～④	専門	選択	初等の教職に関する科目を中等の教科又は教職に関する科目として申請したが，初等の科目として認定された科目を中等の科目として取り扱うことはできないとの指摘を受けたため，科目を削除(29) なお，他の教科に関する科目で教科又は教職に関する科目の代替が可能である。
30	生涯学習論	2	2①～②	専門	選択	初等の教職に関する科目を中等の教科又は教職に関する科目として申請したが，初等の科目として認定された科目を中等の科目として取り扱うことはできないとの指摘を受けたため，科目を削除(29) なお，他の教科に関する科目で教科又は教職に関する科目の代替が可能である。

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
31	比較教育	2	3①～②	専門	選択	初等の教職に関する科目を中等の教科又は教職に関する科目として申請したが、初等の科目として認定された科目を中等の科目として取り扱うことはできないとの指摘を受けたため、科目を削除(29) なお、他の教科に関する科目で教科又は教職に関する科目の代替が可能である。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

大学の所見…初等の教職に関する科目を中等の教科又は教職に関する科目として申請したが、初等の科目として認定された科目を中等の科目として取り扱うことはできないとの指摘を受けたため、科目を削除(29)
なお、他の教科に関する科目で教科又は教職に関する科目の代替が可能であるため、学生の履修への影響はない。

学生への周知方法…履修案内冊子により周知している。配付した冊子には科目の変更を反映している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

【国際乾燥地農学コース】

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{33}{331} = \boxed{9.96} \%$$

【里地里山環境管理学コース】

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{33}{331} = \boxed{9.96} \%$$

【植物菌類生産科学コース】

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{33}{331} = \boxed{9.96} \%$$

【農芸化学コース】

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{33}{321} = \boxed{10.28} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容					備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 その他のうち、 附属病院 51,492㎡			
	校 舎 敷 地	250,060 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	250,060 ㎡				
	運動場用地	123,946 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	123,946 ㎡				
	小 計	374,006 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	374,006 ㎡				
	そ の 他	9,321,100 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,321,100 ㎡				
	合 計	9,695,106 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	9,695,106 ㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 別途附属病院 72,428㎡			
		132,192 ㎡ (132,192 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	0 ㎡ (0 ㎡)	132,192 ㎡ (132,192 ㎡)				
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	農学部生命環境農学科		
		9 室	32 室	5 室	0 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		農学部 生命環境農学科			57 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種 電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点		視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	図書、学術雑誌及び視 聴覚資料は、学部及び 学科単位での特定不能 なため、鳥取地区全体 の数 機械・器具及び標本 は、農学部生命環境農 学科	
	農学部 生命環境農学科	541,091 [112,417] (541,091 [112,417])	9,944 [2,513] (9,944 [2,513])	4,040 [4,040] (4,040 [4,040])	4,725 (4,725)	4,230 (4,230)	1 (1)		
	計	541,091 [112,417] (541,091 [112,417])	9,944 [2,513] (9,944 [2,513])	4,040 [4,040] (4,040 [4,040])	4,725 (4,725)	4,230 (4,230)	1 (1)		
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		鳥取地区	
		4,380 ㎡		663 席		463,083 冊			
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				鳥取地区	
		2,261 ㎡		武道館、弓道場、陸上競技場、野球場、テニスコート、ラグビー兼 サッカー場、水泳プール					
(8) 経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の見 積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	－ 千円	－ 千円	図書購入費	－ 千円	－ 千円	－ 千円	
		共 同 研 究 費 等	－ 千円	－ 千円	設備購入費	－ 千円	－ 千円	－ 千円	
	学生1人当 り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		－ 千円	－ 千円	－ 千円	－ 千円	－ 千円	－ 千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要			－					

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学 学 校 名 称	鳥 取 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
《 A C 対象学部等 》	年	人	年次 人	人		倍			
農学部									
生命環境農学科	4	220	－	880	学士 (農学)	1.05	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
生物資源環境学科	4	－	－	－	学士 (農学)	－	平成11年度	同上	
<学部>									
地域学部									
地域学科	4	170	－	680	学士 (地域学)	1.08	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止 平成29年度から学生 募集停止 平成29年度から学生 募集停止 平成29年度から学生 募集停止
地域創造コース	4	60	－	240	学士 (地域学)	1.08	平成29年度	同上	
人間形成コース	4	55	－	220	学士 (地域学)	1.07	平成29年度	同上	
国際地域文化コース	4	55	－	220	学士 (地域学)	1.1	平成29年度	同上	
地域政策学科	4	－	－	－	学士 (地域学)	－	平成16年度	同上	
地域教育学科	4	－	－	－	学士 (地域学)	－	平成16年度	同上	
地域文化学科	4	－	－	－	学士 (地域学)	－	平成16年度	同上	
地域環境学科	4	－	－	－	学士 (地域学)	－	平成16年度	同上	
医学部									
医学科	6	105	2年次 5	655	学士 (医学)	1.00	昭和24年度	鳥取県米子市西町 86番地	
生命科学科	4	40	－	160	学士 (生命科学)	1.03	平成2年度	同上	平成28年度から3年次編入 学定員を変更
保健学科						1.01	平成11年度	同上	
看護学専攻	4	80	3年次 2	324	学士 (看護学)	1.01	平成11年度	同上	
検査技術科学専攻	4	40	－	160	学士 (保健学)	1.01	平成11年度	同上	平成28年度から3年次編入 学定員を変更
工学部									
機械物理系学科	4	115	－	460	学士 (工学)	1.01	平成27年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成27年度から学生 募集停止 平成27年度から学生 募集停止
電気情報系学科	4	125	－	500	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
化学バイオ系学科	4	100	－	400	学士 (工学)	1.03	平成27年度	同上	
社会システム土木系学科	4	110	－	440	学士 (工学)	1.02	平成27年度	同上	
機械工学科	4	－	－	－	学士 (工学)	－	平成元年度	同上	
知能情報工学科	4	－	－	－	学士 (工学)	－	平成元年度	同上	

電気電子工学科	4	－	－	－	学士 (工学)	－	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止	
物質工学科	4	－	－	－	学士 (工学)	－	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止	
生物応用工学科	4	－	－	－	学士 (工学)	－	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止	
土木工学科	4	－	－	－	学士 (工学)	－	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止	
社会開発システム工学科	4	－	－	－	学士 (工学)	－	平成元年度	同上	平成27年度から学生募集停止	
応用数理工学科	4	－	－	－	学士 (工学)	－	平成7年度	同上	平成27年度から学生募集停止	
農学部										
共同獣医学科	6	35	－	210	学士 (獣医学)	1. 02	平成25年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	平成25年度から学生募集停止	
獣医学科	6	－	－	－	学士 (獣医学)	－	昭和24年度	同上		
<大学院>										
持続性社会創生科学研究科										
地域学専攻	2	20	－	40		0. 75	平成29年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	平成29年度から学生募集停止	
地域創生コース	2	10	－	20	修士 (地域学)	0. 60	平成29年度	同上		
人間形成コース	2	10	－	20	修士 (教育学)	0. 90	平成29年度	同上		
工学専攻	2	165	－	330	修士 (工学又は学術)	1. 18	平成29年度	同上		
農学専攻	2	46	－	92	修士 (農学)	0. 78	平成29年度	同上		
国際乾燥地科学専攻	2	20	－	40	修士 (農学又は学術)	0. 95	平成29年度	同上		
地域学研究科										
地域創造専攻	2	－	－	－	修士 (地域学)	－	平成19年度	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地	平成29年度から学生募集停止	
地域教育専攻	2	－	－	－	修士 (教育学)	－	平成19年度	同上	平成29年度から学生募集停止	
医学系研究科										
修士課程										
臨床心理学専攻	2	6	－	12	修士 (臨床心理学)	1. 66	平成21年度	鳥取県米子市西町86番地	平成6年度、医学研究科から名称変更	
博士課程										
医学専攻	4	30	－	120	博士 (医学)	1. 00	平成16年度	同上		
博士前期課程										
生命科学専攻	2	10	－	20	修士 (生命科学)	1. 00	平成6年度	同上	平成16年度、生命科学系専攻から名称変更	
機能再生医科学専攻	2	11	－	22	修士 (再生医科学)	1. 76	平成15年度	同上		
保健学専攻	2	14	－	28	修士 (保健学)	0. 99	平成16年度	同上		
博士後期課程										
生命科学専攻	3	5	－	15	博士 (生命科学)	0. 33	平成8年度	同上	平成16年度、生命科学系専攻から名称変更	
機能再生医科学専攻	3	7	－	21	博士 (再生医科学)	0. 42	平成15年度	同上		
保健学専攻	3	4	－	12	博士 (保健学)	1. 58	平成20年度	同上		

工学研究科									
博士前期課程									
機械宇宙工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
情報エレクトロニクス専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
化学・生物応用工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
社会基盤工学専攻	2	-	-	-	修士 (工学)	-	平成20年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
博士後期課程									
機械宇宙工学専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.38	平成20年度	同上	
情報エレクトロニクス専攻	3	6	-	18	博士 (工学)	0.33	平成20年度	同上	
化学・生物応用工学専攻	3	4	-	12	博士 (工学)	1.00	平成20年度	同上	
社会基盤工学専攻	3	5	-	15	博士 (工学)	0.40	平成20年度	同上	
農学研究科									
修士課程									
フィールド生産科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	平成29年度から学生 募集停止
生命資源科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
国際乾燥地科学専攻	2	-	-	-	修士 (農学)	-	平成21年度	同上	平成29年度から学生 募集停止
連合農学研究科									
博士課程									
生物生産科学専攻	3	6	-	18	博士 (農学)	0.66	平成元年度	鳥取県鳥取市湖山町 南4丁目101番地	
生物環境科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	1.00	平成元年度	同上	
生物資源科学専攻	3	4	-	12	博士 (農学)	0.83	平成元年度	同上	
国際乾燥地科学専攻	3	3	-	9	博士 (農学)	2.77	平成21年度	同上	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<農学部 生命環境農学科>

(1) 担当教員表

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	教授	猪 迫 耕 二 (51)	平成29年4月	インターンシップ ディスカッション演習Ⅰ ディスカッション演習Ⅱ プレゼンテーション演習Ⅰ プレゼンテーション演習Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 国際乾燥地農学演習 国際乾燥地農学概論Ⅱ～生存基盤～ 国際乾燥地農学技術英語Ⅰ 国際乾燥地農学技術英語Ⅱ 国際乾燥地農学技術英語Ⅲ 国際乾燥地農学実習 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 生命環境農学概論 卒業研究 地域協働型インターンシップ 土壌物理学Ⅰ 土壌物理学Ⅱ 農地保全学Ⅰ 農地保全学Ⅱ 地学実験演習						
専任	教授	緒 方 英 彦 (47)	平成29年4月	インターンシップ ディスカッション演習Ⅰ ディスカッション演習Ⅱ プレゼンテーション演習Ⅰ プレゼンテーション演習Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 国際乾燥地農学演習 国際乾燥地農学概論Ⅱ～生存基盤～ 国際乾燥地農学技術英語Ⅰ 国際乾燥地農学技術英語Ⅱ 国際乾燥地農学技術英語Ⅲ 国際乾燥地農学実習 資材利用学 水利施設設計学 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業造構学 物理学実験演習						
専任	教授	安 延 久 美 (55)	平成29年4月	インターンシップ ディスカッション演習Ⅰ ディスカッション演習Ⅱ プレゼンテーション演習Ⅰ プレゼンテーション演習Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 国際乾燥地農学演習 国際乾燥地農学概論Ⅳ～農村開発～ 国際乾燥地農学技術英語Ⅰ 国際乾燥地農学技術英語Ⅱ 国際乾燥地農学技術英語Ⅲ 国際乾燥地農学実習 国際農村開発学Ⅰ 国際農村開発学Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ						
専任	教授	山 本 定 博 (56)	平成29年4月	インターンシップ ディスカッション演習Ⅰ ディスカッション演習Ⅱ プレゼンテーション演習Ⅰ プレゼンテーション演習Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 国際乾燥地農学演習 国際乾燥地農学概論Ⅰ～農業生産～ 国際乾燥地農学技術英語Ⅰ 国際乾燥地農学技術英語Ⅱ 国際乾燥地農学技術英語Ⅲ 国際乾燥地農学実習 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 土壌学 地学実験演習						
専任	教授	唐 澤 重 考 (40)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 森林保護学 動物生態学 里山森林実習Ⅱ（造林・保護） 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ 里地里山論Ⅲ	専任	教授	唐澤—重考— (40)—	平成29年4月	里地里山論Ⅲ	授業計画の見直しにより、 担当教員を削除（29）

専任	教授	小玉 芳敬 (56)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 自然災害論 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 地形・地質学 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ 流域システム演習Ⅰ（地理情報・地形） 流域地形学Ⅰ 流域地形学Ⅱ 地学実験演習 里地里山論Ⅳ	専任	教授	能美 誠 (59)	平成29年4月	里地里山論Ⅳ	授業計画の見直しにより、 担当教員を変更（29）
専任	教授	佐野 淳之 (64)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ						
専任	教授	鶴崎 展巨 (61)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 動物生態学 動物分類学概論 動物分類学各論 里山生態実習Ⅰ（分類・生態） 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ 里地里山論Ⅲ	専任	教授	小玉 芳敬 (56)	平成29年4月	里地里山論Ⅲ	授業計画の見直しにより、 担当教員を変更（29）
									里地里山論Ⅱ	授業計画の見直しにより、 担当教員を追加（29）
専任	教授	長澤 良太 (61)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 景観生態学Ⅰ 景観生態学Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 地理情報科学 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ 流域システム演習Ⅰ（地理情報・地形） 地学実験演習 里地里山論Ⅳ	専任	教授	松田 敏信 (50)	平成29年4月	里地里山論Ⅳ	授業計画の見直しにより、 担当教員を変更（29）
専任	教授	永松 大 (48)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎生態学 植物分類学 森林生態学 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 保全生態学 里山生態実習Ⅰ（分類・生態） 里山生態実習Ⅱ（エコツーリズム） 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ 里地里山論Ⅲ	専任	講師	菅森 義晃 (35)	平成29年4月	里地里山論Ⅲ	授業計画の見直しにより、 担当教員を変更（29）
専任	教授	能美 誠 (59)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 食マネジメントⅠ 食マネジメントⅡ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 生命環境農学概論 卒業研究 地域協働型インターンシップ 環境経済学Ⅰ 環境経済学Ⅱ 里地演習Ⅱ（社会調査） 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ 里地里山論Ⅱ	専任	教授	永松 大 (48)	平成29年4月	里地里山論Ⅱ	授業計画の見直しにより、 担当教員を変更（29）
専任	教授	日置 佳之 (59)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 自然再生論 植物分類学 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 生命環境農学概論 造園学 卒業研究 地域協働型インターンシップ 里山森林実習Ⅲ（緑地管理） 里山生態実習Ⅱ（エコツーリズム） 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ 里地里山論Ⅲ	専任	教授	長澤 良太 (61)	平成29年4月	里地里山論Ⅲ	授業計画の見直しにより、 担当教員を変更（29）

専任	教授	古塚 秀夫 (63)	平成29年4月	6次産業化論 インターンシップ マーケティング論 会計学 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 食マネジメントⅠ 食マネジメントⅡ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 簿記論Ⅰ 簿記論Ⅱ 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ						
専任	教授	松田 敏信 (50)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 食マネジメントⅠ 食マネジメントⅡ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 多変量データ解析 地域協働型インターンシップ 農業経済学Ⅰ 農業経済学Ⅱ 里地演習Ⅰ（統計解析） 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ 里地里山論Ⅱ	専任	教授	日置 佳之 (59)	平成29年4月	里地里山論Ⅱ	授業計画の見直しにより、 担当教員を変更（29）
専任	教授	大住 克博 (62)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 森林環境史論 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 造林学Ⅰ 造林学Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 里山森林実習Ⅰ（機械・木材） 里山森林実習Ⅱ（造林・保護） 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ 里地里山論Ⅰ						
専任	教授	會見 忠則 (50)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎微生物学 菌類遺伝育種学 植物菌類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物菌類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物菌類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物菌類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物菌類生産科学英語Ⅰ 植物菌類生産科学英語Ⅱ 植物菌類生産科学基礎演習 植物菌類生産科学実験演習Ⅰ 植物菌類生産科学実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅰ 生物系基礎実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅲ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅳ 微生物制御学 微生物利用学					農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ	教育効果充実のため、担当 教員を追加（29）
専任	教授	田村 文男 (58)	平成29年4月	インターンシップ 園芸学概論 園芸学各論 果樹園芸学Ⅰ 果樹園芸学Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 植物菌類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物菌類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物菌類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物菌類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物菌類生産科学英語Ⅰ 植物菌類生産科学英語Ⅱ 植物菌類生産科学基礎演習 植物菌類生産科学実験演習Ⅰ 植物菌類生産科学実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅰ 生物系基礎実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅲ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 生命環境農学概論 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅳ	専任	講師	竹村 圭弘 (34)	平成29年4月	果樹園芸学Ⅰ 果樹園芸学Ⅱ	授業計画の見直しにより、 担当教員を変更（29）
									農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ	教育効果充実のため、担当 教員を追加（29）

専任	教授	山口 武視 (56)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 飼料作物学Ⅰ 飼料作物学Ⅱ 植物科学 栽培学概論 植物園類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物園類生産科学英語Ⅰ 植物園類生産科学英語Ⅱ 植物園類生産科学基礎演習 植物園類生産科学実験演習Ⅰ 植物園類生産科学実験演習Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅰ 農業演習Ⅱ 農業演習Ⅲ 農業演習Ⅳ 農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ 生物学実験演習						
専任	教授	霜村 典宏 (52)	平成29年4月	インターンシップ きのこ栽培学 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 菌類遺伝育種学 植物園類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物園類生産科学英語Ⅰ 植物園類生産科学英語Ⅱ 植物園類生産科学基礎演習 植物園類生産科学実験演習Ⅰ 植物園類生産科学実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅰ 生物系基礎実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅲ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 生命環境農学概論 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅳ					農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ	教育効果充実のため、担当 教員を追加（29）
専任	教授	中桐 昭 (60)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 菌類生態学Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物園類生産科学英語Ⅰ 植物園類生産科学英語Ⅱ 植物園類生産科学基礎演習 植物園類生産科学実験演習Ⅰ 植物園類生産科学実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅰ 生物系基礎実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅲ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅳ 微生物多様性学					農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ	教育効果充実のため、担当 教員を追加（29）
専任	教授	前川 二郎 (62)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 菌類分類学Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物園類生産科学英語Ⅰ 植物園類生産科学英語Ⅱ 植物園類生産科学基礎演習 植物園類生産科学実験演習Ⅰ 植物園類生産科学実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅰ 生物系基礎実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅲ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅳ					農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ	教育効果充実のため、担当 教員を追加（29）

専任	教授	松本 晃幸 (63)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物園類生産科学英語Ⅰ 植物園類生産科学英語Ⅱ 植物園類生産科学基礎演習 植物園類生産科学実験演習Ⅰ 植物園類生産科学実験演習Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅳ					農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ	教育効果充実のため、担当教員を追加（29）
専任	教授	東 政明 (60)	平成29年4月	インターンシップ 応用昆虫学 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎生命科学 昆虫科学Ⅰ 昆虫科学Ⅱ 自然科学英語Ⅰ 自然科学英語Ⅱ 実践農芸化学英語Ⅰ 実践農芸化学英語Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 生命環境農学概論 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農芸化学実験Ⅰ 農芸化学実験Ⅱ 農芸化学実験Ⅲ 農芸化学実験Ⅳ						
専任	教授	石原 亨 (50)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎有機化学 機器分析学Ⅰ 機器分析学Ⅱ 自然科学英語Ⅱ 実践農芸化学英語Ⅰ 実践農芸化学英語Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農芸化学実験Ⅰ 農芸化学実験Ⅱ 農芸化学実験Ⅲ 農芸化学実験Ⅳ 農薬化学Ⅰ 農薬化学Ⅱ						
専任	教授	一柳 剛 (46)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎有機化学 機器分析学Ⅲ 機器分析学Ⅳ 自然科学英語Ⅱ 実践農芸化学英語Ⅰ 実践農芸化学英語Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農芸化学実験Ⅰ 農芸化学実験Ⅱ 農芸化学実験Ⅲ 農芸化学実験Ⅳ 有機化学Ⅲ 有機化学Ⅳ 化学実験演習						
専任	教授	河野 強 (54)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎生化学 自然科学英語Ⅱ 実践農芸化学英語Ⅰ 実践農芸化学英語Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農芸化学実験Ⅰ 農芸化学実験Ⅱ 農芸化学実験Ⅲ 農芸化学実験Ⅳ 分子生物学Ⅰ 分子生物学Ⅱ						

専任	教授	田村 純一 (55)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎有機化学 自然科学英語Ⅱ 実践農芸化学英語Ⅰ 実践農芸化学英語Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 天然物化学Ⅰ 天然物化学Ⅱ 農芸化学実験Ⅰ 農芸化学実験Ⅱ 農芸化学実験Ⅲ 農芸化学実験Ⅳ 有機化学Ⅰ 有機化学Ⅱ					
専任	教授	渡邊 文雄 (58)	平成29年4月	インターンシップ 栄養科学Ⅰ 栄養科学Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎生命科学 自然科学英語Ⅱ 実践農芸化学英語Ⅰ 実践農芸化学英語Ⅱ 食品科学Ⅰ 食品科学Ⅱ 食品機能科学Ⅰ 食品機能科学Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 生命環境農学概論 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農芸化学実験Ⅰ 農芸化学実験Ⅱ 農芸化学実験Ⅲ 農芸化学実験Ⅳ					
専任	准教授	遠藤 常嘉 (48)	平成29年4月	インターンシップ ディスカッション演習Ⅰ ディスカッション演習Ⅱ プレゼンテーション演習Ⅰ プレゼンテーション演習Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 環境土壌学Ⅰ 環境土壌学Ⅱ 国際乾燥地農学演習 国際乾燥地農学概論Ⅰ-農業生産- 国際乾燥地農学技術英語Ⅰ 国際乾燥地農学技術英語Ⅱ 国際乾燥地農学技術英語Ⅲ 国際乾燥地農学実験Ⅳ 国際乾燥地農学実習 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 無機化学 地学実験演習	教授				平成28年4月昇任のため、 職名を変更(29)
専任	准教授	山田 智 (50)	平成29年4月	インターンシップ ディスカッション演習Ⅰ ディスカッション演習Ⅱ プレゼンテーション演習Ⅰ プレゼンテーション演習Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 国際乾燥地農学演習 国際乾燥地農学概論Ⅰ-農業生産- 国際乾燥地農学技術英語Ⅰ 国際乾燥地農学技術英語Ⅱ 国際乾燥地農学技術英語Ⅲ 国際乾燥地農学実験Ⅱ 国際乾燥地農学実習 植物栄養学Ⅰ 植物栄養学Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ	教授				平成29年4月昇任のため、 職名を変更(29)
専任	准教授	齊藤 忠臣 (40)	平成29年4月	インターンシップ ディスカッション演習Ⅰ ディスカッション演習Ⅱ プレゼンテーション演習Ⅰ プレゼンテーション演習Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 国際乾燥地農学演習 国際乾燥地農学概論Ⅲ-環境保全- 国際乾燥地農学技術英語Ⅰ 国際乾燥地農学技術英語Ⅱ 国際乾燥地農学技術英語Ⅲ 国際乾燥地農学実験Ⅲ 国際乾燥地農学実習 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 土質理工学Ⅰ 土質理工学Ⅱ 地学実験演習					

専任	准教授	清水 克之 (45)	平成29年4月	インターンシップ ディスカッション演習Ⅰ ディスカッション演習Ⅱ プレゼンテーション演習Ⅰ プレゼンテーション演習Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 国際乾燥地農学演習 国際乾燥地農学概論Ⅰ-農業生産- 国際乾燥地農学技術英語Ⅰ 国際乾燥地農学技術英語Ⅱ 国際乾燥地農学技術英語Ⅲ 国際乾燥地農学実験Ⅳ 国際乾燥地農学実習 水文学 水利用学 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 灌漑利水学 物理学実験演習						
専任	准教授	田川公太郎 (45)	平成29年4月	インターンシップ ディスカッション演習Ⅰ ディスカッション演習Ⅱ プレゼンテーション演習Ⅰ プレゼンテーション演習Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 環境エネルギー学 環境計測評価学Ⅱ 環境統計学 基礎統計学 国際乾燥地農学演習 国際乾燥地農学概論Ⅲ-環境保全- 国際乾燥地農学技術英語Ⅰ 国際乾燥地農学技術英語Ⅱ 国際乾燥地農学技術英語Ⅲ 国際乾燥地農学実習 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 物理学実験演習						
専任	准教授	西原 英治 (48)	平成29年4月	インターンシップ ディスカッション演習Ⅰ ディスカッション演習Ⅱ プレゼンテーション演習Ⅰ プレゼンテーション演習Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 国際乾燥地農学演習 国際乾燥地農学概論Ⅰ-農業生産- 国際乾燥地農学技術英語Ⅰ 国際乾燥地農学技術英語Ⅱ 国際乾燥地農学技術英語Ⅲ 国際乾燥地農学実験Ⅰ 国際乾燥地農学実習 栽培技術学Ⅰ 栽培技術学Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ						
専任	准教授	兵頭 正浩 (36)	平成29年4月	インターンシップ ディスカッション演習Ⅰ ディスカッション演習Ⅱ プレゼンテーション演習Ⅰ プレゼンテーション演習Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 構造力学Ⅰ 構造力学Ⅱ 構造力学Ⅲ 国際乾燥地農学演習 国際乾燥地農学概論Ⅱ-生存基盤- 国際乾燥地農学技術英語Ⅰ 国際乾燥地農学技術英語Ⅱ 国際乾燥地農学技術英語Ⅲ 国際乾燥地農学実験Ⅲ 国際乾燥地農学実習 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 物理学実験演習						
専任	准教授	寶来佐和子 (43)	平成29年4月	インターンシップ ディスカッション演習Ⅰ ディスカッション演習Ⅱ プレゼンテーション演習Ⅰ プレゼンテーション演習Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 環境計測評価学Ⅰ 基礎無機化学 国際乾燥地農学演習 国際乾燥地農学概論Ⅲ-環境保全- 国際乾燥地農学技術英語Ⅰ 国際乾燥地農学技術英語Ⅱ 国際乾燥地農学技術英語Ⅲ 国際乾燥地農学実験Ⅱ 国際乾燥地農学実習 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ						

専任	准教授	松村 一善 (49)	平成29年4月	6次産業化論 インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 食マネジメントⅠ 食マネジメントⅡ 食マネジメント演習Ⅰ 食マネジメント演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業経営学Ⅰ 農業経営学Ⅱ 農業政策学 里地演習Ⅱ（社会調査） 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ	教授					平成28年8月昇任のため、 職名を変更（29）
専任	准教授	芳賀 弘和 (44)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 砂防学Ⅰ 砂防学Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ 里地里山論Ⅰ 流域システム演習Ⅱ（流域水文地質）						
専任	准教授	万 里 (53)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 食マネジメントⅠ 食マネジメントⅡ 食料流通学概論 食料流通学各論 推測統計学 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 里地演習Ⅰ（統計解析） 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ 里地里山論Ⅱ	専任	教授	唐澤 重考 (40)	平成29年4月	里地里山論Ⅱ	授業計画の見直しにより、 担当教員を変更（29）
専任	准教授	藤本 高明 (45)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 木材理学Ⅰ 木材理学Ⅱ 里山森林実習Ⅰ（機械・木材） 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ 里地里山論Ⅰ 物理学実験演習						
専任	准教授	田中 裕之 (45)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 植物遺伝学概論 植物遺伝学各論 植物育種学Ⅰ 植物育種学Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物園類生産科学英語Ⅰ 植物園類生産科学英語Ⅱ 植物園類生産科学基礎演習 植物園類生産科学実験演習Ⅰ 植物園類生産科学実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅰ 生物系基礎実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅲ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅳ 生物学実験演習					農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ	教育効果充実のため、担当 教員を追加（29）
専任	准教授	森本 英嗣 (43)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物園類生産科学英語Ⅰ 植物園類生産科学英語Ⅱ 植物園類生産科学基礎演習 植物園類生産科学実験演習Ⅰ 植物園類生産科学実験演習Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅳ 農産計測工学Ⅰ 農産計測工学Ⅱ					農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ	教育効果充実のため、担当 教員を追加（29）

専任	准教授	野波 和好 (54)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物園類生産科学英語Ⅰ 植物園類生産科学英語Ⅱ 植物園類生産科学基礎演習 植物園類生産科学実験演習Ⅰ 植物園類生産科学実験演習Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅰ 農業演習Ⅱ 農業演習Ⅲ 農業演習Ⅳ 農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ 農業機械学Ⅰ 農業機械学Ⅱ 物理学実験演習						
専任	准教授	早乙女 梢 (35)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物園類生産科学英語Ⅰ 植物園類生産科学英語Ⅱ 植物園類生産科学基礎演習 植物園類生産科学実験演習Ⅰ 植物園類生産科学実験演習Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅳ 園類分類学Ⅱ 系統分類学 生物系基礎実験演習Ⅰ 生物系基礎実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅲ					農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ	教育効果充実のため、担当 教員を追加（29）
専任	准教授	明石 欣也 (48)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎生化学 自然科学英語Ⅱ 実践農芸化学英語Ⅰ 実践農芸化学英語Ⅱ 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 生化学Ⅲ 生化学Ⅳ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農芸化学実験Ⅰ 農芸化学実験Ⅱ 農芸化学実験Ⅲ 農芸化学実験Ⅳ	教授					平成28年10月昇任のため、 職名を変更（29）
専任	准教授	有馬 二朗 (42)	平成29年4月	インターンシップ 化学系基礎実験Ⅰ 化学系基礎実験Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎生化学 自然科学英語Ⅱ 実践農芸化学英語Ⅰ 実践農芸化学英語Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農芸化学実験Ⅰ 農芸化学実験Ⅱ 農芸化学実験Ⅲ 農芸化学実験Ⅳ 発酵生産学Ⅰ 発酵生産学Ⅱ						
専任	准教授	岡 真理子 (47)	平成29年4月	インターンシップ 化学系基礎実験Ⅰ 化学系基礎実験Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎生命科学 自然科学英語Ⅱ 実践農芸化学英語Ⅰ 実践農芸化学英語Ⅱ 植物生理学Ⅰ 植物生理学Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農芸化学実験Ⅰ 農芸化学実験Ⅱ 農芸化学実験Ⅲ 農芸化学実験Ⅳ 生物学実験演習						

専任	准教授	上中 弘典 (45)	平成29年4月	インターンシップ 化学系基礎実験Ⅰ 化学系基礎実験Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎生命科学 自然科学英語Ⅱ 実践農芸化学英語Ⅰ 実践農芸化学英語Ⅱ 植物バイオテクノロジーⅠ 植物バイオテクノロジーⅡ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農芸化学実験Ⅰ 農芸化学実験Ⅱ 農芸化学実験Ⅲ 農芸化学実験Ⅳ						
専任	准教授	中 秀司 (44)	平成29年4月	インターンシップ 化学系基礎実験Ⅰ 化学系基礎実験Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎生命科学 自然科学英語Ⅱ 実践農芸化学英語Ⅰ 実践農芸化学英語Ⅱ 植物保護科学Ⅰ 植物保護科学Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農芸化学実験Ⅰ 農芸化学実験Ⅱ 農芸化学実験Ⅲ 農芸化学実験Ⅳ						
専任	准教授	藪田 行哲 (42)	平成29年4月	インターンシップ 遺伝子工学Ⅰ 遺伝子工学Ⅱ 化学系基礎実験Ⅰ 化学系基礎実験Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎生化学 自然科学英語Ⅱ 実践農芸化学英語Ⅰ 実践農芸化学英語Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農芸化学実験Ⅰ 農芸化学実験Ⅱ 農芸化学実験Ⅲ 農芸化学実験Ⅳ						
専任	講師	池野なつ美 (31)	平成29年4月	インターンシップ ディスカッション演習Ⅰ ディスカッション演習Ⅱ プレゼンテーション演習Ⅰ プレゼンテーション演習Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 環境熱力学 基礎力学 国際乾燥地農学演習 国際乾燥地農学概論Ⅲ-環境保全- 国際乾燥地農学技術英語Ⅰ 国際乾燥地農学技術英語Ⅱ 国際乾燥地農学技術英語Ⅲ 国際乾燥地農学実習 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 基礎電磁気学						
					専	講師	岩永 史子 (37)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 森林保護学 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ	平成29年1月新規採用に伴い、担当教員を追加（29）
専任	講師	菅森 義晃 (35)	平成29年4月	インターンシップ 一般地質学Ⅰ 一般地質学Ⅱ 一般地質学Ⅲ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 地形・地質学 里地里山演習Ⅰ 里地里山演習Ⅱ 流域システム演習Ⅱ（流域水文地質） 地学実験演習 里地里山論Ⅳ	専任	准教授	万 里 (53)	平成29年4月	里地里山論Ⅳ	授業計画の見直しにより、担当教員を変更（29）

専任	講師	大崎久美子 (38)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物園類生産科学英語Ⅰ 植物園類生産科学英語Ⅱ 植物園類生産科学基礎演習 植物園類生産科学実験演習Ⅰ 植物園類生産科学実験演習Ⅱ 植物病理学概論 植物病理学各論 生物系基礎実験演習Ⅰ 生物系基礎実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅲ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅳ					農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ	教育効果充実のため、担当教員を追加（29）
専任	講師	竹村 圭弘 (34)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物園類生産科学英語Ⅰ 植物園類生産科学英語Ⅱ 植物園類生産科学基礎演習 植物園類生産科学実験演習Ⅰ 植物園類生産科学実験演習Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅳ					生物系基礎実験演習Ⅰ 生物系基礎実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅲ 農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ 農業演習Ⅰ 農業演習Ⅱ 農業演習Ⅲ	教育効果充実のため、担当教員を追加（29）
専任	講師	近藤 謙介 (43)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物園類生産科学英語Ⅰ 植物園類生産科学英語Ⅱ 植物園類生産科学基礎演習 植物園類生産科学実験演習Ⅰ 植物園類生産科学実験演習Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅰ 農業演習Ⅱ 農業演習Ⅲ 農業演習Ⅳ 農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ 農業基礎演習Ⅳ 蔬菜園芸学Ⅰ 蔬菜園芸学Ⅱ						
専任	講師	上野 琴巳 (36)	平成29年4月	インターンシップ 化学系基礎実験Ⅰ 化学系基礎実験Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎有機化学 自然科学英語Ⅱ 実践農芸化学英語Ⅰ 実践農芸化学英語Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農芸化学実験Ⅰ 農芸化学実験Ⅱ 農芸化学実験Ⅲ 農芸化学実験Ⅳ 分析化学Ⅰ 分析化学Ⅱ						
専任	助教	衣笠 利彦 (41)	平成29年4月	インターンシップ ディスカッション演習Ⅰ ディスカッション演習Ⅱ プレゼンテーション演習Ⅰ プレゼンテーション演習Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 国際乾燥地農学演習 国際乾燥地農学概論Ⅲ-環境保全- 国際乾燥地農学技術英語Ⅰ 国際乾燥地農学技術英語Ⅱ 国際乾燥地農学技術英語Ⅲ 国際乾燥地農学実験Ⅰ 国際乾燥地農学実験Ⅱ 植物生態生理学Ⅰ 植物生態生理学Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ		准教授				平成29年4月昇任のため、職名を変更（29）

専任	助教	アリス エリカ パイ サ (38)	平成29年4月	インターンシップ ディスカッション演習Ⅰ ディスカッション演習Ⅱ プレゼンテーション演習Ⅰ プレゼンテーション演習Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 国際乾燥地農学演習 国際乾燥地農学概論Ⅳ-農村開発- 国際乾燥地農学技術英語Ⅰ 国際乾燥地農学技術英語Ⅱ 国際乾燥地農学技術英語Ⅲ 国際乾燥地農学実習 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業普及学Ⅰ 農業普及学Ⅱ						
専任	助教	吉岡 有美 (30)	平成29年4月	インターンシップ ディスカッション演習Ⅰ ディスカッション演習Ⅱ プレゼンテーション演習Ⅰ プレゼンテーション演習Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 国際乾燥地農学演習 国際乾燥地農学概論Ⅱ-生存基盤- 国際乾燥地農学技術英語Ⅰ 国際乾燥地農学技術英語Ⅱ 国際乾燥地農学技術英語Ⅲ 国際乾燥地農学実験Ⅳ 国際乾燥地農学実習 水理学Ⅰ 水理学Ⅱ 水理学Ⅲ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 物理学実験演習						
専任	助教	片野 洋平 (42)	平成29年4月	6次産業化論 インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 食マネジメントⅠ 食マネジメントⅡ 環境政策学 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農山村社会学 比較里山里山社会学 里山演習Ⅰ（統計解析） 里山里山演習Ⅰ 里山里山演習Ⅱ	准教授					平成29年4月昇任のため、 職名を変更（29）
専任	助教	芳賀 大地 (30)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 森林経営学 森林政策学 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 里山森林実習Ⅰ（機械・木材） 里山森林実習Ⅲ（緑地管理） 里山里山演習Ⅰ 里山里山演習Ⅱ 里山里山論Ⅰ 物理学実験演習						
専任	助教	佐久間 俊 (31)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 植物育種学Ⅰ 植物育種学Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物園類生産科学英語Ⅰ 植物園類生産科学英語Ⅱ 植物園類生産科学基礎演習 植物園類生産科学実験演習Ⅰ 植物園類生産科学実験演習Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅳ					農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ	教育効果充実のため、担当 教員を追加（29）

専任	助教	辻 渉 (40)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 作物学概論 作物学各論 植物園類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物園類生産科学英語Ⅰ 植物園類生産科学英語Ⅱ 植物園類生産科学基礎演習 植物園類生産科学実験演習Ⅰ 植物園類生産科学実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅰ 生物系基礎実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅲ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅳ					農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ	教育効果充実のため、担当教員を追加（29）
専任	助教	遠藤 直樹 (29)	平成29年4月	インターンシップ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 園類生態学Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅰ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅱ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅲ 植物園類生産科学グローバル演習Ⅳ 植物園類生産科学英語Ⅰ 植物園類生産科学英語Ⅱ 植物園類生産科学基礎演習 植物園類生産科学実験演習Ⅰ 植物園類生産科学実験演習Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 先端農学研究Ⅰ 先端農学研究Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農業演習Ⅳ					生物系基礎実験演習Ⅰ 生物系基礎実験演習Ⅱ 生物系基礎実験演習Ⅲ 農業基礎演習Ⅰ 農業基礎演習Ⅱ 農業基礎演習Ⅲ	教育効果充実のため、担当教員を追加（29）
専任	助教	岩崎 崇 (34)	平成29年4月	インターンシップ 化学系基礎実験Ⅰ 化学系基礎実験Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎生化学 自然科学英語Ⅱ 実践農芸化学英語Ⅰ 実践農芸化学英語Ⅱ 生物活性化学Ⅰ 生物活性化学Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農芸化学実験Ⅰ 農芸化学実験Ⅱ 農芸化学実験Ⅲ 農芸化学実験Ⅳ		准教授				平成28年10昇任のため、職名を変更（29）
専任	助教	美藤 友博 (31)	平成29年4月	インターンシップ 化学系基礎実験Ⅰ 化学系基礎実験Ⅱ 海外農学実践科目Ⅰ 海外農学実践科目Ⅱ 海外農学実践科目Ⅲ 基礎生命科学 自然科学英語Ⅱ 実践農芸化学英語Ⅰ 実践農芸化学英語Ⅱ 食品機能科学Ⅰ 食品機能科学Ⅱ 生命環境農学演習Ⅰ 生命環境農学演習Ⅱ 卒業研究 地域協働型インターンシップ 農芸化学実験Ⅰ 農芸化学実験Ⅱ 農芸化学実験Ⅲ 農芸化学実験Ⅳ						
兼任	教授	伊藤 壽啓 (58)	平成29年4月	環境衛生学 食品衛生学						
兼任	教授	菱沼 貢 (58)	平成29年4月	畜産学Ⅰ 畜産学Ⅱ						
兼任	教授	寺川志奈子 (54)	平成29年4月	発達と教育の心理学						
兼任	教授	山根 俊喜 (60)	平成29年4月	カリキュラム論 道徳教育論（中等） 事前事後教育実習 中等教育実習Ⅰ 中等教育実習Ⅱ						
兼任	教授	高橋ちぐさ (64)	平成29年4月	科学学習指導分析Ⅱ 科学学習指導設計Ⅰ 教職実践演習（中・高等）						

兼担	教授	児玉 基一朗 (58)	平成29年4月	生命環境農学特別講義							
兼担	准教授	柿内 真紀 (51)	平成29年4月	地域教育政策論 教職入門（中等）							
兼担	准教授	河合 務 (45)	平成29年4月	教育学概論							
兼担	准教授	高橋 千枝 (45)	平成29年4月	発達と教育の心理学							
兼担	准教授	兒島 明 (48)	平成29年4月	教育社会学							
兼担	准教授	溝口 達也 (52)	平成29年4月	学習科学論 学習とテクノロジー							
兼担	准教授	小笠原 拓 (44)	平成29年4月	学習科学論 教職実践演習（中・高）							
兼担	准教授	木村 玲二 (47)	平成29年4月	気象学							
兼担	准教授	一盛 真 (53)	平成29年4月	特別活動（中等）	兼任						平成29年3月他大学へ転出のため、兼担から変更 (29)
兼担	講師	泉 直志 (33)	平成29年4月	科学学習指導分析Ⅰ 科学学習指導設計Ⅱ 教職実践演習（中・高等）							
兼担	講師	石本 雄真 (35)	平成29年4月	生徒指導論 教育相談（中等）							
兼任	講師	北川 太一 (58)	平成29年4月	協同組合論							
兼任	講師	櫻本 直美 (43)	平成29年4月	事業計画論							
兼任	講師	星野 康人 (52)	平成29年4月	食マネジメント演習							
兼任	講師	森田 愛 (38)	平成29年4月	食マネジメント演習							
兼任	講師	川井 豊 (34)	平成29年4月	食マネジメント演習							
兼任	講師	佐々木俊二 (49)	平成29年4月	現代農林水産業事情Ⅰ 現代農林水産業事情Ⅱ							
兼任	講師	野口 信孝 (51)	平成29年4月	現代農林水産業事情Ⅰ							
兼任	講師	橋本 俊司 (54)	平成29年4月	現代農林水産業事情Ⅰ							
兼任	講師	松原 秀樹 (51)	平成29年4月	現代農林水産業事情Ⅰ							
兼任	講師	山川 渉 (38)	平成29年4月	現代農林水産業事情Ⅰ							
兼任	講師	笠原 宏人 (56)	平成29年4月	現代農林水産業事情Ⅰ							

兼任	講師	氏 良介 (49)	平成29年4月	現代農林水産業事情Ⅰ						
兼任	講師	稲本充加子 (40)	平成29年4月	現代農林水産業事情Ⅰ 現代農林水産業事情Ⅱ						
兼任	講師	田村 和典 (57)	平成29年4月	現代農林水産業事情Ⅱ						
兼任	講師	川上 敬介 (49)	平成29年4月	現代農林水産業事情Ⅱ						
兼任	講師	河田 強 (54)	平成29年4月	現代農林水産業事情Ⅱ						
兼任	講師	田中 成彦 (52)	平成29年4月	現代農林水産業事情Ⅱ						
兼任	講師	谷口 真澄 (43)	平成29年4月	現代農林水産業事情Ⅱ						
兼任	講師	田村 佳利 (32)	平成29年4月	現代農林水産業事情Ⅱ						
兼任	講師	山本 福壽 (66)	平成29年4月	樹木医学生理学 野生動物保護管理学	専	講師	岩永 史子 (37)	平成29年4月	樹木医学生理学	平成29年1月新規採用に伴い、担当教員を変更(29)
兼任	講師	井上 明男 (77)	平成29年4月	職業指導 農業科教育法						

- (注)
- ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ 認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2)－① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	
	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
13 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2)－② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)
28	22	6	10	66	32	21	7	7	67	27	21	7	7	62
(32)	(21)	(7)	(7)	(67)						[△1]	[△1]	[1]	[△3]	[△4]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
合計（A）				後任補充状況の集計（B）						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）	③の合計数（c）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計（C）			後任補充状況の集計（D）							
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（Ａ）＋（Ｃ）				後任補充状況の集計（Ｂ）＋（Ｄ）							
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
0	人	必修	該当なし	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
		選択		科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
		自由		科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)				
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年2月)	該当なし			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年2月)				
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年2月)				

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<農学部 生命環境農学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

鳥取大学農学部ファカルティ・ディベロップメント委員会 ※規則は別紙のとおり

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

開催なし（平成29年5月以降開催予定あり）

c 委員会の審議事項等

- ・ 授業改善のための基本方針及び実施体制に関する事項
- ・ 教授方法等の改善のための支援に関する事項
- ・ FDの推進・啓発を目的とした講演会及び教職員の研修等に関する事項
- ・ その他FDに関する必要な事項

② 実施状況

a 実施内容

開催なし（平成29年5月開催予定）

b 実施方法

開催なし（平成29年5月開催予定）

c 開催状況（教員の参加状況含む）

開催なし（平成29年5月開催予定）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

開催なし（平成29年5月開催予定）

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

実施なし（平成29年5月及び平成29年7月実施予定）

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・ 教員への結果配布、大学ホームページ上に公開

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

改組後の初年度であるため、現時点では設置の趣旨・目的の達成状況についての評価はできない。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

未定

③ 認証評価を受ける計画

・平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受ける予定

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有) ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成29年 9月 1日)

鳥取大学農学部ファカルティ・ディベロップメント委員会規程

平成 2 3 年 1 1 月 2 1 日

鳥取大学農学部規則第 7 号

(目的)

第 1 条 鳥取大学農学部（以下「本学部」という。）に、鳥取大学学則第 2 4 条の 3 に規定するファカルティ・ディベロップメント（本学部の授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究。以下「F D」という。）を推進するため、鳥取大学農学部ファカルティ・ディベロップメント委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(任務)

第 2 条 委員会は、次の各号に掲げる事項の実施を任務とする。

- 一 授業改善のための基本方針及び実施体制に関する事項
- 二 教授方法等の改善のための支援に関する事項
- 三 F D の推進・啓発を目的とした講演会及び教職員の研修等に関する事項
- 四 その他 F D に関し必要な事項

(組織)

第 3 条 委員会は、次の各号に掲げる者をもって組織する。

- 一 教務担当副学部長
- 二 生物資源環境学科及び共同獣医学科から推薦された教員 各 2 人
- 三 その他学部長が必要と認めた者

(任期)

第 4 条 前条第 2 号の委員の任期は 2 年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 前条第 3 号の委員の任期は、学部長がその都度定める。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、教務担当副学部長をもって充てる。

2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

(会議)

第6条 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって開くものとする。

2 委員会の議事は、出席した委員の3分の2以上の同意をもって決する。

3 委員会が必要と認めたときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聞くことができる。

(報告)

第7条 委員長は、授業視察・授業参観及び授業改善計画書等FD活動の結果を学部長に報告する。

(指導・助言)

第8条 学部長は、前条の報告を基に、必要に応じ、教員に教育の内容及び方法の改善について指導・助言する。

(事務)

第9条 委員会に関する事務は、農学部教務係において処理する。

(雑則)

第10条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、平成23年11月21日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。